

リストNo		14-001		施設コード		04034	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		消防ヘリポート					
所在(町名・番地)		浜名区四大地10-2					
利用者の圏域別分類等		広域			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局消防総務課					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防職員、国・県等航空関係者					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	7,446.97	m ²	建物情報	総延床面積	875.06	m ²
	うち所有面積	0.00	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	7,446.97	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)				耐震性能(1a値)(主要建物)	新	
用途地域		市街化調整区域			耐震工事(主要建物)	—	
立地適正化計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)	2009/12/10	
	都市機能誘導区域	—			経過年数(主要建物)	15	
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用	—	
					エレベーター	—	
	洪水ハザードマップ※				多機能トイレ	—	
	南海トラフ巨大地震津波※						
	緊急避難場所				太陽光発電		
	避難所			ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	90,400	89,600	89,600
	物件費(委託料)	2,388	2,038	2,455
	維持補修費(修繕費)	468	99	2,788
	物件費(光熱水費)	1,776	1,595	1,930
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	95,032	93,332	96,773
	行政コスト(BーA)	95,032	93,332	96,773
収支前年比		101.82	96.44	111.36
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		7,417	7,417	7,417
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	163,457	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		349,673	—	349,673
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	331,700	—	331,700
	一般財源	17,973	—	17,973

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)										
改修費										
1										
0.8										
0.6										
0.4										
0.2										
0										
	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-087	熊玉分団大平	コミュニティ	1.2
そ の 他 の 分 類	12-007	農業バイオセンター	市域	0.1
	04-005	フルーツパーク	広域	1.0
	18-019	大平書庫	地域	1.2
	23-035	滝沢キャンプ場トイレ	小規模等	1.4
	20-003	浜北環境センター	市域	1.5

基本情報	リストNo	14-001	施設コード	04034	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	消防ヘリポート			所管課	消防局消防総務課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務					
		主な利用者	消防職員、国・県等航空関係者					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
	事業①	—			2024	0	0	0
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
	事業②	—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
	事業③	—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
—			2024	0	0	0		
事業④	—			2023	—	—	—	
	—			2022	—	—	—	
	—			2024	0	0	0	
	—			2023	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	108,601	106,658	110,590	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

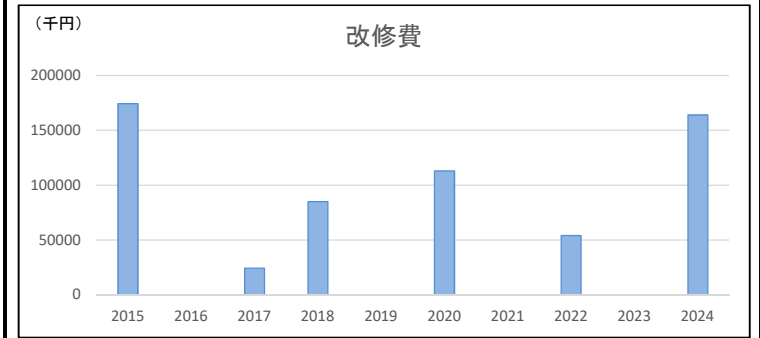
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価					
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→				
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある				【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	施設及び設備等について、施設運営の支障となるような不具合は発生していないが、軽微なものについても状態の悪化により大規模な修繕とならないよう計画的に予防保全していく必要がある。						
対応策	施設管理者による定期・日常点検及び建築・電気・機械の専門家による施設パトロールにより、建物及び設備の状態を把握することで、不具合を早期に発見し、機能や性能を常に良好な状態に保つよう適切に維持管理していく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
民活導入	複合化	—	—				
	広域化	—	—				
個別方針	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。						
	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。						

リストNo	14-002		施設コード	01344			
利用用途別分類(施設分類)	消防施設						
施設名	消防局・中消防署						
所在(町名・番地)	中央区下池川町19-1						
利用者の圏域別分類等	市域			非中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産		消防施設			
主管課	消防局消防総務課						
所管課	消防局消防総務課						
設置根拠(法)							
条例							
設置目的	消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
主な利用者	消防職員、地域住民						
運営形態	直営						
指定管理または 包括管理委託等の期間	～						
管理者名	—						
開館時間	—						
土地情報	土地面積	5,357.74	m ²	建物情報	総延床面積	7,348.57	m ²
	うち所有面積	5,357.74	m ²		構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	7	
	代表地目(現況地目)	官公庁用地			耐震性能(Ia値)(主要建物)	新	
用途地域		近隣商業地域		耐震工事(主要建物)	-		
化計画 立地適正	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1991/5/1		
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	33		
	居住誘導区域	-					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD 化 情報	身障者用駐車場	-	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		-		
	洪水ハザードマップ※	1m～3m			エレベーター	-	
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	-		
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電	○	
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,063	2,106	2,134
	収入計(A)	1,063	2,106	2,134
支出(千円)	人件費	1,202,200	1,181,000	1,164,000
	物件費(委託料)	47,704	20,980	41,944
	維持補修費(修繕費)	3,851	3,856	1,708
	物件費(光熱水費)	24,683	21,612	24,619
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)		1,278,438	1,227,448	1,232,271
行政コスト(B-A)		1,277,375	1,225,342	1,230,137
収支前年比		104.25	99.61	100.56
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		52,024	52,024	52,162
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	395,235	881,538	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		2,443,520	—	2,443,520
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	1,696,700	—	1,696,700
	一般財源	746,820	—	746,820

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	ヘリコプターテレビ電送システム(地上システム)更新工事	163,900	2015	ガスタービン発電設備改修工事	78,300
2022	消防指令センター改修工事	54,017	2015	中消防署LED照明導入工事	9,884
2020	空調設備改修工事	92,400	2015	衛星地球局設備撤去工事	5,130
2020	ガスタービン発電設備自動始動発電機盤改修工事	16,621	2014	画像伝送システム制御部更新工事	20,358
2020	直流電源装置蓄電池更新工事	3,927	2013	庁舎電算室空調設備改修工事	11,550
2018	外壁改修工事	14,621	2012	消防指令センター空調機更新工事	6,328
2018	屋根防水工事	27,385	2012	画像伝送システム高所監視カメラ用無停電電源装置交換工事	4,830
2018	設備改修工事	43,092	2011	高機能消防指令センター総合整備工事	1,089,900
2017	消防用設備更新工事	24,330	2011	中消防署太陽光発電設備設置工事	9,645
2015	消防救急デジタル無線設備指令管制システム等接続工事	81,000	2011	中消防署系統空調設備チラー更新工事	8,920



近隣施設				
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	14-031	浜松第6分団	コミュニティ	0.4
	14-028	浜松第1分団	コミュニティ	0.8
	14-030	浜松第3分団	コミュニティ	0.9
	14-029	浜松第2分団	コミュニティ	1.2
	14-037	浜松第15分団	コミュニティ	1.3
	14-036	浜松第11分団	コミュニティ	1.5
	14-003	中消防署鴨江出張所・浜松第16分団	地域	1.5
	14-033	浜松第5分団	コミュニティ	1.9
その他の分類	04-012	茶室「松韻亭」	地域	0.3
	03-010	勤労会館(Uホール)	地域	0.3
	01-003	元目分庁舎	市域	0.3
	07-011	中部学園放課後児童会	生活	0.4
	18-001	山下町書庫	地域	0.4
	16-002	防災学習センター	市域	0.4
	04-002	浜松城公園天守閣	広域	0.5
	15-097	浜松中部学園(中部小学校・中学校)	生活	0.5

基本情報	リストNo	14-002	施設コード	01344	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	消防局・中消防署			所管課	消防局消防総務課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。						
	特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
	事業①	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
	事業②	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
	事業③	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
事業④	—	2024	0	0	0			
		2023	—	—	—			
		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	173,826	166,746	167,398	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

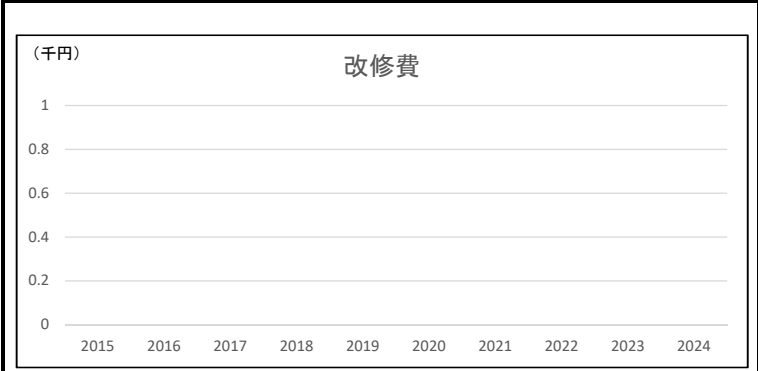
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比率による評価		↑前年収支比率、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		利用状況等による評価→
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年劣化による施設及び設備の不具合が多く発生しており、現状を放置した場合、損害の拡大及び修繕コストが増大する恐れがあるため、破損及び故障により損なわれた機能、性能が施設運営上必要とされる水準を下回ることがないよう、効率的な修繕計画を立てていく必要がある。		
対応策	事後保全ではなく予防保全の体制を確立し、計画的に施設・設備の保守、点検、修繕等を行うことで、早期劣化や老朽化の予防による施設の長寿命化及び中・長期的な維持管理コストの縮減を図っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
個別方針	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。		
	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。		

リストNo		14-003		施設コード		01876			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		中消防署鴨江出張所・浜松第16分団							
所在(町名・番地)		中央区鴨江二丁目1-11							
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局消防総務課							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防職員、地域住民							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地情報	土地面積		4,767.02	m ²	建物情報	総延床面積		1,277.89	m ²
	うち所有面積		4,767.02	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		官公庁用地			耐震性能(Ia値)(主要建物)		新	
用途地域		第一種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)		—			
立地適正化計画	誘導施設					建築年月日(主要建物)		2010/3/19	
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		15		
	居住誘導区域		—						
防災情報	土砂災害警戒区域※				UD化情報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※					エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所				脱炭素	太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



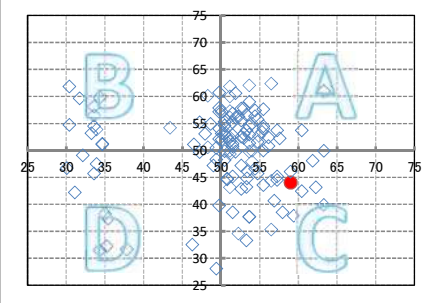
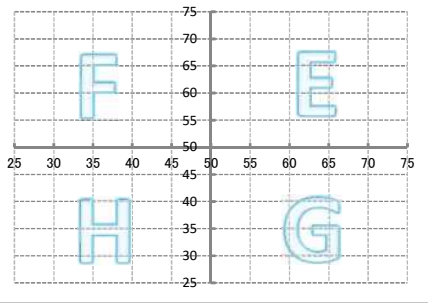
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	127	195	203
	収入計(A)	127	195	203
支出(千円)	人件費	196,000	196,000	196,000
	物件費(委託料)	1,707	1,850	1,683
	維持補修費(修繕費)	142	600	1,060
	物件費(光熱水費)	2,509	2,241	2,473
行政コスト(B-A)	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	200,358	200,691	201,216
	行政コスト(B-A)	200,231	200,496	201,013
	収支前年比	99.87	99.74	101.45
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		7,713	7,713	7,713
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	343,989	169,962	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		381,856	—	381,856
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	353,200	—	353,200
一般財源		28,656	—	28,656

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-032	浜松第4分団	コミュニティ	0.9
	14-028	浜松第1分団	コミュニティ	1.1
その他の分類	14-015	南消防署	地域	1.3
	14-016	消防車両整備工場	地域	1.3
	14-034	浜松第12分団	コミュニティ	1.5
	14-002	消防局・中消防署	市域	1.5
	14-030	浜松第3分団	コミュニティ	1.7
	14-031	浜松第6分団	コミュニティ	1.9
	01-004	鴨江分庁舎	市域	0.1
その他の分類	08-003	鴨江保育園	生活	0.1
	15-094	西部中学校	生活	0.3
	09-001	保健所	市域	0.3
	09-002	口腔保健医療センター	市域	0.3
	18-009	旧保健所	地域	0.4
	11-003	子どものこころの診療所	市域	0.4
	04-015	賀茂真淵記念館	地域	0.4

基本情報	リストNo	14-003	施設コード	01876	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	中消防署鴨江出張所・浜松第16分団			所管課	消防局消防総務課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
				のべ募集人員	参加者数			
事業①		—			2024	0	0	0
					2023	—	—	—
					2022	—	—	—
事業②		—			2024	0	0	0
					2023	—	—	—
					2022	—	—	—
事業③		—			2024	0	0	0
					2023	—	—	—
				2022	—	—	—	
事業④	—			2024	0	0	0	
				2023	—	—	—	
				2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	156,689	156,896	157,301	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

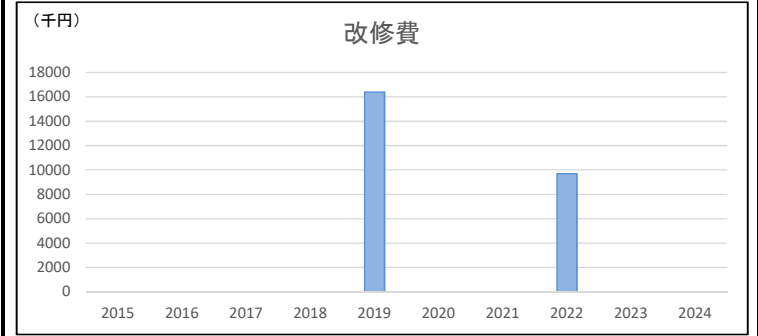
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価  建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価  利用状況等による評価→	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある 【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	施設及び設備等について、施設運営の支障となるような不具合は発生していないが、軽微なものについても状態の悪化により大規模な修繕とならないよう計画的に予防保全していく必要がある。		
対応策	施設管理者による定期・日常点検及び建築・電気・機械の専門家による施設パトロールにより、建物及び設備の状態を把握することで、不具合を早期に発見し、機能や性能を常に良好な状態に保つよう適切に維持管理していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。		
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。		

リストNo		14-004		施設コード		02086			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		中消防署相生出張所・浜松第7分団							
所在(町名・番地)		中央区相生町8-7							
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局消防総務課							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防職員、地域住民							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		1,188.20	m ²	建物 情報	総延床面積		885.26	m ²
	うち所有面積		1,188.20	m ²		構造(主要建物)		鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		3	
	代表地目(現況地目)		官公庁用地			耐震性能(Ia値)(主要建物)		新	
用途地域		近隣商業地域		耐震工事(主要建物)		-			
誘導施設				建築年月日(主要建物)		1988/3/10			
化 計 画	都市機能誘導区域		-		経過年数(主要建物)		37		
	居住誘導区域		-						
	防 災 情 報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		-
		浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		-
洪水ハザードマップ※		3m～5m		エレベーター			-		
南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ			-		
緊急避難場所									
避難所				太陽光発電					
特 記 事 項					ZEBの種類				
	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



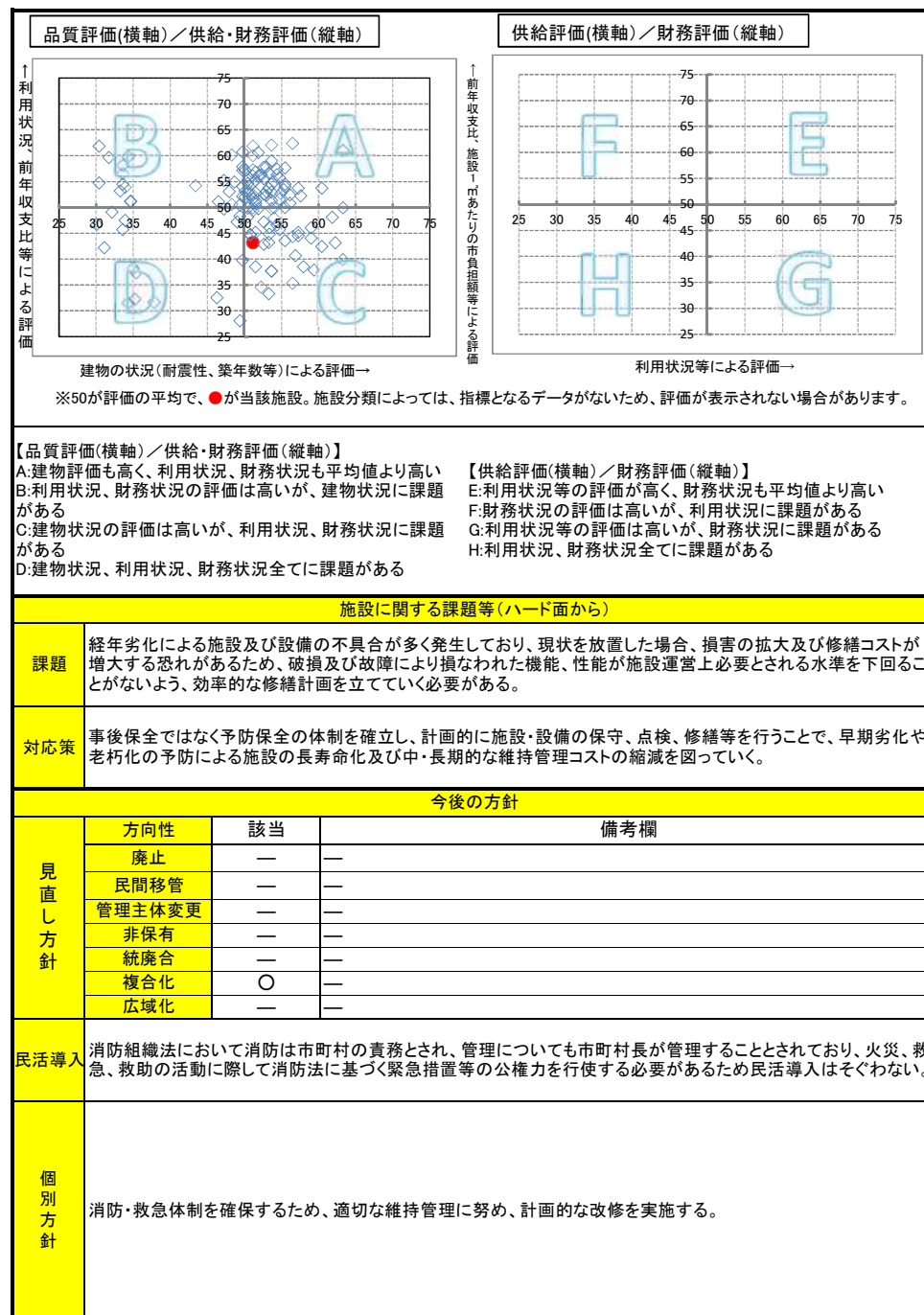
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	109	122
	収入計(A)	0	109	122
	人件費	154,000	154,000	154,000
支出(千円)	物件費(委託料)	273	300	287
	維持補修費(修繕費)	505	1,076	4,994
	物件費(光熱水費)	1,910	1,762	2,312
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	156,688	157,138	161,593
行政コスト(B-A)		156,688	157,029	161,471
収支前年比		99.78	97.25	103.11
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		4,409	4,409	4,409
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	88,331	57,320	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		192,315	—	192,315
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	192,315	—	192,315

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	給水設備改修工事	9,702			
	2019	浜松市中消防署相生出張所外壁及び屋根改修工事	16,398			
	2008	庁舎改修工事(建築工事・電気設備工事)	11,445			
	2008	庁舎改修工事(機械設備工事)	6,446			



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-042	浜松第14分団	コミュニティ	0.7
	14-033	浜松第5分団	コミュニティ	0.8
	14-029	浜松第2分団	コミュニティ	0.9
	14-037	浜松第15分団	コミュニティ	1.0
	14-036	浜松第11分団	コミュニティ	1.8
	14-028	浜松第1分団	コミュニティ	1.8
その他の分類	03-024	東部協働センター	生活	0.3
	26-036	木戸雨水ポンプ場	—	0.5
	13-001	富吉団地改良住宅	地域	0.5
	03-069	江東会館	コミュニティ	0.6
	07-005	さとう第2放課後児童会	生活	0.6
	15-007	佐藤小学校	生活	0.6
	07-004	さとう放課後児童会	生活	0.6
	18-010	北寺島倉庫	地域	0.6

基本情報	リストNo	14-004	施設コード	02086	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	中消防署相生出張所・浜松第7分団			所管課	消防局消防総務課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務						
		主な利用者	消防職員、地域住民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				—	—	—			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		—	—	—				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	176,997	177,382	182,400	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-005		施設コード		02647	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		中消防署高台出張所					
所在(町名・番地)		中央区住吉三丁目18-1					
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局消防総務課					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防職員、地域住民					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	492.73	m ²	建物情報	総延床面積	365.00	m ²
	うち所有面積	492.73	m ²		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Ia値)(主要建物)		0.87		
用途地域		近隣商業地域			耐震工事(主要建物)	-	
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)	1971/3/1	
	都市機能誘導区域	-			経過年数(主要建物)	54	
	居住誘導区域	-					
防災 情報	土砂災害警戒区域※			U D 化 情 報	身障者用駐車場	-	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		-		
	洪水ハザードマップ※				エレベーター	-	
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ	-	
	緊急避難場所				太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	124	315	339
	収入計(A)	124	315	339
支出 (千円)	人件費	154,000	154,000	154,000
	物件費(委託料)	194	178	103
	維持補修費(修繕費)	0	23	134
	物件費(光熱水費)	1,921	1,659	2,058
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	156,115	155,860	156,295
	行政コスト(BーA)	155,991	155,545	155,956
収支前年比		100.29	99.74	100.06
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		467	467	467
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	35,784	2,354	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		9,984	—	9,984
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	9,984	—	9,984

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

1

0.8

0.6

0.4

0.2

0

2015

2016

2017

2018

2019

2020

2021

2022

2023

2024

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-038	浜松第10分団	コミュニティ	1.2
	14-035	浜松第9分団	コミュニティ	1.2
	14-036	浜松第11分団	コミュニティ	1.9
	14-030	浜松第3分団	コミュニティ	1.9
そ の 他 の 分 類	15-041	泉小学校	生活	0.4
	07-012	たかだい放課後児童会	生活	0.4
	22-002	浜松市リハビリテーション病院	広域	0.4
	03-026	高台協働センター	生活	0.4
	25-001	住吉庁舎	—	0.5
	13-017	住吉二丁目団地	地域	0.5
	03-083	幸町会館	コミュニティ	0.6
15-115	高台中学校	生活	0.6	

基本情報	リストNo	14-005	施設コード	02647	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	中消防署高台出張所			所管課	消防局消防総務課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
		特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	—		2024	0	0	0
					2023	—	—	—
					2022	—	—	—
		事業②	—		2024	0	0	0
					2023	—	—	—
2022					—	—	—	
事業③		—		2024	0	0	0	
				2023	—	—	—	
				2022	—	—	—	
事業④		—		2024	0	0	0	
				2023	—	—	—	
	2022			—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023
行政コスト/面積(円)		427,373	426,151	427,277	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
施設利用率(%)		—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

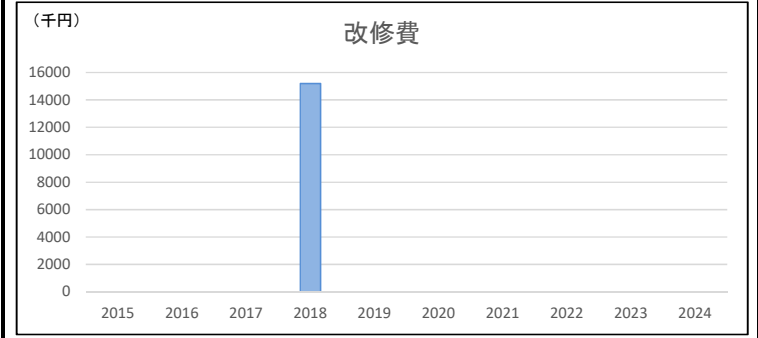
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年による施設の老朽化が著しく、施設運営に支障をきたすような不具合が発生しており、屋根、外壁、配管からの漏水や空調設備の機能停止及び外壁や屋根の腐食や剥落による人的、物的被害を及ぼす恐れがある。旧耐震基準により建設された庁舎であり耐震性能が不足しているため、建替え又は補強による耐震対策の必要がある。		
対応策	移転建替工事を実施する。 【スケジュール】 令和4年設計・駐車場整備、令和5年土地購入・駐車場整備、令和6～7年造成・建設工事、令和8年供用開始・解体工事		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使するため民活導入はそぐわない。		
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、建替え等を実施する。		

リストNo		14-006		施設コード		01879			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		中消防署富塚出張所・浜松第8分団							
所在(町名・番地)		中央区富塚町1714-1							
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局消防総務課							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防職員、地域住民							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地情報	土地面積		1,515.00	m ²	建物情報	総延床面積		599.92	m ²
	うち所有面積		1,515.00	m ²		構造(主要建物)		鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		官公庁用地			耐震性能(Ia値)(主要建物)		新	
用途地域		第一種低層住居専用地域		耐震工事(主要建物)		—			
立地適正化計画	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1987/3/1	
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		38		
	居住誘導区域		—						
	防災情報	土砂災害警戒区域※				UD化情報	身障者用駐車場		—
浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用			—		
洪水ハザードマップ※		1m～3m		エレベーター			—		
南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ			—		
緊急避難場所									
避難所				太陽光発電					
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	6	44	52
	収入計(A)	6	44	52
支出(千円)	人件費	84,000	84,000	84,000
	物件費(委託料)	374	426	362
	維持補修費(修繕費)	29	340	2,177
	物件費(光熱水費)	1,969	1,727	1,924
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)		86,372	86,493	88,463
行政コスト(B-A)		86,366	86,449	88,411
収支前年比		99.90	97.78	102.28
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,053	2,053	2,053
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	93,277	24,637	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		131,361	115,988	247,349
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	86,900	86,900
	一般財源	131,361	29,088	160,449

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2018	外壁改修工事	8,120			
2018	屋根防水工事	7,080			



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-030	浜松第3分団	コミュニティ	1.4
その他の分類	03-025	富塚協働センター	生活	0.1
	07-008	とみつか放課後児童会	生活	0.1
	15-011	富塚小学校	生活	0.2
	15-123	富塚中学校	生活	0.3
	15-048	富塚西小学校	生活	0.6
	07-007	こりす・こりす第2放課後児童会	生活	0.6
	03-070	富塚西会館	コミュニティ	0.7
	08-006	権現谷保育園	生活	0.8

基本情報	リストNo	14-006	施設コード	01879	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	中消防署富塚出張所・浜松第8分団			所管課	消防局消防総務課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業②		—		2024	0	0	0	
	—		2023	—	—	—		
	—		2022	—	—	—		
事業③	—		2024	0	0	0		
	—		2023	—	—	—		
	—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0		
	—		2023	—	—	—		
	—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	143,963	144,101	147,371	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

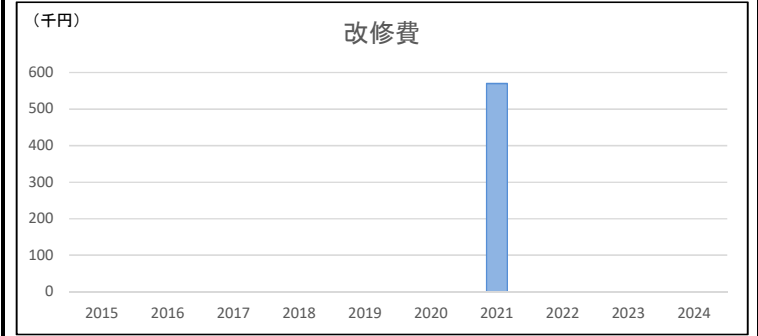
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比率による評価		↑前年収支比率、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		利用状況等による評価→
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年劣化による施設及び設備の不具合が多く発生しており、現状を放置した場合、損害の拡大及び修繕コストが増大する恐れがあるため、破損及び故障により損なわれた機能、性能が施設運営上必要とされる水準を下回ることがないよう、効率的な修繕計画を立てていく必要がある。		
対応策	事後保全ではなく予防保全の体制を確立し、計画的に施設・設備の保守、点検、修繕等を行うことで、早期劣化や老朽化の予防による施設の長寿命化及び中・長期的な維持管理コストの縮減を図っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
個別方針	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。		
	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。		

リストNo		14-007		施設コード		02646			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		中消防署曳馬野出張所							
所在(町名・番地)		中央区三方原町388-5							
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局消防総務課							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防職員、地域住民							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		4,475.46	m ²	建物 情報	総延床面積		1,694.19	m ²
	うち所有面積		4,475.46	m ²		構造(主要建物)		鉄筋コンクリート一部鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		雑種地			耐震性能(Ia値)(主要建物)		新	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)		—			
				建築年月日(主要建物)		1993/6/1			
立地 計画 適正	誘導施設				経過年数(主要建物)		31		
	都市機能誘導区域		—						
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情報	身障者用駐車場		—	
						車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※					多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所				脱炭 素	太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	167	558	565
	収入計(A)	167	558	565
支出(千円)	人件費	224,000	224,000	224,000
	物件費(委託料)	1,126	1,202	1,181
	維持補修費(修繕費)	3,177	959	1,293
	物件費(光熱水費)	3,451	3,303	4,069
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)		231,754	229,464	230,543
行政コスト(B-A)		231,587	228,906	229,978
収支前年比		101.17	99.53	100.39
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		8,294	8,405	8,405
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	291	150,998	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	556,051	405,430	961,481	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	304,000	304,000
	一般財源	556,051	101,430	657,481

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	給水ポンプ更新工事(小額工事)	570			
2012	自家給油施設整備工事	18,350			



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-040	浜松第29分団	コミュニティ	0.8
その他の分類	07-060	みかた放課後児童会	生活	0.6
	16-005	教育センター	市域	0.6
	15-029	三方原小学校	生活	0.6
	08-018	三方原保育園	生活	0.7
	08-031	三方原幼稚園	生活	0.7
	03-052	三方原協働センター	生活	0.8
	03-100	三方原会館	コミュニティ	0.8
	15-107	北星中学校	生活	0.9

基本情報	リストNo	14-007	施設コード	02646	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	中消防署曳馬野出張所			所管課	消防局消防総務課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。						
	特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
	事業①	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
	事業②	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
	事業③	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
事業④	—	2024	0	0	0			
		2023	—	—	—			
		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	136,695	135,112	135,745	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
↑利用状況、前年収支比率等による評価		↑前年収支比率、施設1㎡あたりの市負担額等による評価					
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→				
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある				【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	経年劣化による施設及び設備の不具合が多く発生しており、現状を放置した場合、損害の拡大及び修繕コストが増大する恐れがあるため、破損及び故障により損なわれた機能、性能が施設運営上必要とされる水準を下回ることがないよう、効率的な修繕計画を立てていく必要がある。						
対応策	事後保全ではなく予防保全の体制を確立し、計画的に施設・設備の保守、点検、修繕等を行うことで、早期劣化や老朽化の予防による施設の長寿命化及び中・長期的な維持管理コストの縮減を図っていく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
民活導入	複合化	○	—				
	広域化	—	—				
	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。						
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。更新時には、分団施設との合築等も検討する。						

リストNo		14-008		施設コード		02084	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		東消防署					
所在(町名・番地)		中央区篠ヶ瀬町1374					
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局消防総務課					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防職員、地域住民					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	3,432.00	m ²	建物情報	総延床面積	949.20	m ²
	うち所有面積	3,432.00	m ²		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)	官公庁用地			耐震性能(1a値)(主要建物)	1.27	
用途地域		近隣商業地域		耐震工事(主要建物)	有		
立地計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1977/3/30		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	48		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※	3m～5m			エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※		脱炭素	多機能トイレ	—		
	緊急避難場所			太陽光発電			
避難所				ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	119	513	470
	収入計（A）	119	513	470
支出（千円）	人件費	385,200	388,000	388,000
	物件費（委託料）	709	669	647
	維持補修費（修繕費）	678	338	1,234
	物件費（光熱水費）	3,047	2,941	3,512
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	389,634	391,948	393,393
行政コスト（B－A）		389,515	391,435	392,923
収支前年比		99.51	99.62	101.80
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		3,047	3,047	3,047
B S 情 報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	155,754	6,095	0	
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		76,935	—	76,935
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	76,935	—	76,935

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
改修費(千円)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-043	浜松第20分団	コミュニティ	0.0
	14-044	浜松第24分団	コミュニティ	2.0
その他の分類	23-001	天竜川駅自由通路	地域	0.6
	07-026	和田っ子放課後児童会	生活	0.6
	15-021	和田小学校	生活	0.6
	08-023	和田幼稚園	生活	0.7
	10-008	ふれあい交流センター青龍	地域	0.9
	09-006	東部保健福祉センター(いきいきプラザ天竜川)	地域	0.9
	15-103	天竜中学校	生活	1.0
	13-019	北島団地	地域	1.0

基本情報	リストNo	14-008	施設コード	02084	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	東消防署			所管課	消防局消防総務課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。						
	特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況
事業①		—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
事業②		—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
事業③		—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
	2021		—	—	—			
事業④	—	2024	0	0	0			
		2023	—	—	—			
		2022	—	—	—			
		2021	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	410,361	412,384	413,952	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

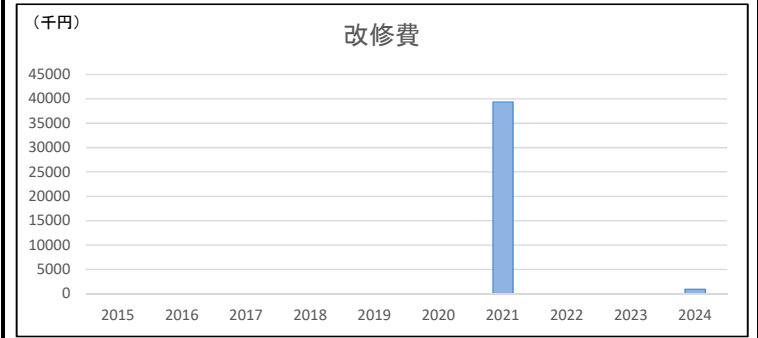
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年による施設の老朽化が著しく、施設運営に支障をきたすような不具合が発生しており、屋根、外壁、配管からの漏水や空調設備の機能停止及び人的、物的被害を及ぼす恐れのある外壁や屋根の破損や剥落については、早急に対策を講じる必要がある。		
対応策	施設の重要度や安全性の確保、建築後の経過年数及び施設の劣化状況を考慮して優先順位をつけたうえで、長期的に躯体を維持するための最低限必要な部位(屋根・外壁・設備)について、災害時の拠点施設が備えるべき一定の機能水準を確保するよう改修を実施し、計画的かつ効果的な施設保全を図っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。		
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。更新時には、分団施設との合築等も検討する。		

リストNo		14-009		施設コード		02085							
利用用途別分類(施設分類)		消防施設											
施設名		東消防署上石田出張所											
所在(町名・番地)		中央区上石田町827											
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域								
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設							
主管課		消防局消防総務課											
所管課		消防局消防総務課											
設置根拠(法)													
条例													
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。											
主な利用者		消防職員、地域住民											
運営形態		直営											
指定管理または 包括管理委託等の期間		～											
管理者名		—											
開館時間		—											
土地 情報	土地面積		3,165.58		㎡		建物 情報	総延床面積		1,472.61		㎡	
	うち所有面積		3,165.58		㎡			構造(主要建物)		鉄筋コンクリート一部鉄骨造			
	うち借地面積		0.00		㎡			地上階数(主要建物)		2			
	代表地目(現況地目)		官公庁用地					耐震性能(1a値)(主要建物)		新			
用途地域		市街化調整区域						耐震工事(主要建物)		-			
化計画 立地 適正	誘導施設						UD 化 情報	建築年月日(主要建物)		1999/6/1			
	都市機能誘導区域		-					経過年数(主要建物)		25			
	居住誘導区域		-										
防災 情報	土砂災害警戒区域※						UD 化 情報	身障者用駐車場		-			
	浸水エリアの場合の浸水深							車イスでの施設利用		-			
	洪水ハザードマップ※		3m～5m					エレベーター		-			
	南海トラフ巨大地震津波※							多機能トイレ		-			
	緊急避難場所							太陽光発電					
避難所								ZEBの種類					
特記事項		※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。											



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	152	191	208
	収入計(A)	152	191	208
支出(千円)	人件費	238,000	238,000	238,000
	物件費(委託料)	1,441	1,328	1,291
	維持補修費(修繕費)	917	562	3,108
	物件費(光熱水費)	4,064	3,878	5,159
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)		244,422	243,768	247,558
行政コスト(B-A)		244,270	243,577	247,350
収支前年比		100.28	98.47	101.82
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		9,178	9,178	9,178
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	105,781	210,934	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		419,289	190,931	610,220
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	143,100	143,100
	一般財源	419,289	47,831	467,120

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	給水ポンプ改修工事	971			
	2021	消防庁舎外壁・屋根改修工事	31,318			
	2021	浸水対応工事	8,038			



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-045	浜松第21分団	コミュニティ	1.5
	14-046	浜松第22分団	コミュニティ	1.9
その他の分類	03-088	恒武会館	コミュニティ	1.1
	01-010	東行政センター	地域	1.4
	12-005	総合産業展示館	市域	1.4
	07-037	おおせ放課後児童会	生活	1.4
	26-039	市野雨水ポンプ場	—	1.4
	08-012	笠井保育園	生活	1.5
	13-020	笠井新田団地	地域	1.5
	15-042	大瀬小学校	生活	1.5

基本情報	リストNo	14-009	施設コード	02085	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	東消防署上石田出張所			所管課	消防局消防総務課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。						
	特記事項							
	—							
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
	事業①	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
	事業②	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
	事業③	—	2024	0	0	0		
2023			—	—	—			
2022			—	—	—			
2024			0	0	0			
事業④	—	2024	0	0	0			
		2023	—	—	—			
		2022	—	—	—			
		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	165,876	165,405	167,967	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

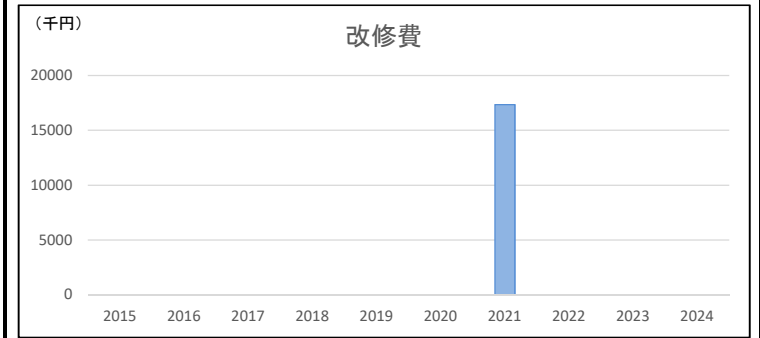
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。	↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	利用状況等による評価→
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年劣化による施設及び設備の不具合が多く発生しており、現状を放置した場合、損害の拡大及び修繕コストが増大する恐れがあるため、破損及び故障により損なわれた機能、性能が施設運営上必要とされる水準を下回ることがないよう、効率的な修繕計画を立てていく必要がある。		
対応策	事後保全ではなく予防保全の体制を確立し、計画的に施設・設備の保守、点検、修繕等を行うことで、早期劣化や老朽化の予防による施設の長寿命化及び中・長期的な維持管理コストの縮減を図っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	民活導入	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。	
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。更新時には、分団施設との合築等も検討する。		

リストNo		14-010		施設コード		02648								
利用用途別分類(施設分類)		消防施設												
施設名		東消防署有玉出張所												
所在(町名・番地)		中央区有玉南町1498-1												
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域									
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設								
主管課		消防局消防総務課												
所管課		消防局消防総務課												
設置根拠(法)														
条例														
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。												
主な利用者		消防職員、地域住民												
運営形態		直営												
指定管理または 包括管理委託等の期間		～												
管理者名		—												
開館時間		—												
土地情報	土地面積		2,758.00		㎡		建物情報	総延床面積		1,423.63		㎡		
	うち所有面積		2,758.00		㎡			構造(主要建物)		鉄筋コンクリート一部鉄骨造				
	うち借地面積		0.00		㎡			地上階数(主要建物)		2				
	代表地目(現況地目)		宅地					耐震性能(1a値)(主要建物)		新				
用途地域		市街化調整区域						耐震工事(主要建物)		-				
化計画 立地適正	誘導施設								建築年月日(主要建物)		2002/6/1			
	都市機能誘導区域		-						経過年数(主要建物)		22			
	居住誘導区域		-											
防災情報	土砂災害警戒区域※						UD 化 情報	身障者用駐車場		-				
	浸水エリアの場合の浸水深							車イスでの施設利用		-				
	洪水ハザードマップ※		1m～3m					エレベーター		-				
	南海トラフ巨大地震津波※							多機能トイレ		-				
	緊急避難場所							太陽光発電						
避難所						脱炭素		ZEBの種類						
特記事項		※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。												



項目	2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0
	国県支出金	0	0
	その他収入	189	201
	収入計(A)	189	201
支出(千円)	人件費	210,000	210,000
	物件費(委託料)	1,202	1,238
	維持補修費(修繕費)	630	1,464
	物件費(光熱水費)	2,971	2,921
	物件費(借地利)	0	0
	支出計(B)	214,803	215,623
	行政コスト(B-A)	214,614	215,422
	収支前年比	99.62	99.69
	(参考)指定管理料	0	0
	(参考)減価償却費	6,933	6,933
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	132,972	182,456	0
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	設置事業費	341,754	38,568
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	28,900
	一般財源	341,754	9,668
			351,422

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	消防庁舎屋根改修工事	10,205			
2021	浸水対応工事	7,142			



近隣施設				
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	14-047	浜松第34分団	コミュニティ	1.9
その他の分類	08-037	有玉幼稚園	生活	0.3
	07-039	ありたま・ありたま第2放課後児童会	生活	0.4
	15-050	有玉小学校	生活	0.5
	24-004	大菩薩湯水機場	—	0.5
	24-003	欠下排水機場	—	0.7
	18-011	有玉西町防災倉庫	地域	1.1
	03-087	小池会館	コミュニティ	1.2
	13-022	有玉台団地	地域	1.3

基本情報	リストNo	14-010	施設コード	02648	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	東消防署有玉出張所			所管課	消防局消防総務課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
	事業①	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
	事業②	—	2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
	事業③	—	2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
	事業④	—	2023	—	—	—		
2022			—	—	—			
2024			0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	150,751	151,319	151,790	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

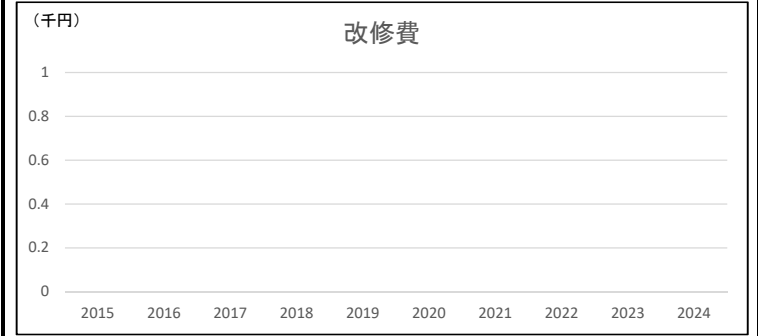
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
↑利用状況、前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価					
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→				
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある				【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	経年劣化による施設及び設備の不具合が多く発生しており、現状を放置した場合、損害の拡大及び修繕コストが増大する恐れがあるため、破損及び故障により損なわれた機能、性能が施設運営上必要とされる水準を下回ることがないよう、効率的な修繕計画を立てていく必要がある。						
対応策	事後保全ではなく予防保全の体制を確立し、計画的に施設・設備の保守、点検、修繕等を行うことで、早期劣化や老朽化の予防による施設の長寿命化及び中・長期的な維持管理コストの縮減を図っていく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
民活導入	複合化	○	—				
	広域化	—	—				
	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。						
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。更新時には、分団施設との合築等も検討する。						

リストNo		14-011		施設コード		02143			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		西消防署							
所在(町名・番地)		中央区馬郡町4074-1							
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局消防総務課							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防職員、地域住民							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		1,963.92	m ²	建物 情報	総延床面積		1,090.74	m ²
	うち所有面積		663.92	m ²		構造(主要建物)		鉄筋コンクリート一部鉄骨造	
	うち借地面積		1,300.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(Ia値)(主要建物)		新	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)		—			
				建築年月日(主要建物)		1991/3/1			
立地 計画 適正	誘導施設				経過年数(主要建物)		34		
	都市機能誘導区域		—						
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情報	身障者用駐車場		—	
						車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※		1m～3m			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※		1m～3m						
	緊急避難場所		○		脱炭 素	太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	341	472	489
	収入計(A)	341	472	489
支出(千円)	人件費	398,400	409,000	409,000
	物件費(委託料)	448	524	458
	維持補修費(修繕費)	1,882	493	374
	物件費(光熱水費)	3,363	3,486	4,172
	物件費(借地利)	643	715	794
支出計(B)		404,736	414,218	414,798
行政コスト(B-A)		404,395	413,746	414,309
収支前年比		97.74	99.86	99.99
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		4,883	4,930	4,930
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	17,365	77,744	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		302,400	—	302,400
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	302,400	—	302,400

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2013	屋上避難施設設置工事	6,960			
	2007	空調設備改修工事	8,453			
	2006	篠原出張所改修工事	9,808			



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	23-002	舞阪駅南北連絡通路	地域	0.5
	13-031	第3吹上団地	地域	0.8
	13-027	第2浜表団地	地域	0.9
	13-029	第1吹上団地	地域	1.1
	10-004	ふれあい交流センター湖南	地域	1.1
	24-017	馬郡排水機場	—	1.2
	05-037	雄踏グラウンドダックアウト	小規模等	1.3
	13-030	第2吹上団地	地域	1.3

基本情報	リストNo	14-011	施設コード	02143	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	西消防署			所管課	消防局消防総務課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
	事業①	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
	事業②	—	2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
	事業③	—	2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
	事業④	—	2023	—	—	—		
2022			—	—	—			
2024			0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	370,753	379,326	379,842	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

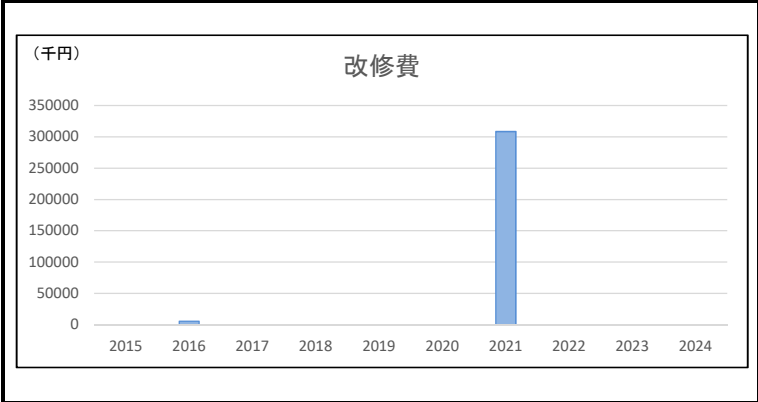
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年劣化による施設及び設備の不具合が多く発生しており、現状を放置した場合、損害の拡大及び修繕コストが増大する恐れがあるため、破損及び故障により損なわれた機能、性能が施設運営上必要とされる水準を下回ることがないよう、効率的な修繕計画を立てていく必要がある。借地上にある施設のため、借地解消していく必要がある。		
対応策	事後保全ではなく予防保全の体制を確立し、計画的に施設・設備の保守、点検、修繕等を行うことで、早期劣化や老朽化の予防による施設の長寿命化及び中・長期的な維持管理コストの縮減を図っていく。浜松市公共施設等総合管理計画に基づき土地購入による借地の解消や、借地料の見直し等について所有者と継続して交渉していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。		
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。更新時には、分団施設との合築等も検討する。		

リストNo		14-012		施設コード		01878			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		西消防署庄内出張所							
所在(町名・番地)		中央区庄内町3-1							
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局消防総務課							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防職員、地域住民							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		2,000.61	m ²	建物 情報	総延床面積		630.25	m ²
	うち所有面積		2,000.61	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		官公庁用地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		第一種住居地域		耐震工事(主要建物)		-			
誘導施設				建築年月日(主要建物)		2022/1/28			
立地 適正 化計画	都市機能誘導区域		-		経過年数(主要建物)		3		
	居住誘導区域		-						
	土砂災害警戒区域※				UD 化 情 報	身障者用駐車場		-	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		-	
洪水ハザードマップ※				エレベーター		-			
南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ		-			
緊急避難場所									
防災 情報	避難所				脱炭素	太陽光発電			
					ZEBの種類				
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	112	82	96
	収入計(A)	112	82	96
支出(千円)	人件費	154,000	154,000	154,000
	物件費(委託料)	560	661	563
	維持補修費(修繕費)	0	0	55
	物件費(光熱水費)	2,153	1,991	2,434
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)		156,713	156,652	157,052
行政コスト(B-A)		156,601	156,570	156,956
収支前年比		100.02	99.75	99.78
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		5,875	5,875	5,875
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	45,632	199,976	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		358,791	—	358,791
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	35,500	—	35,500
	一般財源	323,291	—	323,291

	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
主な改修履歴	2021	指令管制システム構築工事	9,566			
	2021	建設工事(電気設備工事)	50,380			
	2021	建設工事(機械設備工事)	37,936			
	2021	建設工事(建築工事)	210,399			
	2016	屋上防水工事	5,761			



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-053	浜松第39分団	コミュニティ	1.7
その他の分類	07-045	庄内学園放課後児童会	生活	0.1
	15-116	庄内学園(庄内小学校・中学校)	生活	0.1
	03-044	庄内協働センター	生活	0.2
	26-012	館山寺浄化センター	—	0.2
	04-016	館山寺ターミナル事務所	地域	0.9
	04-043	館山寺門前広場・門前通り公共駐車場	小規模等	1.3
	18-012	旧北庄内小学校	地域	1.7
	08-041	北庄内幼稚園	生活	1.8

基本情報	リストNo	14-012	施設コード	01878	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	西消防署庄内出張所			所管課	消防局消防総務課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
	事業①	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
	事業②	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
	事業③	—	2024	0	0	0		
2023			—	—	—			
2022			—	—	—			
2021			—	—	—			
事業④	—	2024	0	0	0			
		2023	—	—	—			
		2022	—	—	—			
		2021	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	248,474	248,425	249,038	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

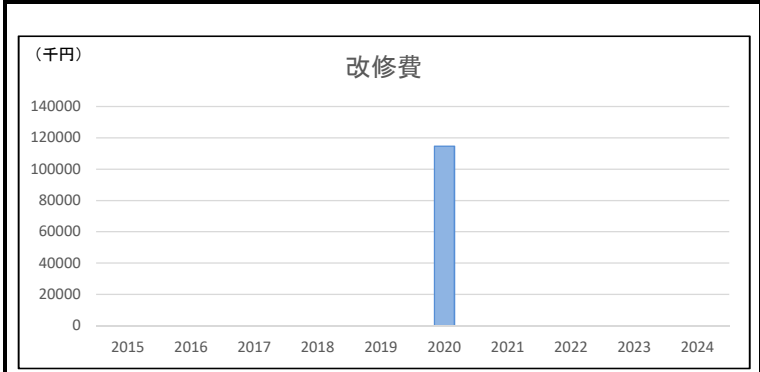
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	令和3年度に建て替え工事を実施し、施設及び整備等について、施設運営の支障となるような不具合は発生していないが、軽微なものについても状態の悪化により大規模な修繕とならないよう計画的に予防保全していく必要がある。		
対応策	施設管理者による定期・日常点検及び建築・電気・機械の専門家による施設パトロールにより、建物及び設備の状態を把握することで、不具合を早期に発見し、機能や性能を常に良好な状態に保つよう適切に維持管理していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	民活導入	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。	
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、建替え等を実施する。		

リストNo		14-013		施設コード		01877			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		西消防署湖東出張所							
所在(町名・番地)		中央区伊左地町8872							
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局消防総務課							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防職員、地域住民							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地情報	土地面積		801.00	m ²	建物情報	総延床面積		360.20	m ²
	うち所有面積		801.00	m ²		構造(主要建物)		鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(Ia値)(主要建物)		1.24	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)		-			
土地利用計画	立地適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1979/4/1	
		都市機能誘導区域		-		経過年数(主要建物)		46	
		居住誘導区域		-					
防災情報	土砂災害警戒区域※				UD 化 情 報	身障者用駐車場		-	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		-	
	洪水ハザードマップ※					エレベーター		-	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		-	
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記事項		※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。							



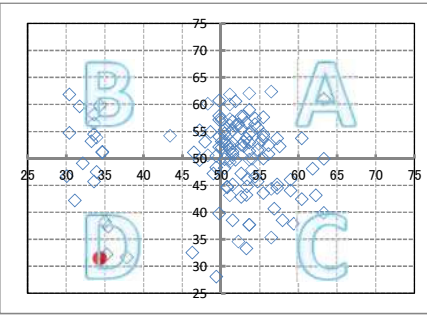
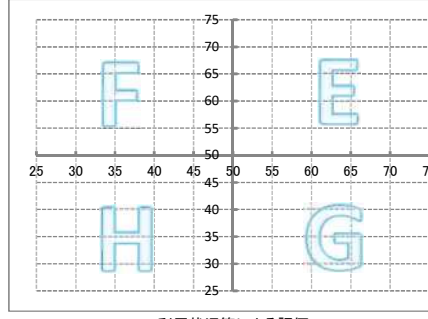
項目	2024	2023	2022
収入(千円)			
使用料・手数料	0	0	0
国県支出金	0	0	0
その他収入	83	119	129
収入計(A)	83	119	129
支出(千円)			
人件費	154,000	154,000	154,000
物件費(委託料)	316	405	303
維持補修費(修繕費)	0	0	449
物件費(光熱水費)	1,338	1,235	1,627
物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	155,654	155,640	156,379
行政コスト(B-A)	155,571	155,521	156,250
収支前年比	100.03	99.53	100.45
(参考)指定管理料	0	0	0
(参考)減価償却費	1,968	1,968	1,968
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	23,937	9,839	0
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	—	12,720	12,720
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	9,500	9,500
	一般財源	3,220	3,220

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2020	指令管制システム構築工事	14,630			
2020	救急デジタル無線整備工事	4,313			
2020	大規模改修工事(電気設備工事)	20,737			
2020	大規模改修工事(機械設備工事)	31,880			
2020	大規模改修工事(建築工事)	43,106			



近隣施設				
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	14-051	浜松第36分団	コミュニティ	1.7
その他の分類	03-093	北原会館	コミュニティ	0.3
	03-042	農村環境改善センター	生活	0.4
	20-007	西部衛生工場	地域	0.6
	03-096	湖東会館	コミュニティ	1.1
	03-097	湖東西会館	コミュニティ	1.3
	15-112	湖東中学校	生活	1.4
	13-025	湖東団地	地域	1.5
	26-011	湖東中継ポンプ場	—	1.6

基本情報	リストNo	14-013	施設コード	01877	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	西消防署湖東出張所			所管課	消防局消防総務課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
	事業①	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
	事業②	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
	事業③	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
2021			—	—	—			
事業④	—	2024	0	0	0			
		2023	—	—	—			
		2022	—	—	—			
		2021	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	431,902	431,763	433,787	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	令和2年度に大規模改修工事を実施し、施設及び整備等について、施設運営の支障となるような不具合は発生していないが、軽微なものについても状態の悪化により大規模な修繕とならないよう計画的に予防保全していく必要がある。		
対応策	施設管理者による定期・日常点検及び建築・電気・機械の専門家による施設パトロールにより、建物及び設備の状態を把握することで、不具合を早期に発見し、機能や性能を常に良好な状態に保つよう適切に維持管理していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。		
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。更新時には、分団施設との合築等も検討する。		

リストNo	14-014	施設コード	04402		
利用用途別分類(施設分類)	消防施設				
施設名	西消防署大平台出張所				
所在(町名・番地)	中央区大平台三丁目21-11				
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産	消防施設		
主管課	消防局消防総務課				
所管課	消防局消防総務課				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。				
主な利用者	消防職員、地域住民				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	3,363.70 m ²	建物情報	総延床面積	823.09 m ²
	うち所有面積	3,363.70 m ²		構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m ²		地上階数(主要建物)	2
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(1a値)(主要建物)	新
用途地域	近隣商業地域		耐震工事(主要建物)	—	
	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2014/3/10
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	11
防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場	—
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	—
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	—
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	—
緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				

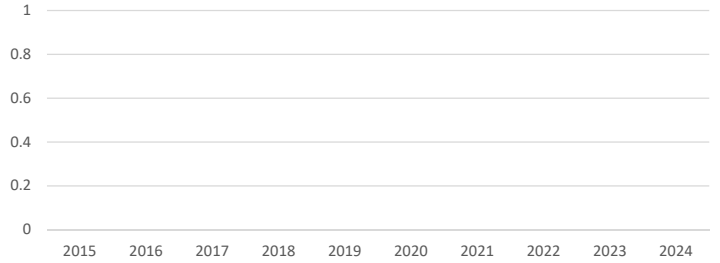


項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	15	85	95
	収入計(A)	15	85	95
支出(千円)	人件費	154,000	154,000	154,000
	物件費(委託料)	1,371	1,476	1,424
	維持補修費(修繕費)	396	430	870
	物件費(光熱水費)	2,540	2,311	3,032
物件費(借地料)	0	0	0	
支出計(B)	158,307	158,217	159,326	
行政コスト(B-A)	158,292	158,132	159,231	
収支前年比	100.10	99.31	100.63	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	3,669	3,669	3,669	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	295,069	94,885	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	287,725	—	287,725	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	259,700	—	259,700
	一般財源	28,025	—	28,025

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

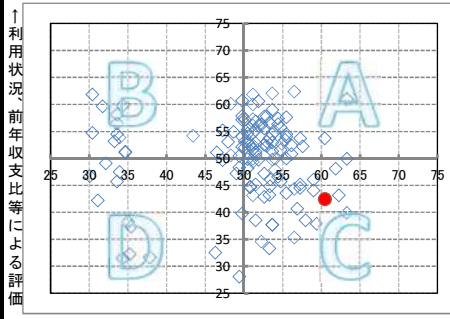
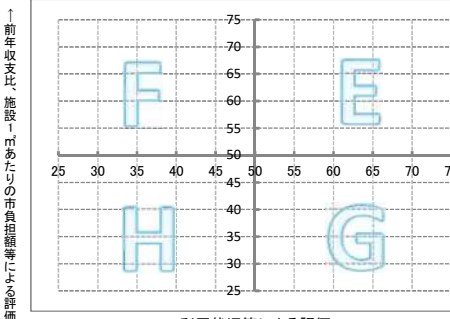
(千円)

改修費



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-048	浜松第32分団	コミュニティ	1.3
	14-049	浜松第33分団	コミュニティ	1.6
	その他の分類	12-006	浜松市環境共生住宅実験施設	市域
13-026		佐鳴湖西団地	地域	0.0
07-047		どんぐり第2放課後児童会	生活	0.2
15-077		大平台小学校	生活	0.2
03-090		神ヶ谷会館	コミュニティ	0.8
24-009		薬師谷排水機場	—	1.0
05-014		佐鳴湖公園	地域	1.3
15-110		入野中学校	生活	1.3

基本情報	リストNo	14-014	施設コード	04402	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	西消防署大平台出張所			所管課	消防局消防総務課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。						
	特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
	事業①	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
	事業②	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
	事業③	—	2024	0	0	0		
2023			—	—	—			
2022			—	—	—			
2021			—	—	—			
事業④	—	2024	0	0	0			
		2023	—	—	—			
		2022	—	—	—			
		2021	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	192,314	192,120	193,455	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

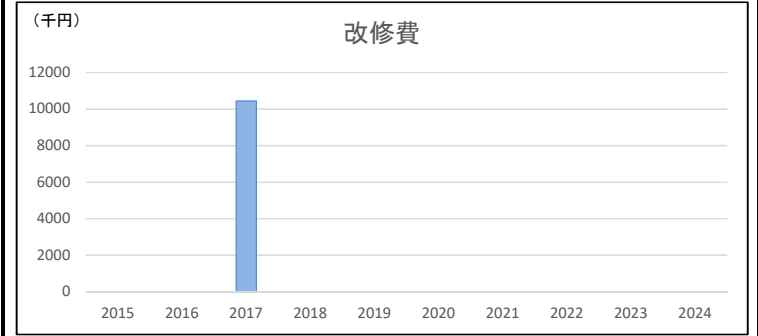
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
↑利用状況、前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	施設及び設備等について、施設運営の支障となるような不具合は発生していないが、軽微なものについても状態の悪化により大規模な修繕とならないよう計画的に予防保全していく必要がある。		
対応策	施設管理者による定期・日常点検及び建築・電気・機械の専門家による施設パトロールにより、建物及び設備の状態を把握することで、不具合を早期に発見し、機能や性能を常に良好な状態に保つよう適切に維持管理していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使するため民活導入はそぐわない。		
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。		

リストNo		14-015		施設コード		02141			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		南消防署							
所在(町名・番地)		中央区森田町98							
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局消防総務課							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防職員、地域住民							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地情報	土地面積		2,742.77	m ²	建物情報	総延床面積		1,145.42	m ²
	うち所有面積		2,742.77	m ²		構造(主要建物)		鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(Ia値)(主要建物)		1.47	
用途地域		工業地域		耐震工事(主要建物)		—			
立地適正化計画	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1972/3/30	
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		53	
	居住誘導区域		—						
防災情報	土砂災害警戒区域※				UD化情報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		1m～3m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※		1m～3m			多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	377	679	695
	収入計(A)	377	679	695
	人件費	471,200	472,000	472,000
支出(千円)	物件費(委託料)	502	583	552
	維持補修費(修繕費)	252	763	1,669
	物件費(光熱水費)	4,810	4,376	5,177
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	476,764	477,722	479,398
行政コスト(B-A)		476,387	477,043	478,703
収支前年比		99.86	99.65	99.67
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		626	626	626
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	157,381	11,261	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		62,010	16,250	78,260
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	12,100	12,100
	一般財源	62,010	4,150	66,160

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2017	外壁改修工事	3,134			
2017	屋根防水工事	7,313			



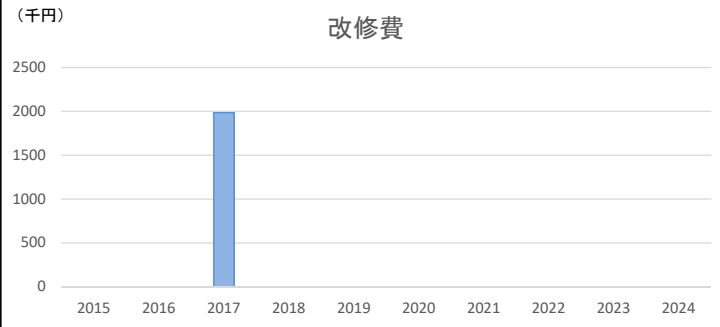
近隣施設				
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分	14-016	消防車両整備工場	地域	0.0
	14-032	浜松第4分団	コミュニティ	0.6
	14-034	浜松第12分団	コミュニティ	0.6
	14-003	中消防署鴨江出張所・浜松第16分団	地域	1.3
	14-059	浜松第41分団	コミュニティ	1.5
	14-058	浜松第19分団	コミュニティ	1.6
	14-028	浜松第1分団	コミュニティ	1.8
その他の分類	05-008	武道館	市域	0.5
	07-019	あがたい放課後児童会	生活	0.5
	13-013	春日団地改良住宅	地域	0.5
	15-003	県居小学校	生活	0.5
	03-030	県居協働センター	生活	0.6
	07-018	江西児童館	生活	0.6
	15-014	浅間小学校	生活	0.6
	03-082	江西会館	コミュニティ	0.7

基本情報	リストNo	14-015	施設コード	02141	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	南消防署			所管課	消防局消防総務課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況
事業①		—			2024	—	—	—
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
事業②		—			2024	—	—	—
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
事業③		—			2024	—	—	—
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
事業④		—			2024	—	—	—
		—			2023	—	—	—
	—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	415,906	416,479	417,928	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1館あたりの市負担額等による評価	
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある 【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年による施設の老朽化が著しく、施設運営に支障をきたすような不具合が発生しており、屋根、外壁、配管からの漏水や空調設備の機能停止及び人的、物的被害を及ぼす恐れのある外壁や屋根の破損や剥落については、早急に対策を講じる必要がある。		
対応策	可美市民サービスセンターへの移転が決定したため、計画を進めていく。 【スケジュール】 令和6年度設計、令和7年度設計、既存第41分団庁舎改修、令和8年度既存可美SC庁舎解体、令和9年度建設工事、令和10年度建設工事、既存第41分団庁舎解体、供用開始		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	民活導入	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。	
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。更新時には、分団施設との合築等も検討する。		

リストNo		14-016		施設コード		01327			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		消防車両整備工場							
所在(町名・番地)		中央区森田町98							
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局消防総務課							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防職員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		0.00	m ²	建物 情報	総延床面積		211.41	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(Ia値)(主要建物)			
用途地域			工業地域		耐震工事(主要建物)		—		
化 計 画 立 地 適 正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1978/3/1		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		47		
	居住誘導区域		—						
防 災 情 報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
						車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※		1m～3m			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※		1m～3m						
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特 記 事 項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								

				
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		0	0	0
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		17,325	—	17,325
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	17,325	—	17,325

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)																						
	2017	屋根防水工事	1,987																									
(千円) 改修費  <table><tr><th>年度</th><th>金額(千円)</th></tr><tr><td>2015</td><td>0</td></tr><tr><td>2016</td><td>0</td></tr><tr><td>2017</td><td>1,987</td></tr><tr><td>2018</td><td>0</td></tr><tr><td>2019</td><td>0</td></tr><tr><td>2020</td><td>0</td></tr><tr><td>2021</td><td>0</td></tr><tr><td>2022</td><td>0</td></tr><tr><td>2023</td><td>0</td></tr><tr><td>2024</td><td>0</td></tr></table>							年度	金額(千円)	2015	0	2016	0	2017	1,987	2018	0	2019	0	2020	0	2021	0	2022	0	2023	0	2024	0
年度	金額(千円)																											
2015	0																											
2016	0																											
2017	1,987																											
2018	0																											
2019	0																											
2020	0																											
2021	0																											
2022	0																											
2023	0																											
2024	0																											
近隣施設																												
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)																								
	14-015	南消防署	地域	0.0																								
	14-032	浜松第4分団	コミュニティ	0.6																								
	14-034	浜松第12分団	コミュニティ	0.6																								
	14-003	中消防署鴨江出張所・浜松第16分団	地域	1.3																								
	14-059	浜松第41分団	コミュニティ	1.5																								
	14-058	浜松第19分団	コミュニティ	1.6																								
	14-028	浜松第1分団	コミュニティ	1.8																								
その他の分類	05-008	武道館	市域	0.5																								
	07-019	あがたい放課後児童会	生活	0.5																								
	13-013	春日団地改良住宅	地域	0.5																								
	15-003	県居小学校	生活	0.5																								
	03-030	県居協働センター	生活	0.6																								
	07-018	江西児童館	生活	0.6																								
	15-014	浅間小学校	生活	0.6																								
	03-082	江西会館	コミュニティ	0.7																								

基本情報	リストNo	14-016	施設コード	01327	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	消防車両整備工場			所管課	消防局消防総務課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	0	0	0	
		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
事業②		—		2024	0	0	0	
	—		2023	0	0	0		
	—		2022	—	—	—		
事業③	—		2024	0	0	0		
	—		2023	0	0	0		
	—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0		
	—		2023	0	0	0		
	—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年による施設の老朽化が著しく、施設運営に支障をきたすような不具合が発生しており、屋根、外壁、配管からの漏水や空調設備の機能停止及び人的、物的被害を及ぼす恐れのある外壁や屋根の破損や剥落については、早急に対策を講じる必要がある。		
対応策	施設の重要度や安全性の確保、建築後の経過年数及び施設の劣化状況を考慮して優先順位をつけたうえで、長期的に躯体を維持するための最低限必要な部位(屋根・外壁・設備)について、災害時の拠点施設が備えるべき一定の機能水準を確保するよう改修を実施し、計画的かつ効果的な施設保全を図っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	○	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。		
	個別方針	施設の廃止を検討している。	

リストNo		14-017		施設コード		02088	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		南消防署芳川出張所					
所在(町名・番地)		中央区四本松町44					
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局消防総務課					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防職員、地域住民					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	2,366.58	m ²	建物情報	総延床面積	797.07	m ²
	うち所有面積	2,366.58	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)	畑	耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	—		
立地計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2018/7/11		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	6		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※	3m～5m	エレベーター		—		
	南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ		—		
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2	92	112
	収入計(A)	2	92	112
支出 (千円)	人件費	154,000	168,000	168,000
	物件費(委託料)	757	831	725
	維持補修費(修繕費)	131	176	896
	物件費(光熱水費)	1,973	1,972	2,471
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	156,861	170,979	172,092
行政コスト(BーA)		156,859	170,887	171,980
収支前年比		91.79	99.36	100.61
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		4,298	4,298	4,298
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	31,579	135,463	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		25,511	—	25,511
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	25,511	—	25,511

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
改修費(千円)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-062	浜松第26分団	コミュニティ	0.7
	14-061	浜松第18分団	コミュニティ	1.4
	14-063	浜松第27分団	コミュニティ	1.9
	14-060	浜松第17分団	コミュニティ	1.9
その他の分類	06-011	南陽図書館	地域	0.6
	03-047	南陽協働センター	生活	0.6
	15-121	東陽中学校	生活	0.7
	15-026	芳川小学校	生活	0.9
	26-037	参野雨水ポンプ場	—	1.0
	07-052	さなえ放課後児童会	生活	1.0
	07-053	さなえ第2放課後児童会	生活	1.0
	08-028	芳川幼稚園	生活	1.1

基本情報	リストNo	14-017	施設コード	02088	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	南消防署芳川出張所			所管課	消防局消防総務課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況
事業①		—			2024	0	0	0
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
事業②		—			2024	0	0	0
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
事業③		—			2024	0	0	0
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
事業④		—			2024	0	0	0
		—			2023	—	—	—
	—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	196,795	214,394	215,765	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

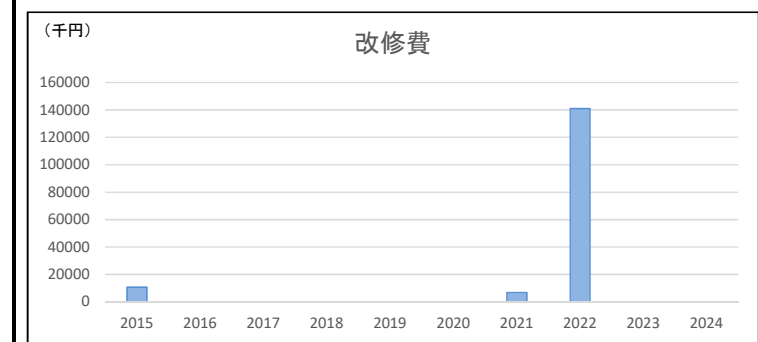
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
↑利用状況、前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価 建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価 利用状況等による評価→			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある 【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある							
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	平成30年4月1日から運用を開始し、施設及び設備等について、施設運営の支障となるような不具合は発生していないが、軽微なものについても状態の悪化により大規模な修繕とならないよう計画的に予防保全していく必要がある。						
対応策	施設管理者による定期・日常点検及び建築・電気・機械の専門家による施設パトロールにより、建物及び設備の状態を把握することで、不具合を早期に発見し、機能や性能を常に良好な状態に保つよう適切に維持管理していく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
民活導入	複合化	○	—				
	広域化	—	—				
	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。						
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。						

リストNo		14-018		施設コード		02144	
利利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		南消防署白脇出張所・浜松第13分団					
所在(町名・番地)		中央区白羽町595					
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局消防総務課					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防職員、地域住民					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	1,469.00	m ²	建物情報	総延床面積	547.95	m ²
	うち所有面積	1,469.00	m ²		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)	官公庁用地			耐震性能(1a値)(主要建物)	1.26	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	—		
立地計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1981/4/1		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	44		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※	3m～5m			エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※	0.5m～1m		多機能トイレ	—		
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



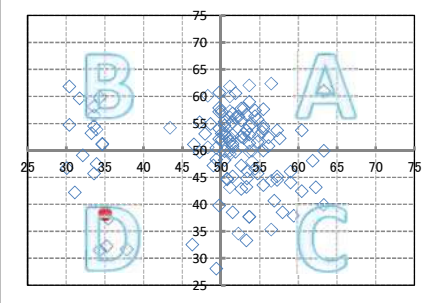
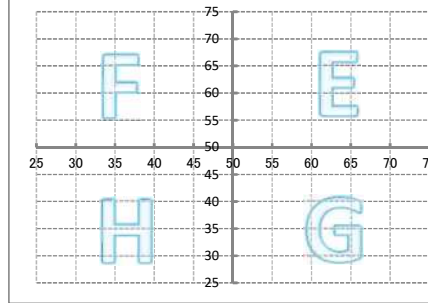
項目		2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2	229	244
	収入計（A）	2	229	244
支出（千円）	人件費	154,000	154,000	154,000
	物件費（委託料）	309	395	267
	維持補修費（修繕費）	0	0	0
	物件費（光熱水費）	1,953	1,839	2,038
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	156,262	156,234	156,305
	行政コスト（B－A）	156,260	156,005	156,061
収支前年比		100.16	99.96	100.14
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		1,513	1,513	1,513
BS 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	53,653	10,593	0	
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		80,732	44,651	125,383
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	33,400	33,400
	一般財源	80,732	11,251	91,983

	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
主な改修履歴	2022	大規模改修工事	134,191			
	2022	指令管制システム新庁舎移設工事	6,809			
	2021	指令管制システム仮設庁舎移設工事	6,820			
	2015	白脳出張所救急消毒室設置工事	10,569			



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
そ の 他 の 分 類	08-033	白脇幼稚園	生活	0.3
	03-049	白脇協働センター	生活	0.3
	07-056	しらわき放課後児童会	生活	0.4
	15-012	白脇小学校	生活	0.4
	24-026	中田島排水機場	—	0.9
	24-027	寺脇排水機場	—	1.2
	26-001	中部浄化センター	—	1.2
	24-025	六軒川排水機場	—	1.3

基本情報	リストNo	14-018	施設コード	02144	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	南消防署白脇出張所・浜松第13分団			所管課	消防局消防総務課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。						
	特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況
事業①		—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
事業②		—	2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
事業③		—	2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
事業④		—	2023	—	—	—		
	2022		—	—	—			
	2024		0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	285,172	284,707	284,809	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

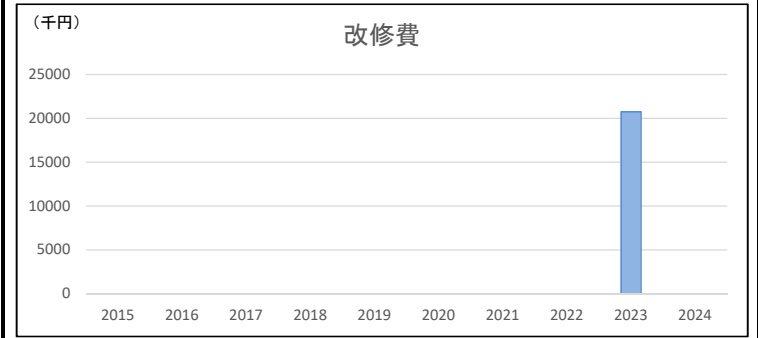
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	令和4年度に大規模改修工事を実施し、施設及び整備等について、施設運営の支障となるような不具合は発生していないが、軽微なものについても状態の悪化により大規模な修繕とならないよう計画的に予防保全していく必要がある。		
対応策	施設管理者による定期・日常点検及び建築・電気・機械の専門家による施設パトロールにより、建物及び設備の状態を把握することで、不具合を早期に発見し、機能や性能を常に良好な状態に保つよう適切に維持管理していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使するため民活導入はそぐわない。		
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。		

リストNo		14-019		施設コード		00242		
利用用途別分類(施設分類)		消防施設						
施設名		北消防署						
所在(町名・番地)		浜名区細江町三和2173-7						
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域			
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設		
主管課		消防局消防総務課						
所管課		消防局消防総務課						
設置根拠(法)								
条例								
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
主な利用者		消防職員、地域住民						
運営形態		直営						
指定管理または 包括管理委託等の期間		～						
管理者名		—						
開館時間		—						
土地 情報	土地面積		4,385.92	m ²	建物 情報	総延床面積		3,193.79 m ²
	うち所有面積		4,385.92	m ²		構造(主要建物)		鉄筋コンクリート一部鉄骨造
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		3
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)		-		
化 計 画	立地 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1998/2/1
		都市機能誘導区域		-	経過年数(主要建物)		27	
		居住誘導区域		-				
防 災 情 報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		-
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		-
	洪水ハザードマップ※		5m～10m			エレベーター		-
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		-
	緊急避難場所					太陽光発電		
	避難所					ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。							



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	347	558	563
	収入計(A)	347	558	563
支出(千円)	人件費	413,400	419,800	416,200
	物件費(委託料)	5,370	5,053	5,182
	維持補修費(修繕費)	5,328	28,054	450
	物件費(光熱水費)	7,090	6,336	7,525
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)		431,188	459,243	429,357
行政コスト(B-A)		430,841	458,685	428,794
収支前年比		93.93	106.97	100.32
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		11,122	11,122	11,122
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	114,982	242,242	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		1,030,231	—	1,030,231
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	760,000	—	760,000
	一般財源	270,231	—	270,231

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	建物南側埋設管等改修工事	6,067			
2023	2階仮眠室南側空調設備更新工事	14,685			

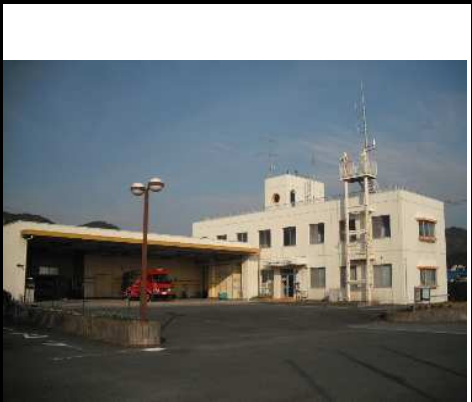


近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-067	細江第5分団	コミュニティ	1.3
	14-065	細江中央分団	コミュニティ	1.5
その他の分類	24-034	三和第1排水機場	—	0.4
	05-038	細江総合グラウンド器具庫	小規模等	0.7
	13-043	小野団地	地域	0.8
	26-020	金指汚水中継ポンプ場	—	0.8
	05-016	細江総合体育センター体育館	地域	0.9
	25-005	金指西水源	—	0.9
	13-046	坂田団地	地域	1.0
	15-083	中川小学校	生活	1.0

基本情報	リストNo	14-019	施設コード	00242	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	北消防署			所管課	消防局消防総務課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務						
		主な利用者	消防職員、地域住民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		—					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		—						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
2022				0	0	0			
2024				0	0	0			
事業②		—	2023	0	0	0			
			2022	0	0	0			
			2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
事業③		—	2022	0	0	0			
			2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
	2022		0	0	0				
事業④	—	2024	0	0	0				
		2023	0	0	0				
		2022	0	0	0				
		2024	0	0	0				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	134,900	143,618	134,259	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

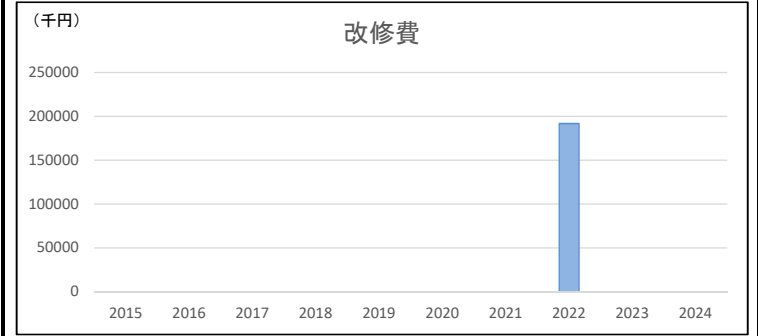
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比率、施設1㎡あたりの市負担額等による評価		↑前年収支比率、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年劣化による施設及び設備の不具合が多く発生しており、現状を放置した場合、損害の拡大及び修繕コストが増大する恐れがあるため、破損及び故障により損なわれた機能、性能が施設運営上必要とされる水準を下回ることがないよう、効率的な修繕計画を立てていく必要がある。		
対応策	事後保全ではなく予防保全の体制を確立し、計画的に施設・設備の保守、点検、修繕等を行うことで、早期劣化や老朽化の予防による施設の長寿命化及び中・長期的な維持管理コストの縮減を図っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。		
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo		14-020		施設コード		01328			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		北消防署三ヶ日出張所							
所在(町名・番地)		浜名区三ヶ日町三ヶ日500-17							
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局消防総務課							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防職員、地域住民							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		1,087.66	m ²	建物 情報	総延床面積		623.59	m ²
	うち所有面積		1,087.66	m ²		構造(主要建物)		鉄筋コンクリート一部鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(Ia値)(主要建物)		新	
用途地域		第二種住居地域		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1984/2/1		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		41		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※				UD 化 情報	身障者用駐車場		—	
						車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※		1m～3m			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所				脱炭 素	太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	113	92	136
	収入計(A)	113	92	136
支出(千円)	人件費	154,000	154,000	154,000
	物件費(委託料)	611	851	240
	維持補修費(修繕費)	42	154	440
	物件費(光熱水費)	1,930	1,658	2,128
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)		156,583	156,663	156,808
行政コスト(B-A)		156,470	156,571	156,672
収支前年比		99.94	99.94	100.50
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,938	1,938	1,938
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	49,362	17,442	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		96,900	—	96,900
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	70,000	—	70,000
	一般財源	26,900	—	26,900

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	大規模改修工事	174,195			
	2022	指令管制システム構築工事	13,640			
	2022	救急デジタル無線整備工事	4,077			



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-076	三ヶ日第1分団	コミュニティ	0.3
その他の分類	01-016	三ヶ日支所	地域	0.1
	18-018	旧三ヶ日保健センター別館	地域	0.1
	03-015	三ヶ日文化ホール	地域	0.2
	10-013	三ヶ日総合福祉センター	地域	0.4
	06-016	三ヶ日図書館	地域	0.4
	13-051	小深田団地	地域	0.4
	26-019	三ヶ日浄化センター	—	0.4
	21-003	三ヶ日斎場	地域	0.5

基本情報	リストNo	14-020	施設コード	01328	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	北消防署三ヶ日出張所			所管課	消防局消防総務課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
	事業②	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
	事業③	—	2024	0	0	0		
2023			—	—	—			
2022			—	—	—			
2021			—	—	—			
事業④	—	2024	0	0	0			
		2023	—	—	—			
		2022	—	—	—			
		2021	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	250,918	251,080	251,242	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	令和4年度に大規模改修工事を実施し、施設及び整備等について、施設運営の支障となるような不具合は発生していないが、軽微なものについても状態の悪化により大規模な修繕とならないよう計画的に予防保全していく必要がある。		
対応策	施設管理者による定期・日常点検及び建築・電気・機械の専門家による施設パトロールにより、建物及び設備の状態を把握することで、不具合を早期に発見し、機能や性能を常に良好な状態に保つよう適切に維持管理していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。		
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。更新時には、分団施設との合築等も検討する。		

リストNo		14-021		施設コード		02917	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		北消防署引佐出張所					
所在(町名・番地)		浜名区引佐町東黒田415-1					
利用者の圏域別分類等		地域			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局消防総務課					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防職員、地域住民					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	1,564.00	m ²	建物情報	総延床面積	309.34	m ²
	うち所有面積	0.00	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	1,564.00	m ²		地上階数(主要建物)	1	
	代表地目(現況地目)				耐震性能(1a値)(主要建物)	新	
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	—		
立地計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1989/3/1		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	36		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※	○		UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※				エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	—		
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	67	70
	収入計（A）	0	67	70
支出（千円）	人件費	84,000	84,000	84,000
	物件費（委託料）	389	438	313
	維持補修費（修繕費）	585	347	162
	物件費（光熱水費）	1,145	1,016	1,273
	物件費（借地料）	0	193	193
	支出計（B）	86,119	85,994	85,941
行政コスト（B－A）		86,119	85,927	85,871
収支前年比		100.22	100.07	99.98
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		750	750	750
B S 情 報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	0	778	0	
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		44,300	—	44,300
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	35,000	—	35,000
	一般財源	9,300	—	9,300

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

1

0.8

0.6

0.4

0.2

0

2015

2016

2017

2018

2019

2020

2021

2022

2023

2024

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-071	引佐第3分団伊平	コミュニティ	1.4
その他の分類	25-017	仏坂配水場	—	0.5
	05-039	引佐運動広場管理棟	小規模等	0.7
	08-072	伊平幼稚園	生活	1.3
	18-015	旧伊平小学校	地域	1.3
	25-004	伊平ポンプ場	—	1.3
	22-005	引佐伊平診療所	生活	1.4
	13-047	伊平団地特定公共賃貸住宅	地域	1.6
25-011	西黒田加圧ポンプ場	—	1.6	

基本情報	リストNo	14-021	施設コード	02917	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	北消防署引佐出張所			所管課	消防局消防総務課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況
事業①		—			2024	0	0	0
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
事業②		—			2024	0	0	0
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
事業③		—			2024	0	0	0
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
事業④	—			2024	0	0	0	
	—			2023	—	—	—	
	—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	278,396	277,775	277,594	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

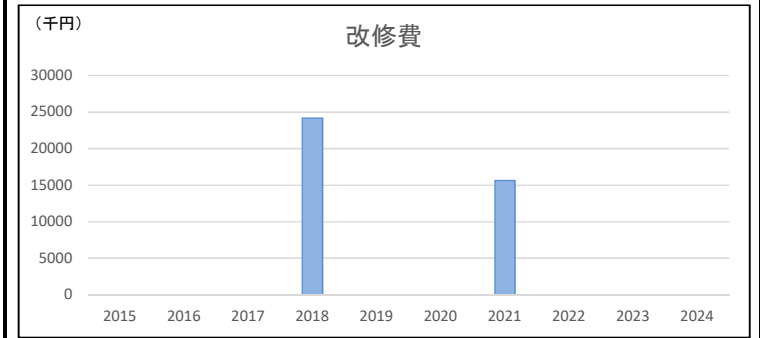
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある 【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	借地上にある施設で、市有地への設置に比べ継続的な利用の点で不安定である。また、土砂災害警戒区域に指定されており、急傾斜地の崩壊、地すべり、土石流などの発生の恐れがある。		
対応策	利用運動広場への移転が決定したため、計画を進めている。 【スケジュール】 令和6年度設計・地質調査・道路測量設計、令和7年度土地移管・移転先既存施設解体・道路工事、令和8年度道路工事・建設工事、令和9年度建設工事・供用開始、令和10年度解体工事		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	民活導入	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。	
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。更新時には、分団施設との合築等も検討する。		

リストNo	14-022		施設コード	02391		
利用用途別分類(施設分類)	消防施設					
施設名	浜北消防署					
所在(町名・番地)	浜名区西美蘭58					
利用者の圏域別分類等	地域		非中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産		消防施設		
主管課	消防局消防総務課					
所管課	消防局消防総務課					
設置根拠(法)						
条例						
設置目的	消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者	消防職員、地域住民					
運営形態	直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間	～					
管理者名	—					
開館時間	—					
土地情報	土地面積	1,950.64	m ²	建物情報	総延床面積	1,411.58 m ²
	うち所有面積	1,950.64	m ²		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	3
	代表地目(現況地目)	宅地			耐震性能(Ia値)(主要建物)	1.14
用途地域		第二種住居地域		耐震工事(主要建物)	-	
化計画 立地適正	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1981/3/6	
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	44	
	居住誘導区域	-				
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD 化 情報	身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		-	
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	エレベーター		-	
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	-	
	緊急避難場所			太陽光発電		
	避難所			ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。					



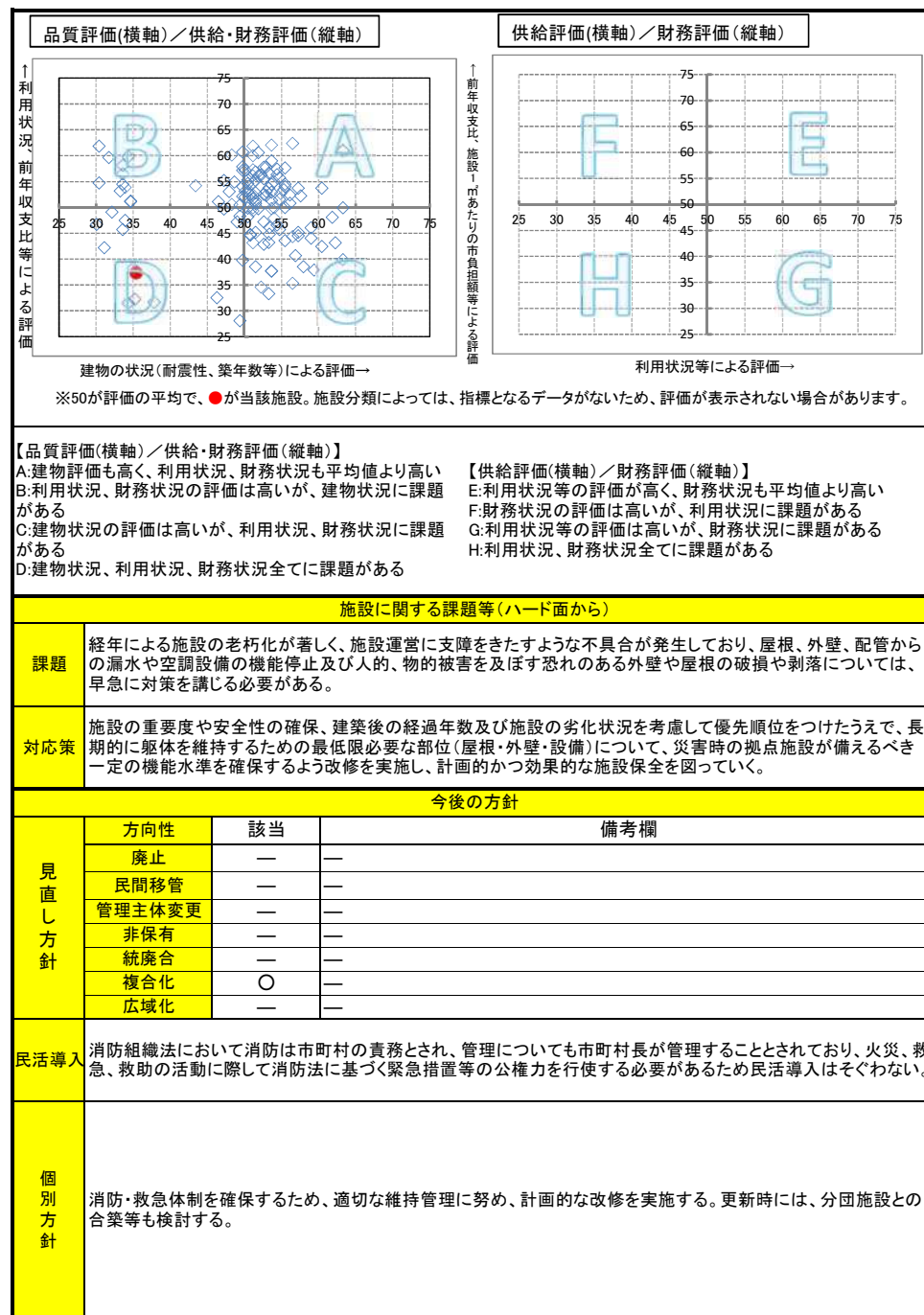
項目	2024	2023	2022
収入(千円)			
使用料・手数料	0	0	0
国県支出金	0	0	0
その他収入	420	594	600
収入計(A)	420	594	600
支出(千円)			
人件費	406,200	392,200	392,200
物件費(委託料)	948	804	832
維持補修費(修繕費)	3,934	1,246	994
物件費(光熱水費)	3,650	3,683	4,167
物件費(借地料)	193	0	0
支出計(B)	414,925	397,933	398,193
行政コスト(B-A)	414,505	397,339	397,593
収支前年比	104.32	99.94	99.98
(参考)指定管理料	0	0	0
(参考)減価償却費	5,481	5,499	5,540
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	101,952	32,886	0
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	274,050	—	274,050
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	274,050	274,050

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	受変電設備改修工事	15,641			
2018	外壁改修工事	12,407			
2018	屋根防水工事	11,776			
2008	庁舎改修工事(建築工事)	23,310			
2007	庁舎改修工事(機械設備工事)	29,190			
2007	庁舎改修工事(電気設備工事)	17,325			
2007	指令管制システム改修工事	5,859			
2007	県総合情報ネットワーク機器移設工事	2,573			
2007	無線システム等移設・撤去工事	1,418			



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-081	北浜分団	コミュニティ	0.4
	14-080	浜名分団小松	コミュニティ	1.4
	14-082	北浜東部分団美蘭	コミュニティ	1.5
その他の分類	05-020	浜北体育館	地域	0.1
	18-006	浜北防災センター	地域	0.2
	15-062	北浜小学校	生活	0.3
	15-127	北浜中学校	生活	0.3
	07-069	秋桜第二・第三児童クラブ	生活	0.4
	03-006	浜北文化センター	市域	0.6
	17-007	美蘭中央公園	地域	0.6
	03-016	なゆた・浜北(浜名区役所部分以外)	地域	0.6

基本情報	リストNo	14-022	施設コード	02391	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜北消防署			所管課	消防局消防総務課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務						
		主な利用者	消防職員、地域住民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				—	—	—			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		—	—	—				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	293,646	281,485	281,665	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

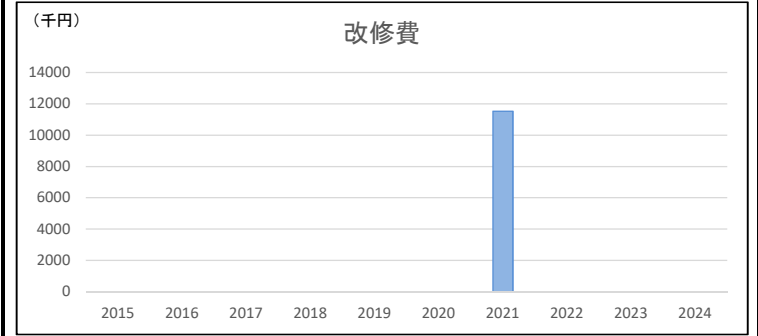


リストNo		14-023		施設コード		02392			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜北消防署赤佐出張所							
所在(町名・番地)		浜名区於呂1985-1							
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局消防総務課							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防職員、地域住民							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地情報	土地面積		1,139.06	m ²	建物情報	総延床面積		306.97	m ²
	うち所有面積		1,139.06	m ²		構造(主要建物)		鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)		—			
立地適正化計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1983/3/15		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		42		
	居住誘導区域		—						
防災情報	土砂災害警戒区域※				UD化情報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※					エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所								
	避難所				太陽光発電				
特記事項					ZEBの種類				
	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	6	170	194
	収入計(A)	6	170	194
支出(千円)	人件費	154,000	154,000	154,000
	物件費(委託料)	320	395	339
	維持補修費(修繕費)	275	575	357
	物件費(光熱水費)	1,236	1,172	1,574
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)		155,831	156,142	156,270
行政コスト(B-A)		155,825	155,972	156,076
収支前年比		99.91	99.93	99.79
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,297	1,297	1,297
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	38,792	10,375	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		45,421	—	45,421
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	45,421	—	45,421

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2021	消防庁舎外壁・屋根改修工事	11,534			
	2012	改修事業	27,577			



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-085	浜北北部分団赤佐	コミュニティ	0.4
	14-084	浜北北部分団中瀬	コミュニティ	1.4
その他の分類	07-077	赤佐タイガークラブ	生活	0.3
	15-065	赤佐小学校	生活	0.3
	13-059	根堅団地	地域	0.5
	03-058	浜北地域活動・研修センター	生活	0.5
	08-054	赤佐西幼稚園	生活	0.6
	08-053	赤佐幼稚園	生活	0.7
	15-128	浜北北部中学校	生活	0.8
	13-058	於呂団地	地域	1.0

基本情報	リストNo	14-023	施設コード	02392	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	浜北消防署赤佐出張所			所管課	消防局消防総務課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業②		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業③		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業④	—		2024	0	0	0		
	—		2023	—	—	—		
	—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	507,623	508,102	508,441	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。	↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	利用状況等による評価→
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年による施設の老朽化が著しく、施設運営に支障をきたすような不具合が発生しており、屋根、外壁、配管からの漏水や空調設備の機能停止及び人的、物的被害を及ぼす恐れのある外壁や屋根の破損や剥落については、早急に対策を講じる必要がある。		
対応策	施設の重要度や安全性の確保、建築後の経過年数及び施設の劣化状況を考慮して優先順位をつけたうえで、長期的に躯体を維持するための最低限必要な部位(屋根・外壁・設備)について、災害時の拠点施設が備えるべき一定の機能水準を確保するよう改修を実施し、計画的かつ効果的な施設保全を図っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	民活導入	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。	
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。更新時には、分団施設との合築等も検討する。		

リストNo		14-024		施設コード		04245	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		天竜消防署					
所在(町名・番地)		天竜区二俣町二俣481					
利用者の圏域別分類等		地域			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局消防総務課					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防職員、地域住民					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	0.00	m ²	建物情報	総延床面積	1,339.19 m ²	
	うち所有面積	0.00	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)				耐震性能(1a値)(主要建物)	新	
用途地域		第二種住居地域		耐震工事(主要建物)	—		
立地計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2011/3/1		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	14		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※	○		UD 化 情 報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※				エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	—		
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	180	302	310
	収入計（A）	180	302	310
支出（千円）	人件費	388,800	392,200	392,200
	物件費（委託料）	362	296	262
	維持補修費（修繕費）	754	375	1,467
	物件費（光熱水費）	4,822	5,067	5,642
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	394,738	397,938	399,571
行政コスト（B－A）		394,558	397,636	399,261
収支前年比		99.23	99.59	100.11
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		7,524	7,524	7,524
BS 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	0	166,170	0	
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		518,321	—	518,321
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	492,300	—	492,300
	一般財源	26,021	—	26,021

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
改修費(千円)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-092	天竜第4分団栄町	コミュニティ	0.4
	14-088	天竜第1分団横町	コミュニティ	0.6
	14-090	天竜第1分団諏訪町	コミュニティ	0.7
	14-095	天竜第5分団船明上	コミュニティ	1.2
	14-089	天竜第1分団城下	コミュニティ	1.3
	14-107	天竜第8分団渡ヶ島	コミュニティ	1.4
	14-093	天竜第4分団相生	コミュニティ	1.4
その他の分類	01-020	天竜区役所	地域	0.0
	05-024	天竜体育館	地域	0.1
	01-024	天竜区役所南館	地域	0.1
	18-007	天竜防災センター	地域	0.1
	09-009	天竜保健福祉センター	地域	0.2
	05-025	天竜武道館	地域	0.2
	13-063	大谷団地	地域	0.2
	04-025	内山真龍資料館	地域	0.5

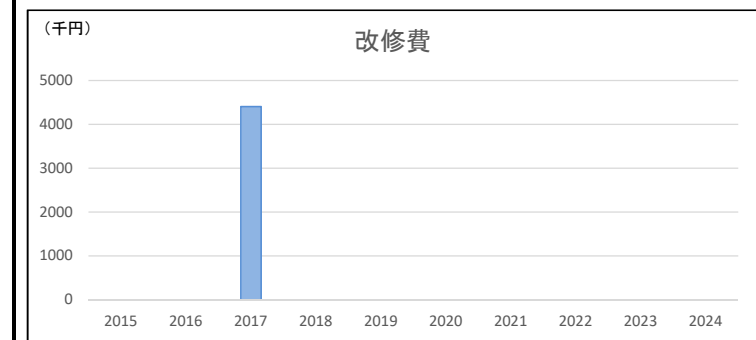
基本情報	リストNo	14-024	施設コード	04245	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜消防署			所管課	消防局消防総務課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務						
		主な利用者	消防職員、地域住民						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
事業②		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
事業④	—			2024	0	0	0		
	—			2023	—	—	—		
	—			2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	294,624	296,923	298,136	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
↑利用状況、前年収支比、施設1㎡あたりの市食担額等による評価 建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				↑前年収支比、施設1㎡あたりの市食担額等による評価 利用状況等による評価→			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある 【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある							
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	施設及び設備等について、施設運営の支障となるような不具合は発生していないが、軽微なものについても状態の悪化により大規模な修繕とならないよう計画的に予防保全していく必要がある。						
対応策	施設管理者による定期・日常点検及び建築・電気・機械の専門家による施設パトロールにより、建物及び設備の状態を把握することで、不具合を早期に発見し、機能や性能を常に良好な状態に保つよう適切に維持管理していく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
民活導入	複合化	○	—				
	広域化	—	—				
	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。						
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。						

リストNo		14-025		施設コード		01343	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		天竜消防署春野出張所・防災センター					
所在(町名・番地)		天竜区春野町宮川1467-2					
利用者の圏域別分類等		地域			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局消防総務課					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防職員、地域住民					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	1,174.10	m ²	建物情報	総延床面積	787.08	m ²
	うち所有面積	1,174.10	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	3	
	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		都市計画区域外			耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)	1994/3/22	
	都市機能誘導区域	-			経過年数(主要建物)	31	
	居住誘導区域	-					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	-	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		-		
	洪水ハザードマップ※	3m～5m	エレベーター		-		
	南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ		-		
	緊急避難場所	○	太陽光発電				
	避難所	○	ZEBの種類				
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	109	108
	収入計(A)	0	109	108
支出 (千円)	人件費	84,000	84,000	84,000
	物件費(委託料)	145	263	182
	維持補修費(修繕費)	1,198	854	859
	物件費(光熱水費)	1,516	1,488	1,629
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	86,859	86,605	86,670
	行政コスト(BーA)	86,859	86,496	86,562
収支前年比		100.42	99.92	101.03
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		4,786	4,786	4,786
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	882	31,840	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		171,880	—	171,880
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	171,880	—	171,880

[illegible]

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-118	春野第3分団宮川	コミュニティ	0.2
そ の 他 の 分 類	01-022	春野支所	地域	0.0
	06-017	春野図書館	地域	0.3
	04-027	春野歴史民俗資料館	地域	0.3
	10-017	春野福祉センター	地域	0.3
	21-006	春野斎場	地域	0.3
	26-022	気田浄化センター	—	0.6
	04-049	天狗下駄展示場	小規模等	1.0
	03-019	春野文化センター	地域	1.0

基本情報	リストNo	14-025	施設コード	01343	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	天竜消防署春野出張所・防災センター			所管課	消防局消防総務課		
複合施設	春野防災センター							
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況
事業①		—			2024	0	0	0
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
事業②		—			2024	0	0	0
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
事業③		—			2024	0	0	0
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
事業④		—			2024	0	0	0
		—			2023	—	—	—
	—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	110,356	109,895	109,979	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比率による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。	↑前年収支比率、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	利用状況等による評価→
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年劣化による施設及び設備の不具合が多く発生しており、現状を放置した場合、損害の拡大及び修繕コストが増大する恐れがあるため、破損及び故障により損なわれた機能、性能が施設運営上必要とされる水準を下回ることがないよう、効率的な修繕計画を立てていく必要がある。		
対応策	事後保全ではなく予防保全の体制を確立し、計画的に施設・設備の保守、点検、修繕等を行うことで、早期劣化や老朽化の予防による施設の長寿命化及び中・長期的な維持管理コストの縮減を図っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	民活導入	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。	
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。更新時には、分団施設との合築等も検討する。		

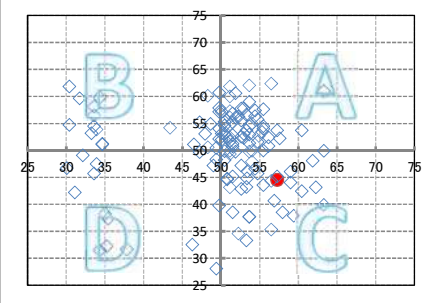
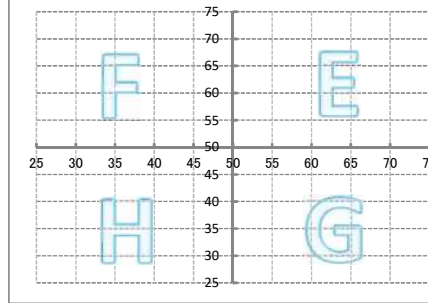
リストNo		14-026		施設コード		02989	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		天竜消防署佐久間出張所					
所在(町名・番地)		天竜区佐久間町中部12-11地先					
利用者の圏域別分類等		地域			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局消防総務課					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防職員、地域住民					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	5,467.90	m ²	建物情報	総延床面積	590.29	m ²
	うち所有面積	0.00	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	5,467.90	m ²		地上階数(主要建物)	1	
	代表地目(現況地目)				耐震性能(1a値)(主要建物)	新	
用途地域		都市計画区域外			耐震工事(主要建物)	—	
立地計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)	2004/10/1	
	都市機能誘導区域	—			経過年数(主要建物)	20	
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※	○		UD 化 情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用	—	
	洪水ハザードマップ※				エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ	—	
	緊急避難場所				太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	84,000	84,000	84,000
	物件費(委託料)	855	842	792
	維持補修費(修繕費)	249	321	2,808
	物件費(光熱水費)	1,633	1,766	2,245
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	86,737	86,929	89,845
	行政コスト(BーA)	86,737	86,929	89,845
収支前年比		99.78	96.75	103.45
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		4,550	4,550	4,550
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	77,891	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		183,139	—	183,139
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	183,139	—	183,139

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	14-124	佐久間第1分団中部	コミュニティ		0.5	
	14-123	佐久間第1分団平沢	コミュニティ		0.5	
	14-121	佐久間第1分団川合	コミュニティ		1.9	
そ の 他 の 分 類	21-007	佐久間・水窪斎場	地域		0.3	
	08-063	佐久間幼稚園	生活		0.3	
	02-003	半場教職員住宅	地域		0.4	
	01-023	佐久間支所	地域		0.4	
	15-074	佐久間小学校	生活		0.4	
	13-087	平沢団地	地域		0.5	
	22-003	浜松市国民健康保険佐久間病院	広域		0.5	
	13-086	半場団地	地域		0.5	

基本情報	リストNo	14-026	施設コード	02989	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	天竜消防署佐久間出張所			所管課	消防局消防総務課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。						
	特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
	事業①	—	2024	0	0	0		
			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
	事業②	—	2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
	事業③	—	2023	—	—	—		
			2022	—	—	—		
2024			0	0	0			
事業④	—	2023	—	—	—			
		2022	—	—	—			
		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	146,940	147,265	152,205	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比率による評価		↑前年収支比率、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	経年劣化による施設及び設備の不具合が多く発生しており、現状を放置した場合、損害の拡大及び修繕コストが増大する恐れがあるため、破損及び故障により損なわれた機能、性能が施設運営上必要とされる水準を下回ることがないよう、効率的な修繕計画を立てていく必要がある。		
対応策	事後保全ではなく予防保全の体制を確立し、計画的に施設・設備の保守、点検、修繕等を行うことで、早期劣化や老朽化の予防による施設の長寿命化及び中・長期的な維持管理コストの縮減を図っていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。		
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。更新時には、分団施設との合築等も検討する。		

リストNo		14-027		施設コード		01986			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜消防署水窪出張所							
所在(町名・番地)		天竜区水窪町奥領家3395-1							
利用者の圏域別分類等		地域			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局消防総務課							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防職員、地域住民							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地情報	土地面積		1,669.74	m ²	建物情報	総延床面積		374.04	m ²
	うち所有面積		1,669.74	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正	誘導施設					建築年月日(主要建物)		2007/3/1	
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		18	
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情報	身障者用駐車場		—	
						車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※					多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記事項		※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。							



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	84,000	70,000	70,000
	物件費(委託料)	331	411	334
	維持補修費(修繕費)	251	99	83
	物件費(光熱水費)	1,314	1,194	1,521
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	85,896	71,704	71,938
	行政コスト(BーA)	85,896	71,704	71,938
収支前年比		119.79	99.67	99.25
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,727	1,727	1,727
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	14,407	32,783	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		89,630	—	89,630
財 源	国・県	29,477	—	29,477
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	20,300	—	20,300
	一般財源	39,853	—	39,853

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024										
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-133	水窪第2分団第2部小畑詰所ほか2施設	コミュニティ	0.3
	14-134	水窪第2分団第5部電戸詰所	コミュニティ	0.8
	14-130	水窪第1分団第3部大里詰所ほか3施設	コミュニティ	1.3
	14-135	水窪第2分団第6部長尾詰所	コミュニティ	1.4
	14-129	水窪第1分団第1部本町詰所	コミュニティ	1.5
	14-131	水窪第1分団第4部上村蔵置所	コミュニティ	1.9
そ の 他 の 分 類	05-031	水窪小畑プール管理棟	地域	0.1
	13-076	大原団地	地域	0.1
	02-005	水窪単身寮教職員住宅	地域	0.2
	13-074	つつじヶ丘団地	地域	0.3
	05-044	水窪グラウンド管理棟	小規模等	0.3
	25-042	尾呂第2配水場	—	0.5
	03-022	水窪文化会館	地域	0.7
	01-021	水窪支所	地域	0.7

基本情報	リストNo	14-027	施設コード	01986	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	天竜消防署水窪出張所			所管課	消防局消防総務課		
複合施設								
施設運営分析	関連政策名	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法に市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定があり、国告示の「消防力の整備指針」に基づき、消防力を適正かつ必要な水準に整備することにより、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防・救急・救助業務、消防立入検査業務、防火指導業務、火災調査業務					
		主な利用者	消防職員、地域住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年の震災・豪雨等の発生により大規模災害時における消防の災害対応力が期待される。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化による救急需要の増加が見込まれる。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
事業②		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
		—			2023	—	—	—
事業③		—			2022	—	—	—
	—			2024	0	0	0	
	—			2023	—	—	—	
	—			2022	—	—	—	
事業④	—			2024	0	0	0	
	—			2023	—	—	—	
	—			2022	—	—	—	
	—			2024	0	0	0	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	229,644	191,701	192,327	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	施設及び設備等について、施設運営の支障となるような不具合は発生していないが、軽微なものについても状態の悪化により大規模な修繕とならないよう計画的に予防保全していく必要がある。		
対応策	施設管理者による定期・日常点検及び建築・電気・機械の専門家による施設パトロールにより、建物及び設備の状態を把握することで、不具合を早期に発見し、機能や性能を常に良好な状態に保つよう適切に維持管理していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	民活導入	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。	
個別方針	消防・救急体制を確保するため、適切な維持管理に努め、計画的な改修を実施する。更新時には、分団施設との合築等も検討する。		

リストNo		14-028		施設コード		02354	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		浜松第1分団					
所在(町名・番地)		中央区元城町218-28					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局中消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	169.85 m ²		建物情報	総延床面積		129.78 m ²
		うち所有面積			構造(主要建物)		鉄骨造
		うち借地面積			地上階数(主要建物)		2
		代表地目(現況地目)			耐震性能(Ia値)(主要建物)		新
用途地域		商業地域			耐震工事(主要建物)		—
立地適正化計画	誘導施設		建築年月日(主要建物)		1987/2/28		
	都市機能誘導区域		経過年数(主要建物)		38		
	居住誘導区域						
防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報	身障者用駐車場		—	
				車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※						
	緊急避難場所			脱炭素		太陽光発電	
避難所				ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5	5	5
	収入計(A)	5	5	5
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	1,782
	物件費(光熱水費)	232	150	198
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	232	150	1,980
	行政コスト(BーA)	227	145	1,975
収支前年比		156.55	7.34	82.57
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0

B S 情 報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	22,063	0	0

区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

1

0.8

0.6

0.4

0.2

0

2015

2016

2017

2018

2019

2020

2021

2022

2023

2024

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-002	消防局・中消防署	市域	0.8
	14-029	浜松第2分団	コミュニティ	0.9
	14-003	中消防署鴨江出張所・浜松第16分団	地域	1.1
	14-031	浜松第6分団	コミュニティ	1.1
	14-032	浜松第4分団	コミュニティ	1.2
	14-033	浜松第5分団	コミュニティ	1.4
	14-037	浜松第15分団	コミュニティ	1.5
14-030	浜松第3分団	コミュニティ	1.5	
そ の 他 の 分 類	06-001	中央図書館	市域	0.3
	01-001	本庁舎	市域	0.3
	04-014	浜松復興記念館	地域	0.3
	22-004	夜間救急室	市域	0.3
	19-003	ザザシティ駐車場	地域	0.4
	04-002	浜松城公園天守閣	広域	0.4
	07-001	浜松こども館	市域	0.4
	01-006	ザザシティ浜松中央館5階	市域	0.4

基本情報	リストNo	14-028	施設コード	02354	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第1分団			所管課	消防局中消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,749	1,117	15,218	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-029		施設コード		02362			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第2分団							
所在(町名・番地)		中央区中央二丁目9-20							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局中消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		214.52	m ²	建物 情報	総延床面積		129.79	m ²
	うち所有面積		214.52	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		近隣商業地域		UD 化 情 報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設		—		建築年月日(主要建物)		2000/1/1		
	都市機能誘導区域				経過年数(主要建物)		25		
	居住誘導区域								
防災 情報	土砂災害警戒区域※				脱 炭 素	身障者用駐車場		—	
						車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※		0.3m～0.5m			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	692
	物件費(光熱水費)	151	137	132
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)		151	137	824
行政コスト(B-A)		151	137	824
収支前年比		110.22	16.63	659.20
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,550	1,550	1,550
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	37,810	12,916	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同分類	No	施設名			圏域種別	距離(km)
	14-037	浜松第15分団			コミュニティ	0.7
	14-033	浜松第5分団			コミュニティ	0.8
	14-004	中消防署相生出張所・浜松第7分団			地域	0.9
	14-004	浜松第1分団			コミュニティ	0.9
	14-002	消防局・中消防署			市域	1.2
	14-031	浜松第6分団			コミュニティ	1.2
	14-042	浜松第14分団			コミュニティ	1.4
	14-036	浜松第11分団			コミュニティ	1.6
その他の分類	15-002	東小学校			生活	0.2
	01-002	地域情報センター			市域	0.2
	26-002	中ポンプ場			—	0.2
	19-002	観光バス公共駐車場			地域	0.3
	13-003	イーステージ浜松団地			地域	0.3
	13-002	イーステージ浜松団地(特公賃)			地域	0.3
	03-002	はまこら(市民協働センター)			市域	0.3
	11-001	浜松市若者コミュニティプラザ			市域	0.3

基本情報	リストNo	14-029	施設コード	02362	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第2分団			所管課	消防局中消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,163	1,056	6,349	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-030		施設コード		02372	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		浜松第3分団					
所在(町名・番地)		中央区布橋二丁目13-13					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局中消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	92.78	m ²	建物情報	総延床面積	124.69	m ²
	うち所有面積	92.78	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)	官公庁用地			耐震性能(1a値)(主要建物)	新	
用途地域		近隣商業地域		耐震工事(主要建物)	—		
立地 計画 適正	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1991/3/10		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	34		
	居住誘導区域	—					
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場	—
						車イスでの施設利用	—
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター	—
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※						
	緊急避難場所				太陽光発電		
避難所				ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	222	714
	物件費(光熱水費)	184	119	155
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	184	341	869
行政コスト(BーA)		184	341	869
収支前年比		53.96	39.24	595.21
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		382	1,146	1,146
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	6,630	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	14-002	消防局・中消防署	市域		0.9	
	14-031	浜松第6分団	コミュニティ		1.0	
	14-006	中消防署富塚出張所・浜松第8分団	地域		1.4	
	14-028	浜松第1分団	コミュニティ		1.5	
	14-003	中消防署鴨江出張所・浜松第16分団	地域		1.7	
	14-005	中消防署高台出張所	地域		1.9	
そ の 他 の 分 類	04-013	犀ヶ崖資料館	地域		0.1	
	15-006	追分小学校	生活		0.2	
	13-006	鹿谷(市立東)団地	地域		0.3	
	08-009	西保育園	生活		0.4	
	03-074	城北会館	コミュニティ		0.4	
	03-027	西部協働センター	生活		0.5	
	15-141	市立高等学校	市域		0.5	
	03-075	文丘集会所	コミュニティ		0.5	

基本情報	リストNo	14-030	施設コード	02372	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第3分団			所管課	消防局中消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
			設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
		特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	0	0	0
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業②		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
			2022	—	—	—			
事業④	—			2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,476	2,735	6,969	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-031		施設コード		02377		
利用用途別分類(施設分類)		消防施設						
施設名		浜松第6分団						
所在(町名・番地)		中央区下池川町33-3						
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域			
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設		
主管課		消防局消防総務課						
所管課		消防局中消防署						
設置根拠(法)								
条例								
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
主な利用者		消防団員						
運営形態		直営						
指定管理または 包括管理委託等の期間		～						
管理者名		—						
開館時間		—						
土地情報	土地面積	264.06	m ²	建物情報	総延床面積	129.90	m ²	
	うち所有面積	264.06	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造		
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2		
	代表地目(現況地目)	官公庁用地	耐震性能(1a値)(主要建物)		新			
用途地域		準住居地域			耐震工事(主要建物)	-		
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)	2004/1/27		
	都市機能誘導区域	-			経過年数(主要建物)	21		
	居住誘導区域	-						
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情報	身障者用駐車場	-	
						車イスでの施設利用	-	
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター		-		
	洪水ハザードマップ※	0.3m～0.5m		多機能トイレ		-		
	南海トラフ巨大地震津波※							
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電			
避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。							



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	124	49	49
	収入計(A)	124	49	49
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	129	0	0
	物件費(光熱水費)	282	198	255
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	411	198	255
	行政コスト(BーA)	287	149	206
収支前年比		192.62	72.33	326.98
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,048	1,048	1,048
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	21,264	12,924	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	14-002	消防局・中消防署	市域		0.4	
	14-030	浜松第3分団	コミュニティ		1.0	
	14-037	浜松第15分団	コミュニティ		1.1	
	14-028	浜松第1分団	コミュニティ		1.1	
	14-036	浜松第11分団	コミュニティ		1.2	
	14-029	浜松第2分団	コミュニティ		1.2	
	14-003	中消防署鴨江出張所・浜松第16分団	地域		1.9	
14-035	浜松第9分団	コミュニティ		2.0		
そ の 他 の 分 類	18-001	山下町書庫	地域		0.1	
	16-002	防災学習センター	市域		0.2	
	03-010	勤労会館(Uホール)	地域		0.5	
	01-003	元目分庁舎	市域		0.5	
	04-012	茶室「松韻亭」	地域		0.6	
	07-011	中部学園放課後児童会	生活		0.7	
	21-001	浜松斎場	地域		0.7	
	15-006	追分小学校	生活		0.8	

基本情報	リストNo	14-031	施設コード	02377	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第6分団			所管課	消防局中消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	2,209	1,147	1,586	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

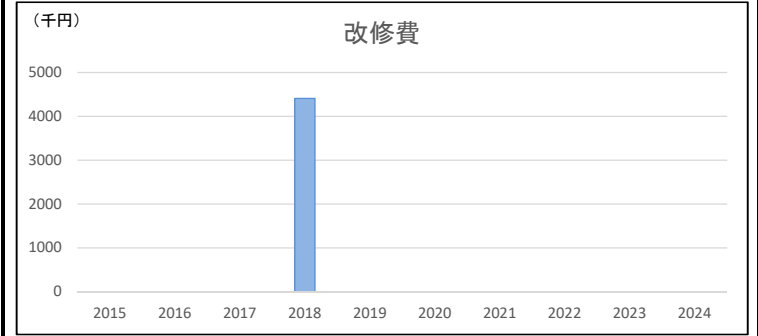


リストNo		14-032		施設コード		02375			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第4分団							
所在(町名・番地)		中央区東伊場二丁目4-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局中消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		196.01	m ²	建物 情報	総延床面積		130.66	m ²
	うち所有面積		196.01	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		学校用地			耐震性能(1a値)(主要建物)		0.86	
用途地域		近隣商業地域		UD 化 情 報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設		—		建築年月日(主要建物)		1977/12/1		
	都市機能誘導区域				経過年数(主要建物)		47		
	居住誘導区域								
防災 情報	土砂災害警戒区域※				脱 炭 素	身障者用駐車場		—	
						車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※		0.5m～1m			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※		0.3m～0.5m						
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2	2	2
	収入計(A)	2	2	2
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	187	127	172
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		187	127	172
行政コスト(B-A)		185	125	170
収支前年比		148.00	73.53	104.94
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	9,540	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2018	女性対応化改修工事	4,410			



近隣施設				
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同 分 類	14-015	南消防署	地域	0.6
	14-016	消防車両整備工場	地域	0.6
	14-034	浜松第12分団	コミュニティ	0.6
	14-003	中消防署鴨江出張所・浜松第16分団	地域	0.9
	14-028	浜松第1分団	コミュニティ	1.2
	14-033	浜松第5分団	コミュニティ	1.9
	14-029	浜松第2分団	コミュニティ	1.9
	14-002	消防局・中消防署	市域	1.9
	15-003	県居小学校	生活	0.1
	07-019	あがたい放課後児童会	生活	0.1
そ の 他 の 分 類	13-015	東伊場団地	地域	0.2
	05-008	武道館	市域	0.4
	03-030	県居協働センター	生活	0.5
	03-003	福祉交流センター	市域	0.6
	04-015	賀茂真淵記念館	地域	0.7
	03-007	鴨江アートセンター	地域	0.7

基本情報	リストNo	14-032	施設コード	02375	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第4分団			所管課	消防局中消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	0	0	0
						2023	0	0	0
						2022	—	—	—
事業②		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
			2022	—	—	—			
事業④	—			2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,416	957	1,301	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



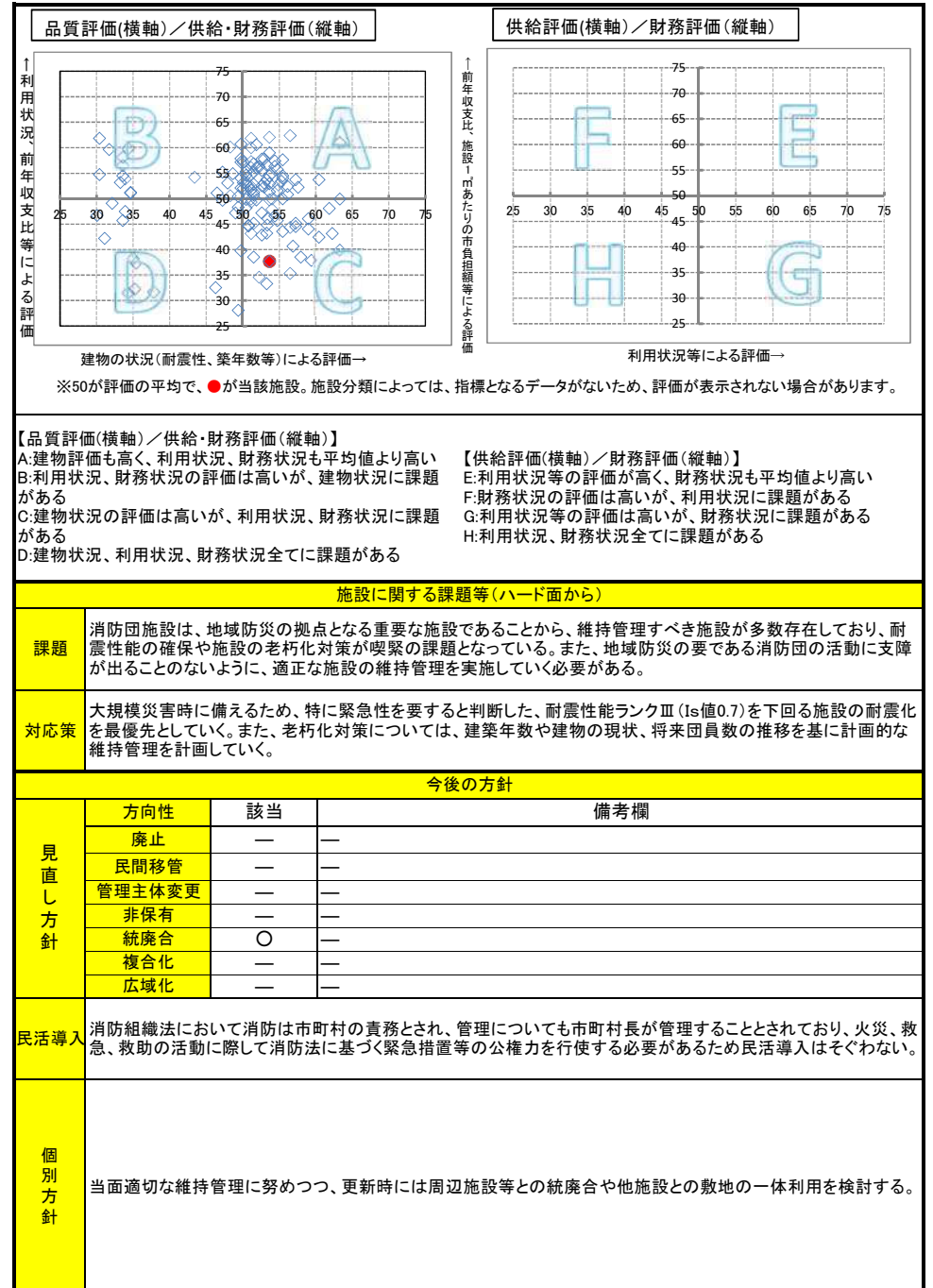
リストNo		14-033		施設コード		02376		
利用用途別分類(施設分類)		消防施設						
施設名		浜松第5分団						
所在(町名・番地)		中央区北寺島町212-3						
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域			
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設		
主管課		消防局消防総務課						
所管課		消防局中消防署						
設置根拠(法)								
条例								
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
主な利用者		消防団員						
運営形態		直営						
指定管理または 包括管理委託等の期間		～						
管理者名		—						
開館時間		—						
土地情報	土地面積	326.29 m ²		建物情報	総延床面積		129.61 m ²	
		うち所有面積			構造(主要建物)		鉄骨造	
		うち借地面積			地上階数(主要建物)		2	
		代表地目(現況地目)			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		商業地域			耐震工事(主要建物)		—	
立地適正化計画	誘導施設		建築年月日(主要建物)		1995/2/11			
	都市機能誘導区域		経過年数(主要建物)		30			
	居住誘導区域							
防災情報	土砂災害警戒区域※		UD化情報		身障者用駐車場		—	
					車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター		—		
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ		—		
	南海トラフ巨大地震津波※							
	緊急避難場所			脱炭素		太陽光発電		
避難所				ZEBの種類				
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。							



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	3	3
	収入計(A)	3	3	3
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	193	0	1,061
	物件費(光熱水費)	239	199	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	432	199	1,061
	行政コスト(BーA)	429	196	1,058
収支前年比		218.88	18.53	9618.18
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,601	1,601	1,601
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	25,228	5,337	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	14-029	浜松第2分団	コミュニティ		0.8	
	14-004	中消防署相生出張所・浜松第7分団	地域		0.8	
	14-028	浜松第1分団	コミュニティ		1.4	
	14-037	浜松第15分団	コミュニティ		1.4	
	14-042	浜松第14分団	コミュニティ		1.6	
	14-034	浜松第12分団	コミュニティ		1.7	
	14-032	浜松第4分団	コミュニティ		1.9	
	14-002	消防局・中消防署	市域		1.9	
そ の 他 の 分 類	04-009	浜松科学館	市域		0.2	
	18-010	北寺島倉庫	地域		0.2	
	19-001	駅北駐車場	地域		0.3	
	12-001	アクトシティ浜松Cゾーン(展示イベントホール)	広域		0.4	
	01-008	中央土木整備事務所	地域		0.4	
	26-036	木戸雨水ポンプ場	—		0.4	
	11-002	子育て情報センター	市域		0.4	
	08-001	なのはな保育園	生活		0.4	

基本情報	リストNo	14-033	施設コード	02376		主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第5分団				所管課	消防局中消防署			
	複合施設									
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
		主な業務内容	消防業務							
		主な利用者	消防団員							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測				大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。				
	特記事項				—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)					年度	事業費(千円)	実施状況	
									のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0			
				2023	0	0	0			
				2022	—	—	—			
		事業②	—	2024	0	0	0			
2023				0	0	0				
2022				—	—	—				
事業③		—	2024	0	0	0				
			2023	0	0	0				
	2022		—	—	—					
事業④	—	2024	0	0	0					
		2023	0	0	0					
		2022	—	—	—					
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022		
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—		
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—		
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—		
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—		
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—		
					園児・児童・生徒数	—	—	—		
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022		
	行政コスト/面積(円)	3,310	1,512	8,163	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示									

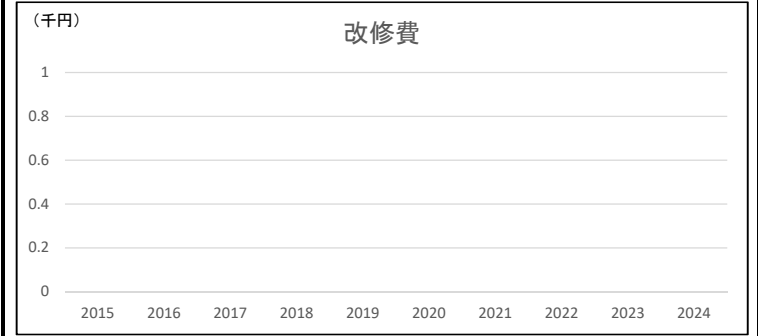


リストNo		14-034		施設コード		02347			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第12分団							
所在(町名・番地)		中央区上浅田一丁目12-30							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局中消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		198.05	m ²	建 物 情 報	総延床面積		162.45	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積		198.05	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(Ia値)(主要建物)		1.41	
用途地域		第一種住居地域		耐震工事(主要建物)		有			
				建築年月日(主要建物)		1968/3/10			
立地 計画 適正	誘導施設				建 物 情 報	経過年数(主要建物)		57	
	都市機能誘導区域		—						
	居住誘導区域		—						
防 災 情 報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		1m～3m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※		0.3m～0.5m			多機能トイレ		—	
	緊急避難場所							太陽光発電	
	避難所							ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	223	0
	物件費(光熱水費)	230	215	215
	物件費(借地料)	302	302	302
	支出計(B)	532	740	517
行政コスト(B-A)		532	740	517
収支前年比		71.89	143.13	99.61
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2011	耐震補強工事	8,071			



近隣施設				
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同 分 類	14-032	浜松第4分団	コミュニティ	0.6
	14-015	南消防署	地域	0.6
	14-016	消防車両整備工場	地域	0.6
	14-003	中消防署鴨江出張所・浜松第16分団	地域	1.5
	14-028	浜松第1分団	コミュニティ	1.6
	14-033	浜松第5分団	コミュニティ	1.7
そ の 他 の 分 類	05-008	武道館	市域	0.2
	15-014	浅間小学校	生活	0.3
	07-018	江西児童館	生活	0.5
	03-082	江西会館	コミュニティ	0.5
	13-013	春日団地改良住宅	地域	0.6
	03-003	福祉交流センター	市域	0.6
	07-019	あがたい放課後児童会	生活	0.7
	15-003	県居小学校	生活	0.7

基本情報	リストNo	14-034	施設コード	02347	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	浜松第12分団			所管課	消防局中消防署		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防業務					
		主な利用者	消防団員					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況
							のべ募集人員	参加者数
事業①		—			2024	0	0	0
					2023	0	0	0
					2022	—	—	—
事業②		—			2024	0	0	0
					2023	0	0	0
					2022	—	—	—
事業③		—			2024	0	0	0
					2023	0	0	0
				2022	—	—	—	
事業④	—			2024	0	0	0	
				2023	0	0	0	
				2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	3,275	4,555	3,183	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							



リストNo		14-035		施設コード		02378			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第9分団							
所在(町名・番地)		中央区曳馬六丁目10-29							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局中消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		499.00	m ²	建物 情報	総延床面積		139.75	m ²
	うち所有面積		499.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		水道用地			耐震性能(Ia値)(主要建物)		新	
用途地域			準住居地域			耐震工事(主要建物)		—	
立地 計画 適正	誘導施設					建築年月日(主要建物)		2021/4/30	
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		4	
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※					U D 化 情 報	身障者用駐車場		—
							車イスでの施設利用		—
	浸水エリアの場合の浸水深						エレベーター		—
	洪水ハザードマップ※						多機能トイレ		—
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所						太陽光発電		
避難所					ZEBの種類				
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2	2	2
	収入計(A)	2	2	2
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	190	172	171
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		190	172	171
行政コスト(B-A)		188	170	169
収支前年比		110.59	100.59	43.44
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,527	1,527	1,527
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	50,400	41,705	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		72,048	50,274	122,322
財 源	国・県	1,498	—	1,498
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	57,310	—	57,310
	一般財源	13,240	50,274	63,514

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-036	浜松第11分団	コミュニティ	1.2
	14-005	中消防署高台出張所	地域	1.2
	14-038	浜松第10分団	コミュニティ	1.8
	14-031	浜松第6分団	コミュニティ	2.0
そ の 他 の 分 類	11-007	家内労働福祉センター	地域	0.3
	15-015	上島小学校	生活	0.4
	07-023	かみじま放課後児童会	生活	0.4
	03-084	金屋会館	コミュニティ	0.6
	16-003	青少年の家	市域	0.6
	15-115	高台中学校	生活	0.6
	15-099	曳馬中学校	生活	0.7
	25-001	住吉庁舎	—	0.9

基本情報	リストNo	14-035	施設コード	02378	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第9分団			所管課	消防局中消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	0	0	0
						2023	0	0	0
						2022	—	—	—
事業②		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
			2022	—	—	—			
事業④	—			2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,345	1,216	1,209	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



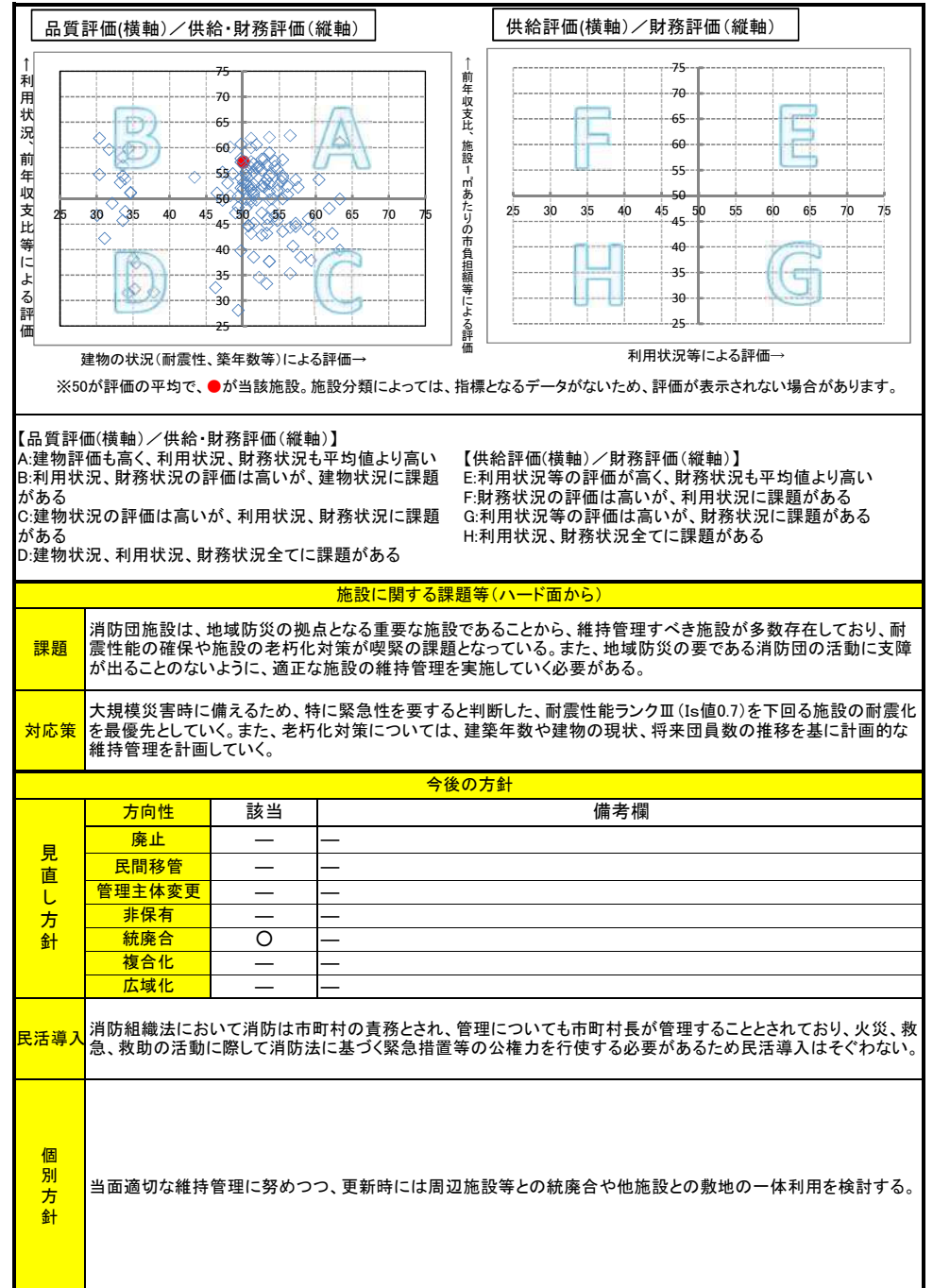
リストNo		14-036		施設コード		02346			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第11分団							
所在(町名・番地)		中央区助信町50-3							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局中消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		252.00	m ²	建物 情報	総延床面積		129.93	m ²
	うち所有面積		252.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		非課税地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		第一種住居地域		建物 情報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設		建物 情報		建築年月日(主要建物)		1985/3/1		
	都市機能誘導区域				経過年数(主要建物)		40		
	居住誘導区域								
防災 情報	土砂災害警戒区域※		U D 化 情 報	身障者用駐車場		—			
				車イスでの施設利用		—			
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター		—			
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ		—			
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所			太陽光発電					
避難所		ZEBの種類							
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	3	3
	収入計(A)	3	3	3
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	176	682
	物件費(光熱水費)	146	137	135
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		146	313	817
行政コスト(B-A)		143	310	814
収支前年比		46.13	38.08	689.83
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	13	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015201620172018201920202021202220232024						
近隣施設						
同分類	No	施設名			圏域種別	距離(km)
	14-037	浜松第15分団			コミュニティ	0.9
	14-035	浜松第9分団			コミュニティ	1.2
	14-031	浜松第6分団			コミュニティ	1.2
	14-002	消防局・中消防署			市域	1.5
	14-042	浜松第14分団			コミュニティ	1.5
	14-029	浜松第2分団			コミュニティ	1.6
	14-004	中消防署相生出張所・浜松第7分団			地域	1.8
	14-005	中消防署高台出張所			地域	1.9
その他の分類	15-009	曳馬小学校			生活	0.3
	07-024	こうま放課後児童会			生活	0.3
	03-032	曳馬協働センター			生活	0.4
	03-084	金屋会館			コミュニティ	0.6
	15-099	曳馬中学校			生活	0.6
	15-098	八幡中学校			生活	0.7
	07-021	ふなこし放課後児童会			生活	0.7
	15-019	船越小学校			生活	0.8

基本情報	リストNo	14-036	施設コード	02346		主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第11分団				所管課	消防局中消防署			
	複合施設									
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
		主な業務内容	消防業務							
		主な利用者	消防団員							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測				大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。				
	特記事項				—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)					年度	事業費(千円)	実施状況	
									のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0			
				2023	0	0	0			
				2022	—	—	—			
		事業②	—	2024	0	0	0			
2023				0	0	0				
2022				—	—	—				
事業③		—	2024	0	0	0				
			2023	0	0	0				
			2022	—	—	—				
事業④		—	2024	0	0	0				
	2023		0	0	0					
	2022		—	—	—					
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022		
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—		
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—		
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—		
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—		
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—		
					園児・児童・生徒数	—	—	—		
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022		
	行政コスト/面積(円)	1,101	2,386	6,265	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示									

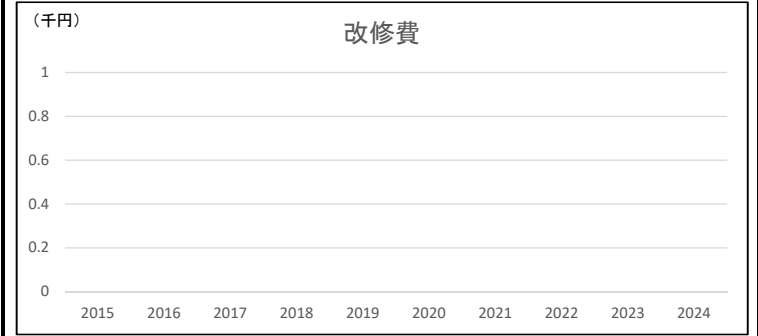


リストNo		14-037		施設コード		02349			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第15分団							
所在(町名・番地)		中央区野口町616							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局中消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		700.82	m ²	建物 情報	総延床面積		131.27	m ²
	うち所有面積		700.82	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		官公庁用地			耐震性能(1a値)(主要建物)		1.54	
用途地域		近隣商業地域		UD 化 情 報	耐震工事(主要建物)		有		
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1980/3/26		
	都市機能誘導区域				経過年数(主要建物)		45		
	居住誘導区域								
防災 情報	土砂災害警戒区域※			UD 化 情 報	身障者用駐車場		—		
	浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※				エレベーター		—		
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ		—		
	緊急避難場所				太陽光発電				
	避難所				ZEBの種類				
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



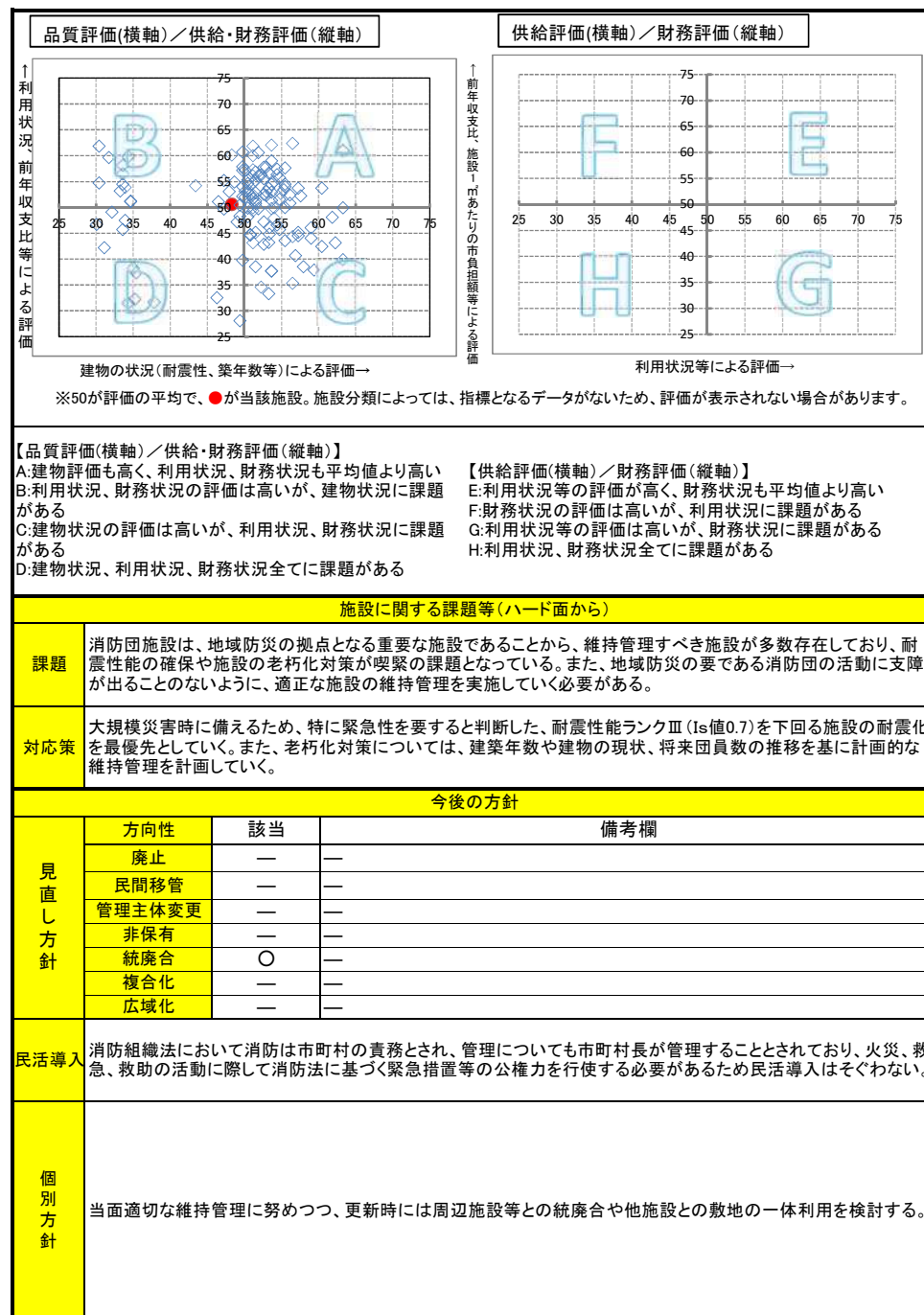
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	166	158	159
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		166	158	159
行政コスト(B-A)		166	158	159
収支前年比		105.06	99.37	38.69
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	64,121	0	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2007	耐震補強工事	8,715			



近隣施設				
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同 分 類	14-029	浜松第2分団	コミュニティ	0.7
	14-036	浜松第11分団	コミュニティ	0.9
	14-004	中消防署相生出張所・浜松第7分団	地域	1.0
	14-042	浜松第14分団	コミュニティ	1.1
	14-031	浜松第6分団	コミュニティ	1.1
	14-002	消防局・中消防署	市域	1.3
	14-033	浜松第5分団	コミュニティ	1.4
	14-028	浜松第1分団	コミュニティ	1.5
そ の 他 の 分 類	15-098	八幡中学校	生活	0.3
	07-021	ふなこし放課後児童会	生活	0.3
	15-019	船越小学校	生活	0.4
	03-004	勤労青少年ホーム(アイミティ浜松)	市域	0.4
	26-003	北ポンプ場	—	0.6
	15-002	東小学校	生活	0.6
	26-002	中ポンプ場	—	0.6
	13-003	イーステージ浜松団地	地域	0.8

基本情報	リストNo	14-037	施設コード	02349	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第15分団			所管課	消防局中消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
	2022		—	—	—				
事業④	—	2024	0	0	0				
		2023	0	0	0				
		2022	—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,265	1,204	1,211	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

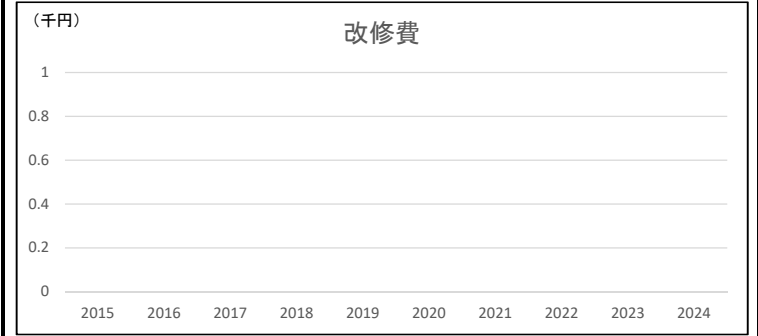


リストNo		14-038		施設コード		02345			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第10分団							
所在(町名・番地)		中央区幸五丁目17-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局中消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		354.00	m ²	建物 情報	総延床面積		140.17	m ²
	うち所有面積		354.00	m ²		構造(主要建物)		鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		官公庁用地			耐震性能(Ia値)(主要建物)		0.78	
用途地域		第一種住居地域		建物 情報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設		建物 情報		建築年月日(主要建物)		1968/1/7		
	都市機能誘導区域				経過年数(主要建物)		57		
	居住誘導区域								
防災 情報	土砂災害警戒区域※		建物 情報	身障者用駐車場		—			
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用		—			
	洪水ハザードマップ※			エレベーター		—			
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ		—			
	緊急避難場所			太陽光発電					
	避難所			ZEBの種類					
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	25	574
	物件費(光熱水費)	266	166	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	266	191	574
行政コスト(B-A)		266	191	574
収支前年比		139.27	33.28	249.57
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	24,955	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-005	中消防署高台出張所	地域	1.2
	14-035	浜松第9分団	コミュニティ	1.8
そ の 他 の 分 類	15-010	萩丘小学校	生活	0.1
	03-076	和泉会館	コミュニティ	0.4
	03-011	男女共同参画・文化芸術活動推進センター(あいホール)	地域	0.6
	13-018	萩丘団地	地域	0.6
	03-083	幸町会館	コミュニティ	0.7
	17-002	四ツ池公園	地域	0.9
	05-002	四ツ池公園陸上競技場	広域	0.9
	05-001	四ツ池公園浜松球場	広域	0.9

基本情報	リストNo	14-038	施設コード	02345	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第10分団			所管課	消防局中消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,898	1,363	4,095	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

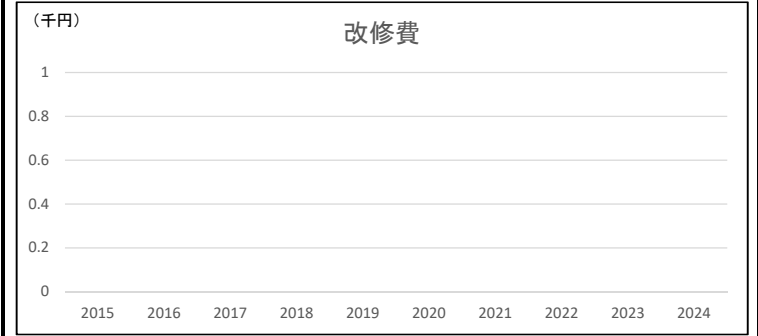


リストNo		14-039		施設コード		02360			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第28分団							
所在(町名・番地)		中央区花川町1908-4							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局中消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		524.82	m ²	建物 情報	総延床面積		128.91	m ²
	うち所有面積		524.82	m ²		構造(主要建物)		鉄筋コンクリート一部鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		1.11	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1970/12/1	
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		54	
	居住誘導区域		—						
	防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情報	身障者用駐車場		—
浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用			—		
洪水ハザードマップ※				エレベーター			—		
南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ			—		
緊急避難場所				太陽光発電					
避難所				ZEBの種類					
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



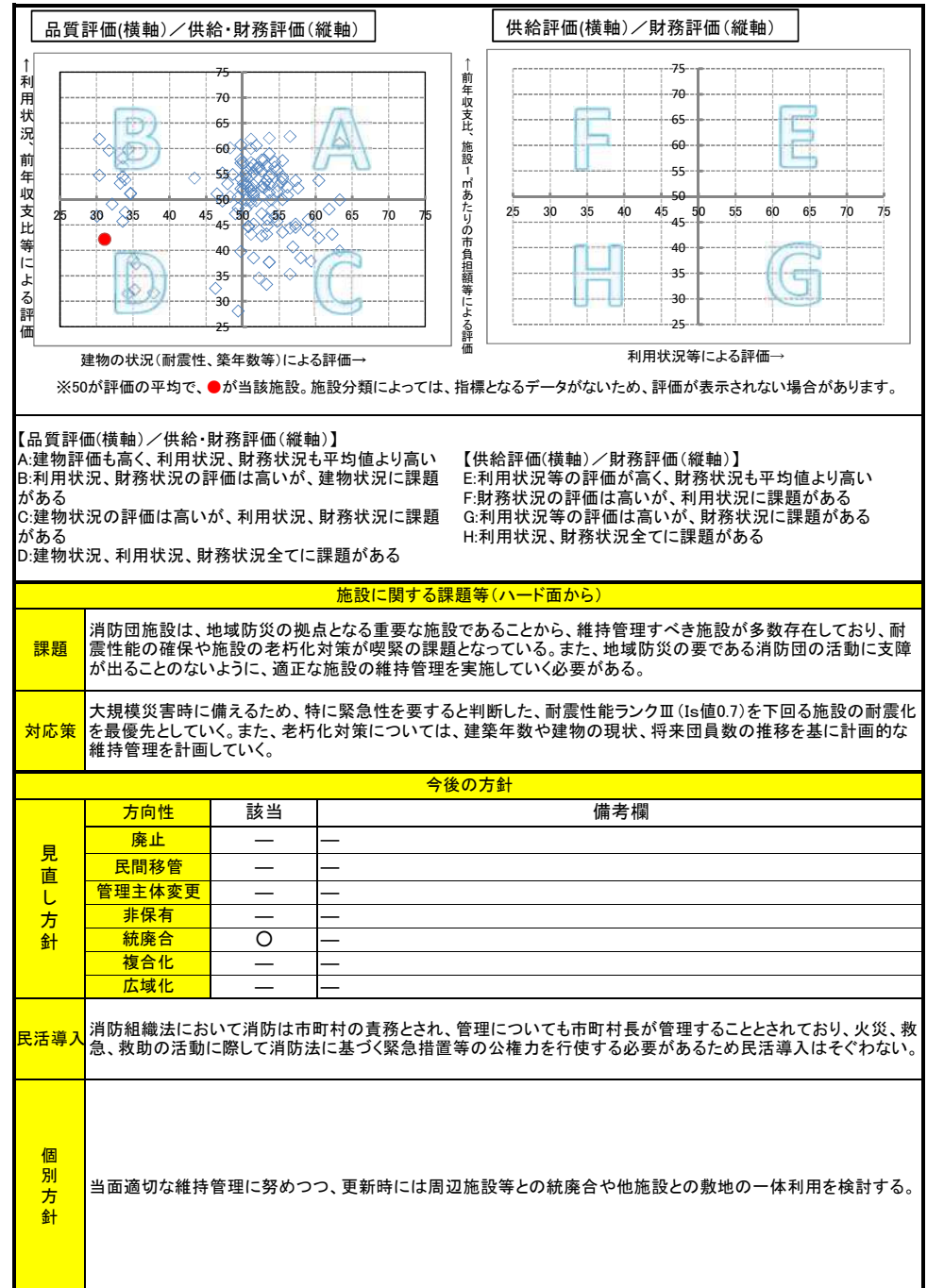
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	6	6	6
	収入計(A)	6	6	6
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	574
	物件費(光熱水費)	331	187	326
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)		331	187	900
行政コスト(B-A)		325	181	894
収支前年比		179.56	20.25	323.91
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	14,463	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
そ の 他 の 分 類	08-029	花川幼稚園	生活	0.0
	15-028	花川小学校	生活	0.2
	07-017	北星児童館	生活	0.2
	03-081	北星会館	コミュニティ	0.2
	13-012	花川団地改良住宅	地域	0.3
	05-007	花川運動公園庭球場	市域	0.4
	08-004	花川保育園	生活	1.1
	07-015	みずほ放課後児童会	生活	1.5

基本情報	リストNo	14-039	施設コード	02360	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第28分団			所管課	消防局中消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。			
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測				大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。			
	特記事項				—				
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
	2022		—	—	—				
事業④	—	2024	0	0	0				
		2023	0	0	0				
		2022	—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	2,521	1,404	6,935	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

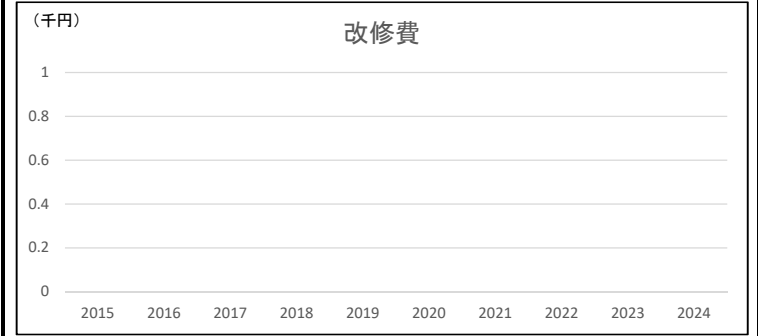


リストNo		14-040		施設コード		02361				
利用用途別分類(施設分類)		消防施設								
施設名		浜松第29分団								
所在(町名・番地)		中央区三方原町970-1								
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域					
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設				
主管課		消防局消防総務課								
所管課		消防局中消防署								
設置根拠(法)										
条例										
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
主な利用者		消防団員								
運営形態		直営								
指定管理または 包括管理委託等の期間		～								
管理者名		—								
開館時間		—								
土地 情報	土地面積		246.36	m ²	建物 情報	総延床面積		129.41	m ²	
	うち所有面積		246.36	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造		
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2		
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域			市街化調整区域		建物 情報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1992/3/10		
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		33		
	居住誘導区域		—							
防災 情報	土砂災害警戒区域※					U D 化 情報	身障者用駐車場		—	
							車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深						エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※						多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※									
	緊急避難場所						太陽光発電			
避難所					ZEBの種類					
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。									



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	3	0
	収入計(A)	3	3	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	255	190	65
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		255	190	65
行政コスト(B-A)		252	187	65
収支前年比		134.76	287.69	63.73
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,269	1,269	1,269
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	10,188	423	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-007	中消防署曳馬野出張所	地域	0.8
そ の 他 の 分 類	15-029	三方原小学校	生活	0.2
	07-060	みかた放課後児童会	生活	0.2
	03-100	三方原会館	コミュニティ	0.4
	08-031	三方原幼稚園	生活	0.5
	13-011	葵西四丁目団地	地域	0.7
	03-052	三方原協働センター	生活	0.8
	03-080	葵西会館	コミュニティ	1.0
	13-010	葵西二丁目団地	地域	1.0

基本情報	リストNo	14-040	施設コード	02361	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第29分団			所管課	消防局中消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,947	1,445	502	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-041		施設コード		02363	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		浜松第30分団					
所在(町名・番地)		中央区豊岡町411-2					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局中消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	891.20	m ²	建物情報	総延床面積	123.63	m ²
	うち所有面積	891.20	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	1	
	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Ia値)(主要建物)		新		
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	—		
立地 計画 適正	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1993/3/20		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	32		
	居住誘導区域	—					
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情報	身障者用駐車場	—
						車イスでの施設利用	—
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター	—
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※						
	緊急避難場所				脱炭素	太陽光発電	
避難所				ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	16	15	0
	維持補修費(修繕費)	0	44	0
	物件費(光熱水費)	215	199	211
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	231	258	211
行政コスト(BーA)		231	258	211
収支前年比		89.53	122.27	34.03
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,445	1,445	1,445
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	26,775	1,927	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015201620172018201920202021202220232024										
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
そ の 他 の 分 類	15-120	三方原中学校	生活	1.0
	13-042	豊岡団地	地域	1.1
	08-030	豊岡幼稚園	生活	1.1
	15-030	豊岡小学校	生活	1.1
	25-003	大原浄水場	—	1.2
	07-061	とよおか放課後児童会	生活	1.3
	03-052	三方原協働センター	生活	1.6
	16-005	教育センター	市域	1.7

基本情報	リストNo	14-041	施設コード	02363	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第30分団			所管課	消防局中消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,868	2,087	1,707	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

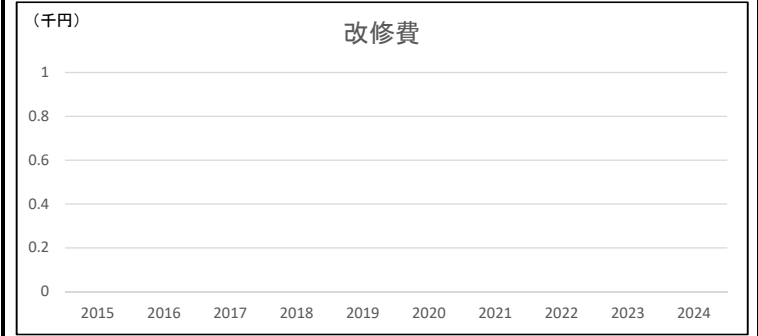


リストNo		14-042		施設コード		02348			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第14分団							
所在(町名・番地)		中央区神立町480-7							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局東消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		203.08	m ²	建物 情報	総延床面積		131.36	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		203.08	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		1.52	
用途地域		第一種住居地域		耐震工事(主要建物)		有			
誘導施設				建築年月日(主要建物)		1979/3/1			
化 計 画	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		46		
	居住誘導区域		—						
防 災 情 報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		1m～3m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特 記 事 項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	157	1,353
	物件費(光熱水費)	173	149	157
	物件費(借地料)	401	401	401
支出計(B)		574	707	1,911
行政コスト(B-A)		574	707	1,911
収支前年比		81.19	37.00	349.36
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2007	改修工事	3,885			



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-004	中消防署相生出張所・浜松第7分団	地域	0.7
	14-037	浜松第15分団	コミュニティ	1.1
	14-029	浜松第2分団	コミュニティ	1.4
	14-036	浜松第11分団	コミュニティ	1.5
	14-033	浜松第5分団	コミュニティ	1.6
そ の 他 の 分 類	07-005	さとう第2放課後児童会	生活	0.3
	07-004	さとう放課後児童会	生活	0.3
	15-007	佐藤小学校	生活	0.3
	26-003	北ポンプ場	—	0.5
	07-025	ボブラの子放課後児童会	生活	0.6
	15-013	蒲小学校	生活	0.6
	03-069	江東会館	コミュニティ	0.7
	13-001	富吉団地改良住宅	地域	0.7

基本情報	リストNo	14-042	施設コード	02348	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第14分団			所管課	消防局東消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	4,370	5,382	14,548	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-043		施設コード		02355	
利利用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		浜松第20分団					
所在(町名・番地)		中央区篠ヶ瀬町1376					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局東消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地 情報	土地面積	0.00	m ²	建物 情報	総延床面積	129.74	m ²
	うち所有面積	0.00	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)				耐震性能(1a値)(主要建物)	新	
用途地域		近隣商業地域			耐震工事(主要建物)	—	
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)	1996/3/11	
	都市機能誘導区域	—			経過年数(主要建物)	29	
	居住誘導区域	—					
防災 情報	土砂災害警戒区域※			U D 化 情 報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用	—	
	洪水ハザードマップ※	3m～5m			エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ	—	
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	80
	物件費(光熱水費)	154	139	148
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	154	139	228
行政コスト(BーA)		154	139	228
収支前年比		110.79	60.96	41.99
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,413	1,413	1,413
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	6,124	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
改修費(千円)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-008	東消防署	地域	0.0
	14-044	浜松第24分団	コミュニティ	2.0
その他の分類	23-001	天竜川駅自由通路	地域	0.6
	07-026	和田っ子放課後児童会	生活	0.6
	15-021	和田小学校	生活	0.6
	08-023	和田幼稚園	生活	0.7
	10-008	ふれあい交流センター青龍	地域	0.9
	09-006	東部保健福祉センター(いきいきプラザ天竜川)	地域	0.9
	15-103	天竜中学校	生活	1.0
	13-019	北島団地	地域	1.0

基本情報	リストNo	14-043	施設コード	02355	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第20分団			所管課	消防局東消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	—	—	—		
2023				—	—	—			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	—	—	—			
	2023		—	—	—				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,187	1,071	1,757	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-044		施設コード		02358							
利用用途別分類(施設分類)		消防施設											
施設名		浜松第24分団											
所在(町名・番地)		中央区中野町4212											
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域								
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設							
主管課		消防局消防総務課											
所管課		消防局東消防署											
設置根拠(法)													
条例													
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。											
主な利用者		消防団員											
運営形態		直営											
指定管理または 包括管理委託等の期間		～											
管理者名		—											
開館時間		—											
土地 情報	土地面積		503.00		㎡		建物 情報	総延床面積		120.00		㎡	
	うち所有面積		0.00		㎡			構造(主要建物)		鉄骨造			
	うち借地面積		503.00		㎡			地上階数(主要建物)		1			
代表地目(現況地目)						耐震性能(1s値)(主要建物)		1.37					
用途地域		市街化調整区域				耐震工事(主要建物)		-					
立地 計画 適正	誘導施設						建築年月日(主要建物)		1979/3/1				
	都市機能誘導区域		-				経過年数(主要建物)		46				
	居住誘導区域		-										
防災 情報	土砂災害警戒区域※						U D 化 情報	身障者用駐車場		-			
	浸水エリアの場合の浸水深							車イスでの施設利用		-			
	洪水ハザードマップ※		3m～5m					エレベーター		-			
	南海トラフ巨大地震津波※							多機能トイレ		-			
	緊急避難場所							太陽光発電					
	避難所							ZEBの種類					
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。												



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	198	965
	物件費(光熱水費)	182	187	199
	物件費(借地料)	409	409	409
	支出計(B)	591	794	1,573
行政コスト(BーA)		591	794	1,573
収支前年比		74.43	50.48	220.31
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)											
改修費											
1											
0.8											
0.6											
0.4											
0.2											
0											
	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-043	浜松第20分団	コミュニティ	2.0
	14-008	東消防署	地域	2.0
そ の 他 の 分 類	07-028	すぎの子第2放課後児童会	生活	0.3
	15-025	中ノ町小学校	生活	0.3
	08-027	中ノ町幼稚園	生活	0.3
	08-010	中ノ町保育園	生活	0.6
	03-086	安新会館	コミュニティ	0.9
	03-034	天竜協働センター	生活	0.9
	15-053	和田東小学校	生活	1.1
	07-027	たけの子放課後児童会	生活	1.1

基本情報	リストNo	14-044	施設コード	02358	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第24分団			所管課	消防局東消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	4,925	6,617	13,108	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-045		施設コード		02356	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		浜松第21分団					
所在(町名・番地)		中央区市野町1768					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局東消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	1,102.00	m ²	建物情報	総延床面積	423.88	m ²
	うち所有面積	1,102.00	m ²		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)	官公庁用地	耐震性能(1a値)(主要建物)		0.71		
用途地域		市街化調整区域			耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)	1978/1/1	
	都市機能誘導区域	-			経過年数(主要建物)	47	
	居住誘導区域	-					
防災情報	土砂災害警戒区域※				UD化情報	身障者用駐車場	-
						車イスでの施設利用	-
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m				多機能トイレ	-
	南海トラフ巨大地震津波※						
	緊急避難場所				脱炭素	太陽光発電	
避難所				ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



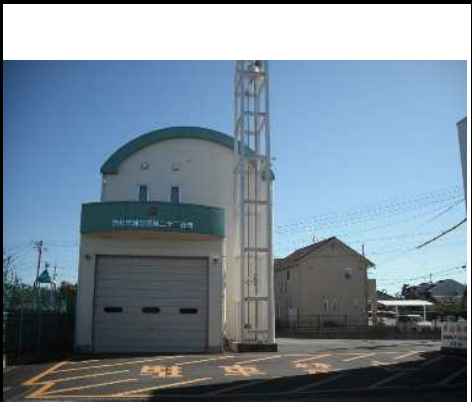
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	3	3
	収入計(A)	3	3	3
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	6	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	279	838
	物件費(光熱水費)	158	148	176
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	164	427	1,014
行政コスト(BーA)		161	424	1,011
収支前年比		37.97	41.94	627.95
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	506	1,114
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	54,392	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015201620172018201920202021202220232024						
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	14-009	東消防署上石田出張所	地域	1.5		
その他の分類	26-039	市野雨水ポンプ場	—	0.4		
	15-104	与進中学校	生活	0.5		
	03-035	長上協働センター	生活	0.6		
	08-024	与進幼稚園	生活	0.7		
	07-031	よしん第3放課後児童会	生活	0.7		
	15-022	与進小学校	生活	0.7		
	07-030	よしん第1・第2放課後児童会	生活	0.7		
26-040	天王雨水ポンプ場	—	0.7			

基本情報	リストNo	14-045	施設コード	02356	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第21分団			所管課	消防局東消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	380	1,000	2,385	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

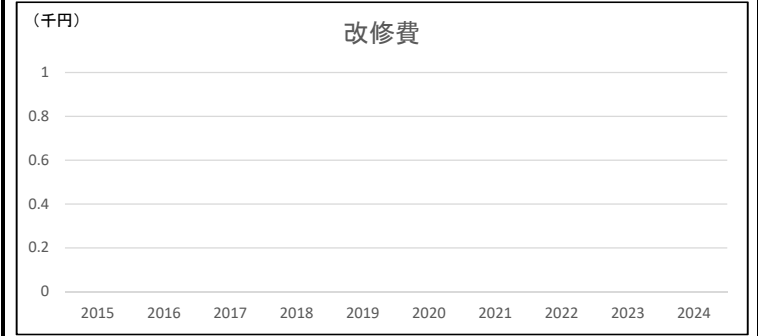


リストNo		14-046		施設コード		02357			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第22分団							
所在(町名・番地)		中央区笠井町479-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局東消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		781.26	m ²	建 物 情 報	総延床面積		129.72	m ²
	うち所有面積		781.26	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		第一種住居地域		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正 化	誘導施設				建築年月日(主要建物)		2002/2/1		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		23		
	居住誘導区域		—						
防 災 情 報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		1m～3m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所								
	避難所					太陽光発電			
特 記 事 項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5	5	5
	収入計(A)	5	5	5
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	786
	物件費(光熱水費)	167	162	162
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		167	162	948
行政コスト(B-A)		162	157	943
収支前年比		103.18	16.65	243.04
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,161	1,161	1,161
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	38,936	11,997	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-009	東消防署上石田出張所	地域	1.9
そ の 他 の 分 類	08-026	笠井幼稚園	生活	0.1
	07-033	かさいっこ放課後児童会	生活	0.1
	15-024	笠井小学校	生活	0.1
	07-034	かさいっこ第2放課後児童会	生活	0.1
	03-036	笠井協働センター	生活	0.2
	15-105	笠井中学校	生活	0.2
	08-012	笠井保育園	生活	0.5
	03-088	恒武会館	コミュニティ	0.9

基本情報	リストNo	14-046	施設コード	02357	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第22分団			所管課	消防局東消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
	2022		—	—	—	—			
事業④	—	2024	0	0	0	0			
		2023	0	0	0	0			
		2022	—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,249	1,210	7,270	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

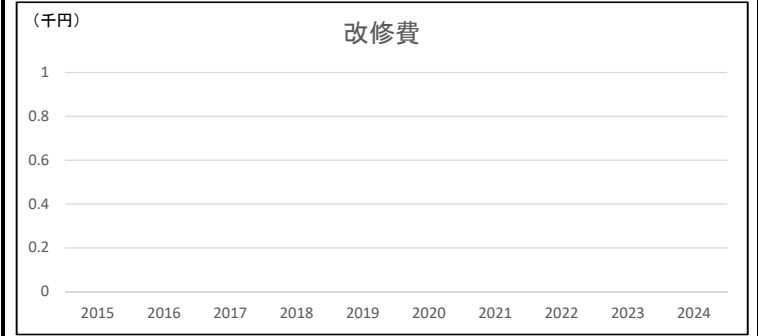


リストNo		14-047		施設コード		02367			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第34分団							
所在(町名・番地)		中央区有玉北町559							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局東消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		1,221.00	m ²	建物 情報	総延床面積		129.96	m ²
	うち所有面積		1,221.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		雑種地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		市街化調整区域		UD 化 情 報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設		—		建築年月日(主要建物)		1993/11/18		
	都市機能誘導区域				経過年数(主要建物)		31		
	居住誘導区域								
防災 情報	土砂災害警戒区域※				UD 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		1m～3m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	253	0	1,000
	物件費(光熱水費)	216	182	182
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		469	182	1,182
行政コスト(B-A)		469	182	1,182
収支前年比		257.69	15.40	772.55
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,680	1,680	1,680
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	146	3,920	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-079	浜名分団内野	コミュニティ	1.7
	14-010	東消防署有玉出張所	地域	1.9
そ の 他 の 分 類	15-111	積志中学校	生活	0.6
	06-007	積志図書館	地域	0.6
	03-038	積志協働センター	生活	0.6
	24-005	半田排水機場	—	0.6
	07-038	積志ひまわり放課後児童会	生活	0.7
	15-034	積志小学校	生活	0.7
	24-006	半田揚水機場	—	0.8
	08-011	積志保育園	生活	0.8

基本情報	リストNo	14-047	施設コード	02367	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第34分団			所管課	消防局東消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	3,609	1,400	9,095	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

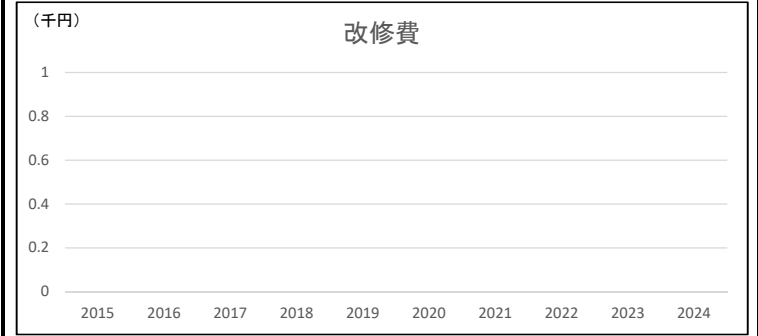


リストNo		14-048		施設コード		02365			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第32分団							
所在(町名・番地)		中央区大久保町119-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局西消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		753.30	m ²	建物 情報	総延床面積		119.88	m ²
	うち所有面積		753.30	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)		官公庁用地			耐震性能(1a値)(主要建物)		1.97	
用途地域		市街化調整区域		UD 化 情 報	耐震工事(主要建物)		有		
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1979/9/13		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		45		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※			脱 炭 素	身障者用駐車場		—		
					車イスでの施設利用		—		
	浸水エリアの場合の浸水深				エレベーター		—		
	洪水ハザードマップ※				多機能トイレ		—		
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所				太陽光発電				
避難所				ZEBの種類					
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



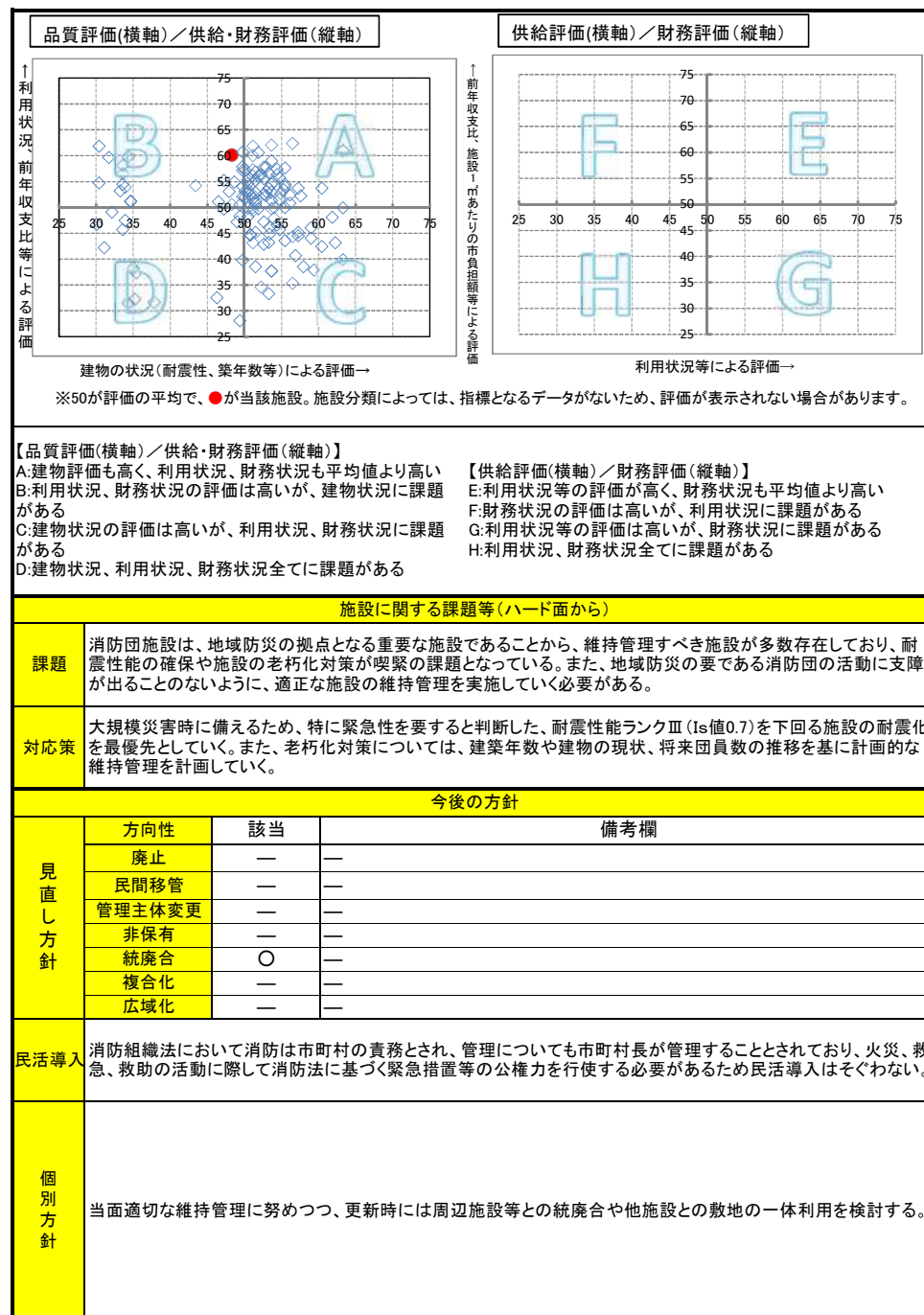
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	6	6	6
	収入計(A)	6	6	6
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	290	50
	物件費(光熱水費)	81	93	116
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		81	383	166
行政コスト(B-A)		75	377	160
収支前年比		19.89	235.63	183.91
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	19,836	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-014	西消防署大平台出張所	地域	1.3
そ の 他 の 分 類	15-109	神久呂中学校	生活	0.6
	03-090	神ヶ谷会館	コミュニティ	0.7
	08-035	神久呂幼稚園	生活	0.8
	07-040	松かげ第2放課後児童会	生活	0.8
	15-032	神久呂小学校	生活	0.8
	20-006	西部衛生工場神原ポンプ場	地域	1.2
	13-026	佐鳴湖西団地	地域	1.3
	07-047	どんぐり第2放課後児童会	生活	1.3

基本情報	リストNo	14-048	施設コード	02365	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第32分団			所管課	消防局西消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	—	2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業②		—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
事業③		—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	626	3,145	1,335	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



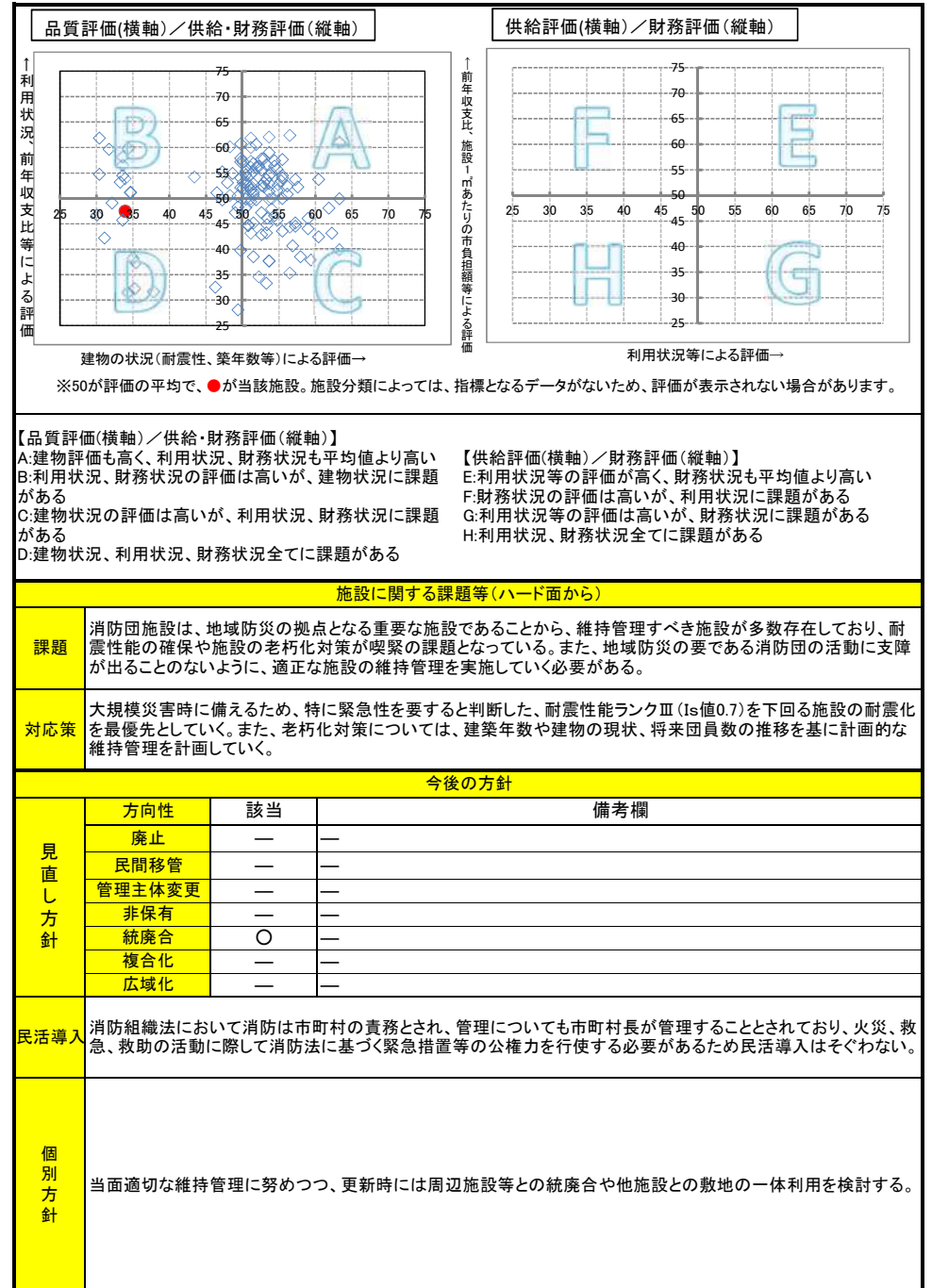
リストNo		14-049		施設コード		02366	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		浜松第33分団					
所在(町名・番地)		中央区入野町9856-1					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局西消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	473.71	m ²	建物情報	総延床面積	124.86	m ²
	うち所有面積	473.71	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	1	
	代表地目(現況地目)	官公庁用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)		1.54		
用途地域		工業地域			耐震工事(主要建物)	—	
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)	1979/1/1	
	都市機能誘導区域	—			経過年数(主要建物)	46	
	居住誘導区域	—					
防災 情報	土砂災害警戒区域※			U D 化 情報	身障者用駐車場	—	
			車イスでの施設利用		—		
	浸水エリアの場合の浸水深		エレベーター		—		
	洪水ハザードマップ※	～0.3m	多機能トイレ		—		
	南海トラフ巨大地震津波※	～0.3m					
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	142	107	146
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	142	107	146
行政コスト(BーA)		142	107	146
収支前年比		132.71	73.29	23.66
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	30,171	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015201620172018201920202021202220232024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	14-014	西消防署大平台出張所	地域	1.6		
そ の 他 の 分 類	03-040	入野協働センター	生活	0.0		
	15-110	入野中学校	生活	0.3		
	05-014	佐鳴湖公園	地域	0.5		
	07-041	めだか放課後児童会	生活	0.7		
	15-033	入野小学校	生活	0.8		
	24-007	西部排水機場	—	0.9		
	24-008	境川排水機場	—	1.0		
	23-003	高塚駅南北自由通路	地域	1.0		

基本情報	リストNo	14-049	施設コード	02366		主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第33分団				所管課	消防局西消防署			
	複合施設									
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
		主な業務内容	消防業務							
		主な利用者	消防団員							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測				大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。				
	特記事項				—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)					年度	事業費(千円)	実施状況	
									のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	—	
事業②		—	2024	—	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—	—		
	2022		—	—	—	—	—			
事業④	—	2024	—	—	—	—	—			
		2023	—	—	—	—	—			
		2022	—	—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022		
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—		
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—		
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—		
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—		
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—		
					園児・児童・生徒数	—	—	—		
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022		
	行政コスト/面積(円)	1,137	857	1,169	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示									

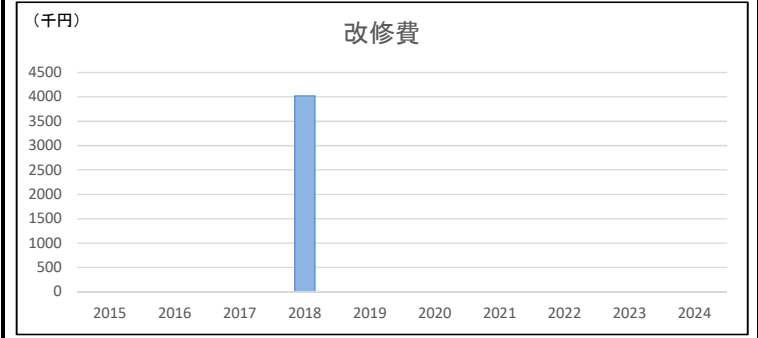


リストNo		14-050		施設コード		02370				
利用用途別分類(施設分類)		消防施設								
施設名		浜松第38分団								
所在(町名・番地)		中央区篠原町20540-2								
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域					
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設				
主管課		消防局消防総務課								
所管課		消防局西消防署								
設置根拠(法)										
条例										
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
主な利用者		消防団員								
運営形態		直営								
指定管理または 包括管理委託等の期間		～								
管理者名		—								
開館時間		—								
土地 情報	土地面積		612.00	m ²	建物 情報	総延床面積		123.73	m ²	
	うち所有面積		612.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造		
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		1		
	代表地目(現況地目)		官公庁用地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域			市街化調整区域		建物 情報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1982/12/1		
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		42		
	居住誘導区域		—							
防災 情報	土砂災害警戒区域※					U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深						車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※						エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※			0.3m～0.5m			多機能トイレ		—	
	緊急避難場所						太陽光発電			
	避難所						ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。									



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
	人件費	0	0	0
支出 (千円)	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	37	41	0
	物件費(光熱水費)	125	88	131
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	162	129	131
行政コスト(B-A)		162	129	131
収支前年比		125.58	98.47	116.96
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	25,549	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2018	女性対応化改修工事	4,018			



近隣施設			
	No	施設名	圏域種別 距離(km)
同 分 類			
そ の 他 の 分 類	03-045	篠原協働センター	生活 0.1
	15-113	篠原中学校	生活 0.3
	07-046	篠浜放課後児童会	生活 0.4
	15-038	篠原小学校	生活 0.4
	20-002	西部清掃工場	市域 1.0
	24-016	篠原中排水機場	— 1.1
	05-004	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場	広域 1.3
	24-015	篠原東排水機場	— 1.4

基本情報	リストNo	14-050	施設コード	02370	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第38分団			所管課	消防局西消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,309	1,043	1,059	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-051		施設コード		02368			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第36分団							
所在(町名・番地)		中央区佐浜町5252-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局西消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		375.43	m ²	建物 情報	総延床面積		116.22	m ²
	うち所有面積		375.43	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		官公庁用地			耐震性能(1a値)(主要建物)		1.58	
用途地域		市街化調整区域		UD 化 情 報	耐震工事(主要建物)		有		
立地 適正 化計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1975/3/28		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		50		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※				UD 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		～0.3m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5	5	5
	収入計(A)	5	5	5
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	1,529
	物件費(光熱水費)	123	123	152
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		123	123	1,681
行政コスト(B-A)		118	118	1,676
収支前年比		100.00	7.04	1385.12
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	7,509	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同分類	No	施設名			圏域種別	距離(km)
	14-013	西消防署湖東出張所			地域	1.7
	14-052	浜松第37分団			コミュニティ	1.9
その他の分類	07-043	伊佐見放課後児童会			生活	0.1
	08-039	伊佐見幼稚園			生活	0.1
	15-035	伊佐見小学校			生活	0.1
	03-041	伊佐見協働センター			生活	0.1
	24-010	佐浜第1排水機場			—	0.8
	06-008	はまゆう図書館			地域	0.8
	03-094	佐浜会館			コミュニティ	1.0
	24-011	佐浜第2排水機場			—	1.1

基本情報	リストNo	14-051	施設コード	02368	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第36分団			所管課	消防局西消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,015	1,015	14,421	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-052		施設コード		02369	
利利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		浜松第37分団					
所在(町名・番地)		中央区和地町1769					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局西消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	451.04	m ²	建物情報	総延床面積	126.93	m ²
	うち所有面積	451.04	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	1	
	代表地目(現況地目)	官公庁用地			耐震性能(1a値)(主要建物)	1.80	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	有		
立地計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1976/12/1		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	48		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※	～0.3m			エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	—		
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5	2	5
	収入計（A）	5	2	5
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	0	0	0
	維持補修費（修繕費）	395	715	0
	物件費（光熱水費）	139	139	132
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	534	854	132
行政コスト（B－A）		529	852	127
収支前年比		62.09	670.87	118.69
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		157	121	362
B S 情 報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	11,188	0	0	
区分		建設事業費 （千円）	土地取得事 業費（千円）	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

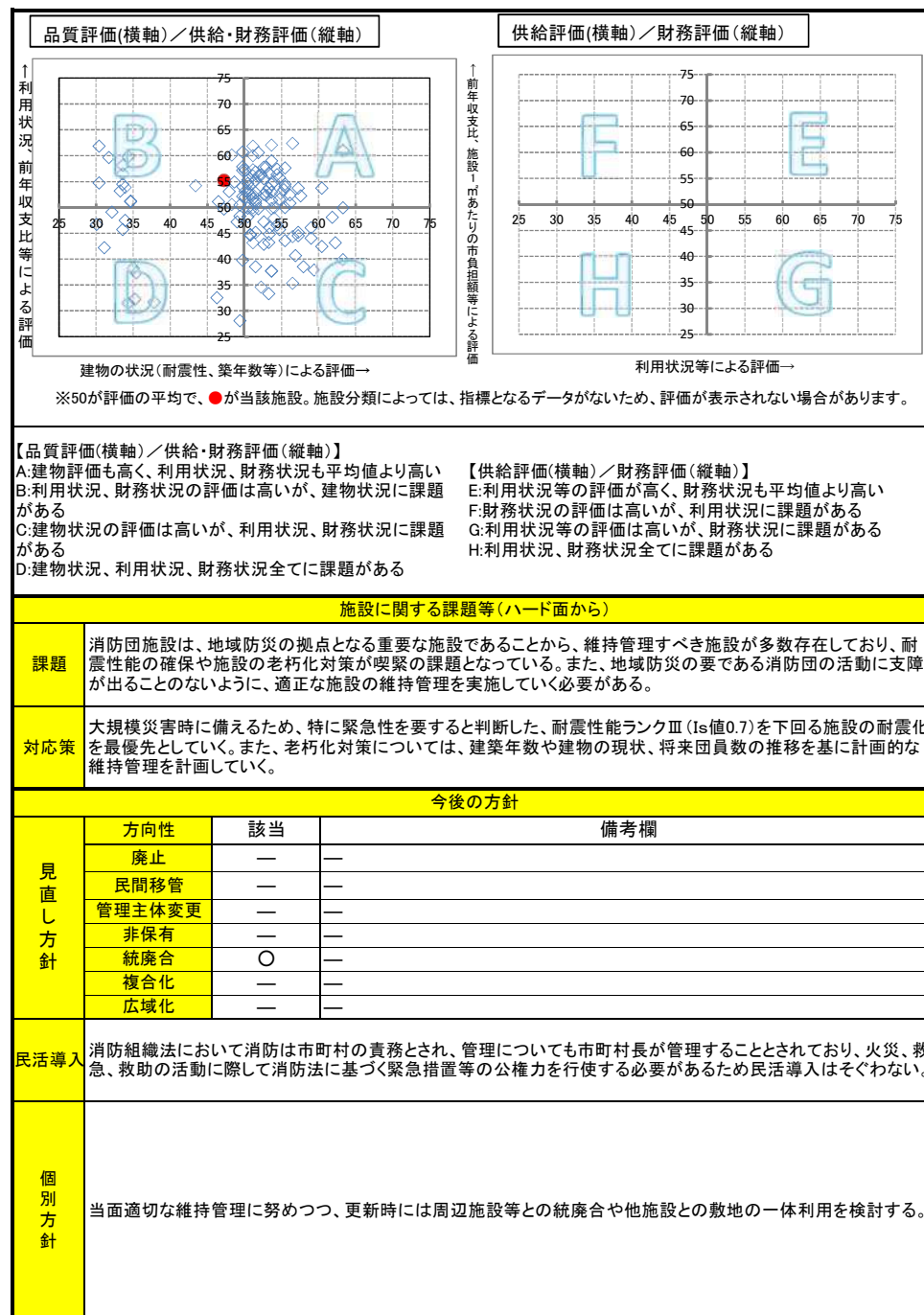
(千円)

改修費

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
改修費(千円)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-051	浜松第36分団	コミュニティ	1.9
その他の分類	10-003	ふれあい交流センター湖東	地域	0.2
	03-095	下之谷会館	コミュニティ	0.2
	08-040	和地幼稚園	生活	0.2
	24-013	和地排水機場	—	0.4
	15-112	湖東中学校	生活	0.7
	26-011	湖東中継ポンプ場	—	0.7
	13-025	湖東団地	地域	0.9
	03-097	湖東西会館	コミュニティ	1.0

基本情報	リストNo	14-052	施設コード	02369	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第37分団			所管課	消防局西消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	—	—	—		
2023				—	—	—			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	—	—	—			
	2023		—	—	—				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	4,168	6,712	1,001	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-053		施設コード		02371			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第39分団							
所在(町名・番地)		中央区白洲町295-3							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局西消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地情報	土地面積		333.02	m ²	建物情報	総延床面積		134.02	m ²
	うち所有面積		333.02	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		1.55	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)		有			
立地計画適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1981/4/1		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		44		
	居住誘導区域		—						
防災情報	土砂災害警戒区域※				UD化情報 脱炭素	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※					エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	567
	物件費(光熱水費)	154	114	170
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	154	114	737
行政コスト(BーA)		154	114	737
収支前年比		135.09	15.47	541.91
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	6,735	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015201620172018201920202021202220232024										
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-012	西消防署庄内出張所	地域	1.7
その他の分類	18-012	旧北庄内小学校	地域	0.2
	25-049	上下水道部西営業所		0.4
	08-041	北庄内幼稚園	生活	0.5
	03-098	平松会館	コミュニティ	0.8
	09-004	動物愛護教育センター	市域	0.9
	04-003	動物園	広域	0.9
	04-004	フラワーパーク	広域	0.9
04-016	館山寺ターミナル事務所	地域	1.1	

基本情報	リストNo	14-053	施設コード	02371	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第39分団			所管課	消防局西消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,149	851	5,499	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo	14-054	施設コード	02373			
利用用途別分類(施設分類)	消防施設					
施設名	浜松第40分団					
所在(町名・番地)	中央区村櫛町3337-3					
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	非中山間地域				
財産区分	行政財産	公用財産	消防施設			
主管課	消防局消防総務課					
所管課	消防局西消防署					
設置根拠(法)						
条例						
設置目的	消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者	消防団員					
運営形態	直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間	～					
管理者名	—					
開館時間	—					
土地 情報	土地面積	503.00 m ²	建物 情報	総延床面積	137.70 m ²	
	うち所有面積	503.00 m ²		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00 m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(1a値)(主要建物)	0.98	
用途地域	第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	—		
立地 計画 適正	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1973/5/10		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	51	
	居住誘導区域	—				
	防災 情報	土砂災害警戒区域※			U D 化 情報	身障者用駐車場
浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	—		
洪水ハザードマップ※			エレベーター	—		
南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	—		
緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
避難所			ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。					



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5	0	5
	収入計(A)	5	0	5
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	114	92	108
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	114	92	108
	行政コスト(B-A)	109	92	103
	収支前年比	118.48	89.32	127.16
	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	11,328	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
		一般財源	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

1

0.8

0.6

0.4

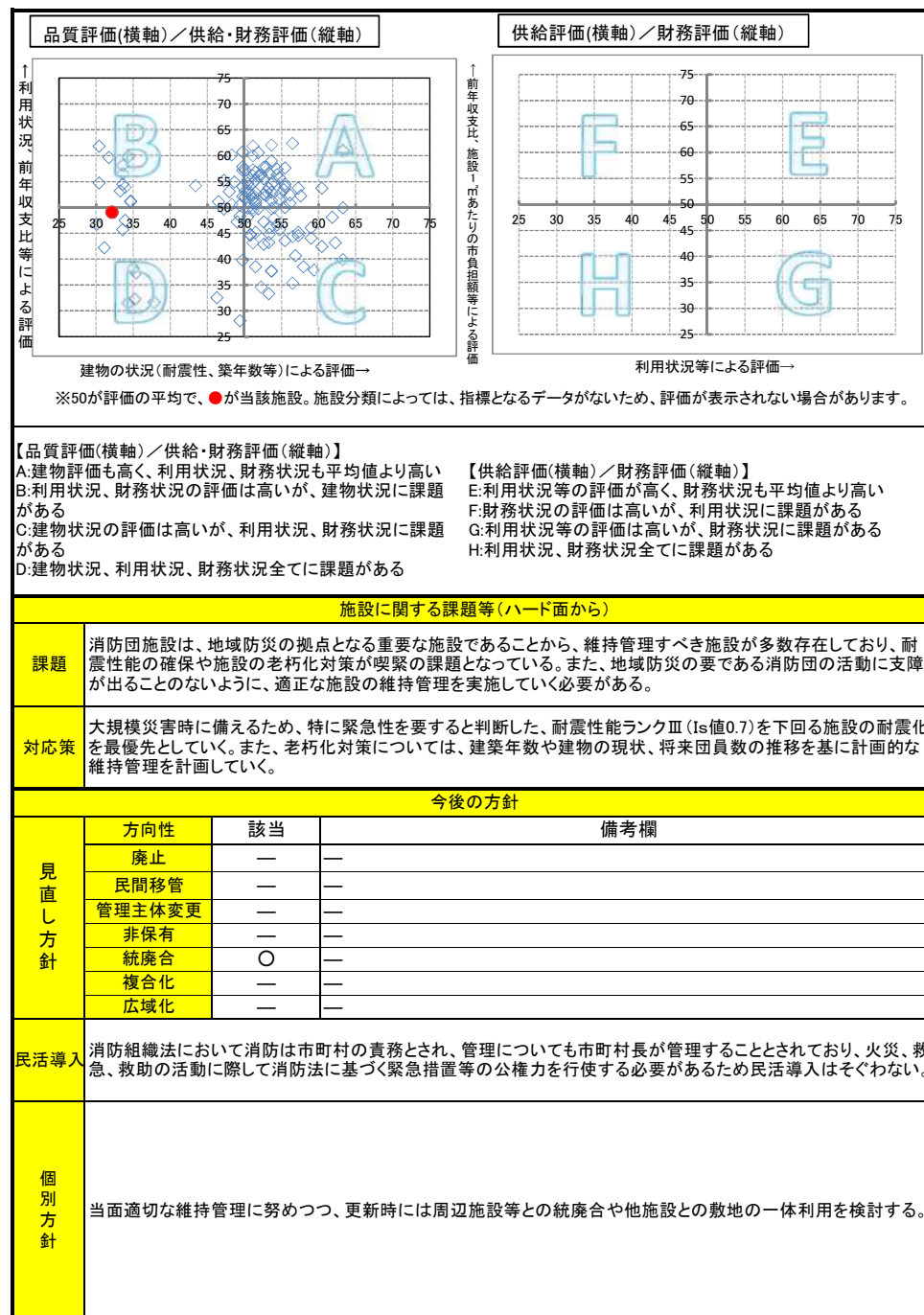
0.2

0

2015201620172018201920202021202220232024

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
そ の 他 の 分 類	03-099	村櫛会館	コミュニティ	0.1
	08-042	村櫛幼稚園	生活	0.1
	26-010	村櫛中継ポンプ場	—	0.5
	15-040	村櫛小学校	生活	0.5
	24-014	和田排水機場	—	1.7

基本情報	リストNo	14-054	施設コード	02373	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第40分団			所管課	消防局西消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	—	—	—		
2023				—	—	—			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	—	—	—			
	2023		—	—	—				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	792	668	748	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-055		施設コード		01802	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		浜松第43分団					
所在(町名・番地)		中央区舞阪町舞阪2120-2					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局西消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地 情報	土地面積	396.01	m ²	建物 情報	総延床面積	29.14	m ²
	うち所有面積	396.01	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	1	
	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		近隣商業地域		耐震工事(主要建物)	—		
立地 計画 適正	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1988/6/15		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	36		
	居住誘導区域	—					
防災 情報	土砂災害警戒区域※			U D 化 情 報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※				エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※	0.5m～1m			多機能トイレ	—	
	緊急避難場所				太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	0	0	0
	維持補修費（修繕費）	0	0	0
	物件費（光熱水費）	3	3	15
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	3	3	15
行政コスト（B－A）		3	3	15
収支前年比		100.00	20.00	750.00
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
B S 情 報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	17,621	0	0	
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
改修費(千円)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	04-034	舞坂宿脇本陣	文化財	0.1
	12-007	水産物荷捌所	小規模等	0.2
	01-012	舞阪支所	地域	0.3
	15-078	舞阪小学校	生活	0.3
	07-048	舞阪なかよし放課後児童会	生活	0.3
	18-002	舞阪コミュニティ防災センター	地域	0.3
	26-014	弁天島中継ポンプ場	—	0.4
	08-015	舞阪第2保育園	生活	0.5

基本情報	リストNo	14-055	施設コード	01802	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第43分団			所管課	消防局西消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	103	103	515	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

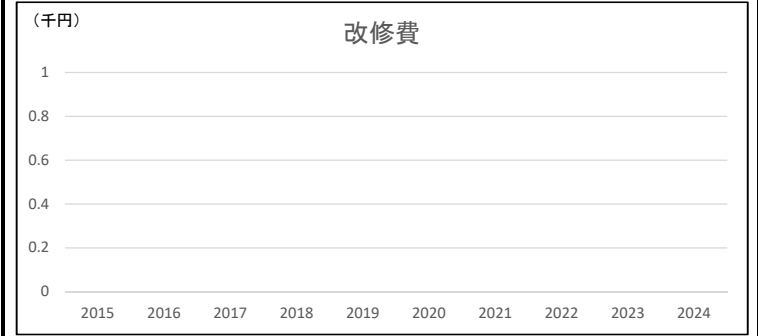


リストNo		14-056		施設コード		04938			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第45分団							
所在(町名・番地)		中央区雄踏町宇布見9251-2							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局西消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		1,204.50	m ²	建 物 情 報	総延床面積		385.30	m ²
	うち所有面積		1,204.50	m ²		構造(主要建物)		鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(Ia値)(主要建物)		新	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1983/4/1		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		42		
	居住誘導区域		—						
防 災 情 報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
						車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※		～0.3m			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※		～0.3m						
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	9	9	9
	収入計(A)	9	9	9
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	7	6	6
	維持補修費(修繕費)	0	473	2,486
	物件費(光熱水費)	283	232	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		290	711	2,492
行政コスト(B-A)		281	702	2,483
収支前年比		40.03	28.27	1118.47
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,261	1,261	1,261
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	58,272	11,352	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2014	庁舎改修工事	19,627			



近隣施設				
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同 分 類	14-057	浜松第46分団	コミュニティ	0.7
そ の 他 の 分 類	05-005	雄踏総合体育館	広域	0.4
	26-009	西ヶ崎中継ポンプ場	—	0.5
	24-019	六間川排水機場	—	0.5
	05-006	雄踏総合公園庭球場、水泳場	広域	0.7
	13-035	山崎団地	地域	0.7
	08-045	雄踏幼稚園	生活	0.9
	15-079	雄踏小学校	生活	1.1
	07-049	雄踏なかよし第1放課後児童会	生活	1.1

基本情報	リストNo	14-056	施設コード	04938	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第45分団			所管課	消防局西消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	—	—	—
						2023	—	—	—
						2022	—	—	—
		事業②	—			2024	—	—	—
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業③		—			2024	—	—	—	
					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
事業④		—			2024	—	—	—	
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	729	1,822	6,444	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

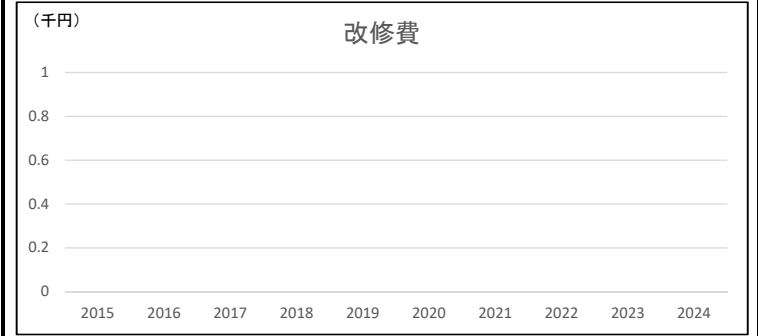


リストNo		14-057		施設コード		00497			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第46分団							
所在(町名・番地)		中央区雄踏町宇布見7782-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局西消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		557.74	m ²	建物 情報	総延床面積		94.29	m ²
	うち所有面積		557.74	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		第二種中高層住居専用地域				耐震工事(主要建物)		—	
誘導施設						建築年月日(主要建物)		1997/2/28	
立地 計画 適正	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		28	
	居住誘導区域		—						
	防災 情報	土砂災害警戒区域※			UD 化 情報	身障者用駐車場		—	
		浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用		—	
洪水ハザードマップ※			エレベーター			—			
南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ			—			
緊急避難場所			太陽光発電						
避難所			ZEBの種類						
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	0	3
	収入計(A)	3	0	3
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	68	352
	物件費(光熱水費)	60	60	118
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)		60	128	470
行政コスト(B-A)		57	128	467
収支前年比		44.53	27.41	486.46
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		233	233	233
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	26,983	1,244	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-056	浜松第45分団	コミュニティ	0.7
そ の 他 の 分 類	08-045	雄踏幼稚園	生活	0.3
	07-049	雄踏なかよし第1放課後児童会	生活	0.4
	15-079	雄踏小学校	生活	0.4
	26-009	西ヶ崎中継ポンプ場	—	0.5
	03-012	雄踏文化センター	地域	0.5
	06-010	雄踏図書館	地域	0.6
	13-035	山崎団地	地域	0.6
	08-016	雄踏保育園	生活	0.7

基本情報	リストNo	14-057	施設コード	00497	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第46分団			所管課	消防局西消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	605	1,358	4,953	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-058		施設コード		02353	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		浜松第19分団					
所在(町名・番地)		中央区新橋町1119					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局南消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	416.00	m ²	建物情報	総延床面積	173.74	m ²
	うち所有面積	416.00	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)	官公庁用地			耐震性能(1a値)(主要建物)	1.92	
用途地域		市街化調整区域			耐震工事(主要建物)	有	
立地適正化計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)	1976/5/6	
	都市機能誘導区域	—			経過年数(主要建物)	48	
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	—	
					車イスでの施設利用	—	
	浸水エリアの場合の浸水深				エレベーター	—	
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ	—		
	南海トラフ巨大地震津波※	0.3m～0.5m					
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	796
	物件費(光熱水費)	260	230	261
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	260	230	1,057
行政コスト(BーA)		260	230	1,057
収支前年比		113.04	21.76	429.67
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	16,357	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事業費 (千円)	計
設置事業費		17,971	—	17,971
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	17,971	—	17,971

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
改修費(千円)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-059	浜松第41分団	コミュニティ	0.9
	14-015	南消防署	地域	1.6
	14-016	消防車両整備工場	地域	1.6
そ の 他 の 分 類	03-050	新津協働センター	生活	0.3
	05-015	新橋体育センター体育館	地域	0.6
	07-057	なかよし第2放課後児童会	生活	0.7
	15-017	新津小学校	生活	0.7
	15-100	新津中学校	生活	0.9
	01-028	可美市民サービスセンター	生活	0.9
	08-017	可美保育園	生活	1.0
	20-010	南部清掃センター	地域	1.2

基本情報	リストNo	14-058	施設コード	02353	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第19分団			所管課	消防局南消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	—	—	—
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業②		—			2024	—	—	—	
					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
事業③		—			2024	—	—	—	
					2023	—	—	—	
			2022	—	—	—			
事業④	—			2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,496	1,324	6,084	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-059		施設コード		02374	
利利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		浜松第41分団					
所在(町名・番地)		中央区若林町925-1					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局南消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	0.00	m ²	建物情報	総延床面積	316.86	m ²
	うち所有面積	0.00	m ²		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)				耐震性能(1a値)(主要建物)	0.80	
用途地域		第二種住居地域			耐震工事(主要建物)	—	
立地計画適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)	1968/4/1	
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	57		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※	0.5m～1m			エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ	—	
	緊急避難場所				太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	0	0	0
	維持補修費（修繕費）	0	664	894
	物件費（光熱水費）	35	41	44
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	35	705	938
行政コスト（B－A）		35	705	938
収支前年比		4.96	75.16	2931.25
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		2,408	2,408	2,408
BS 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	0	29,989	0	
区分		建設事業費 （千円）	土地取得事 業費（千円）	計
設置事業費		109,446	—	109,446
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	109,446	—	109,446

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

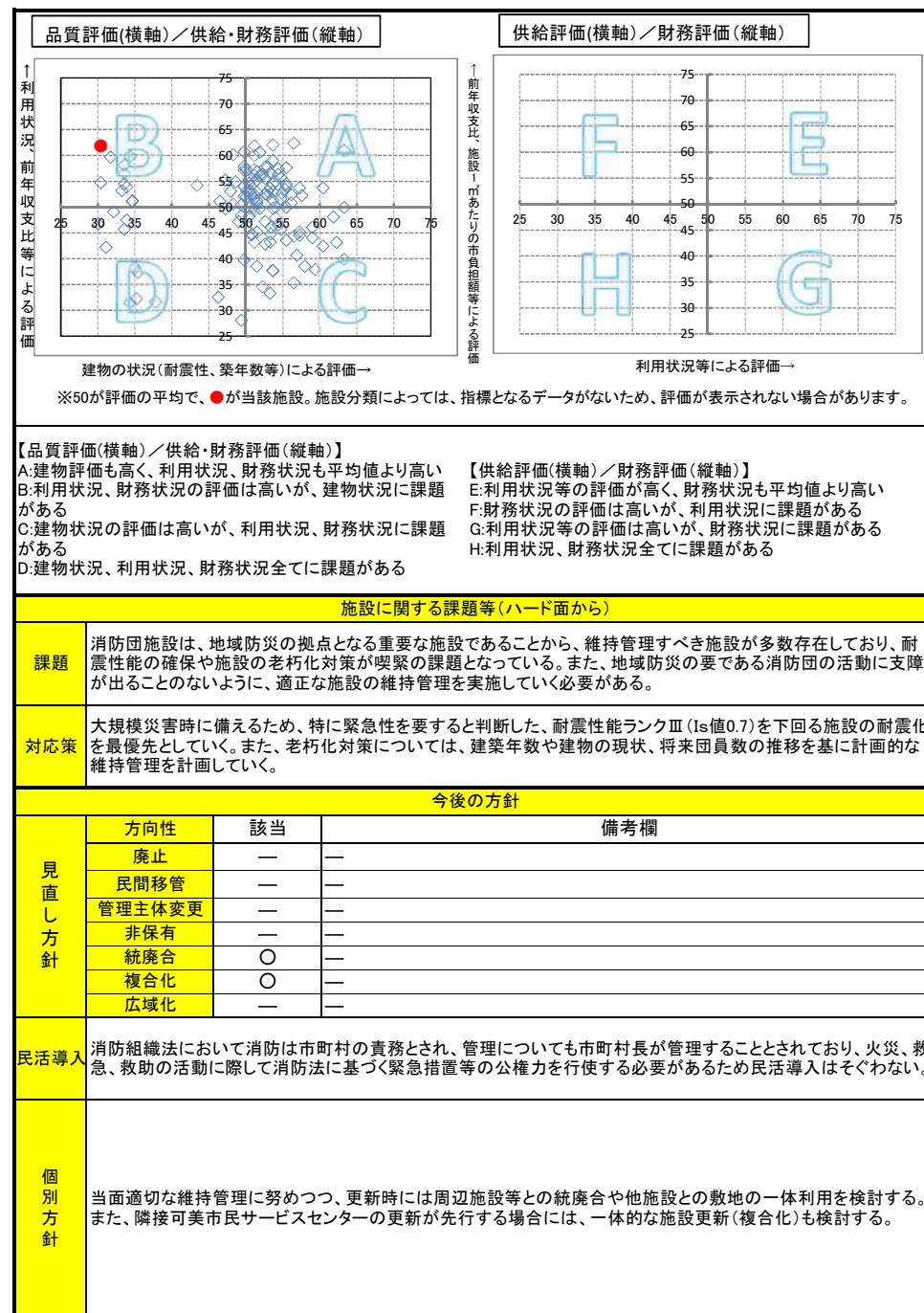
(千円)

改修費

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
改修費(千円)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-058	浜松第19分団	コミュニティ	0.9
	14-015	南消防署	地域	1.5
	14-016	消防車両整備工場	地域	1.5
	14-032	浜松第4分団	コミュニティ	2.0
その他の分類	01-028	可美市民サービスセンター	生活	0.0
	08-017	可美保育園	生活	0.4
	15-017	新津小学校	生活	0.7
	07-057	なかよし第2放課後児童会	生活	0.7
	15-100	新津中学校	生活	0.7
	04-036	伊場遺跡公園	文化財	0.8
	03-050	新津協働センター	生活	0.8
	07-058	可美希望学級第2放課後児童会	生活	0.9

基本情報	リストNo	14-059	施設コード	02374	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第41分団			所管課	消防局南消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	—	—	—		
2023				—	—	—			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	—	—	—			
	2023		—	—	—				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	110	2,225	2,960	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-060		施設コード		02351	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		浜松第17分団					
所在(町名・番地)		中央区西島町510-3					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局南消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	499.97	m ²	建物情報	総延床面積	140.87	m ²
	うち所有面積	499.97	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)	学校用地			耐震性能(1a値)(主要建物)	新	
用途地域		市街化調整区域			耐震工事(主要建物)	—	
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)	2017/12/26	
	都市機能誘導区域	—			経過年数(主要建物)	7	
	居住誘導区域	—					
防災 情報	土砂災害警戒区域※			U D 化 情報	身障者用駐車場	—	
					車イスでの施設利用	—	
	浸水エリアの場合の浸水深				エレベーター	—	
	洪水ハザードマップ※	1m～3m			多機能トイレ	—	
	南海トラフ巨大地震津波※	0.3m～0.5m					
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2	2	2
	収入計(A)	2	2	2
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	158
	物件費(光熱水費)	207	163	175
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	207	163	333
行政コスト(BーA)		205	161	331
収支前年比		127.33	48.64	192.44
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,418	1,418	1,418
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	4,092	42,600	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		15,876	—	15,876
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	15,876	—	15,876

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	14-061	浜松第18分団	コミュニティ		1.2	
	14-017	南消防署芳川出張所	地域		1.9	
そ の 他 の 分 類	03-048	五島協働センター	生活		0.5	
	08-022	南の星幼稚園	生活		0.6	
	15-092	南の星小学校	生活		0.6	
	07-055	南の星放課後児童会	生活		0.6	
	24-021	御給排水機場	—		0.9	
	06-011	南陽図書館	地域		1.3	
	03-047	南陽協働センター	生活		1.3	
	13-038	遠州浜団地福祉住宅	地域		1.4	

基本情報	リストNo	14-060	施設コード	02351	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第17分団			所管課	消防局南消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,455	1,143	2,350	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-061		施設コード		02352			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第18分団							
所在(町名・番地)		中央区東町660-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局南消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地情報	土地面積		458.00	m ²	建物情報	総延床面積		129.82	m ²
	うち所有面積		458.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域			市街化調整区域			耐震工事(主要建物)		—	
立地適正化計画	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1998/3/1	
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		27	
	居住誘導区域		—						
防災情報	土砂災害警戒区域※					UD化情報	身障者用駐車場		—
	浸水エリアの場合の浸水深						車イスでの施設利用		—
	洪水ハザードマップ※		1m～3m				エレベーター		—
	南海トラフ巨大地震津波※						多機能トイレ		—
	緊急避難場所						太陽光発電		
	避難所						ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	396
	物件費(光熱水費)	142	148	138
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	142	148	534
行政コスト(BーA)		142	148	534
収支前年比		95.95	27.72	381.43
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,380	1,380	1,380
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	14,623	8,738	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		45,986	—	45,986
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	45,986	—	45,986

主 な 改 修 履 歴	年度	内 容	金額(千円)	年度	内 容	金額(千円)

(千円)

改修費

1

0.8

0.6

0.4

0.2

0

2015

2016

2017

2018

2019

2020

2021

2022

2023

2024

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-060	浜松第17分団	コミュニティ	1.2
	14-017	南消防署芳川出張所	地域	1.4
そ の 他 の 分 類	07-054	かわわ放課後児童会	生活	0.3
	15-018	河輪小学校	生活	0.3
	15-121	東陽中学校	生活	0.8
	06-011	南陽図書館	地域	1.0
	03-047	南陽協働センター	生活	1.0
	24-021	御給排水機場	—	1.2
	03-048	五島協働センター	生活	1.6
15-092	南の星小学校	生活	1.7	

基本情報	リストNo	14-061	施設コード	02352	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第18分団			所管課	消防局南消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,094	1,140	4,113	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

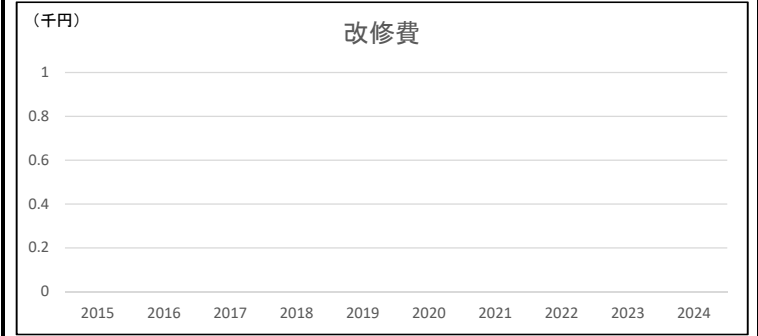


リストNo		14-062		施設コード		02359			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第26分団							
所在(町名・番地)		中央区芳川町325-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局南消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		354.16	m ²	建物 情報	総延床面積		129.80	m ²
	うち所有面積		354.16	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域			近隣商業地域		耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1990/3/10		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		35		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※					U D 化 情 報	身障者用駐車場		—
							車イスでの施設利用		—
	浸水エリアの場合の浸水深						エレベーター		—
	洪水ハザードマップ※		3m～5m		多機能トイレ		—		
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所				脱炭素		太陽光発電		
避難所						ZEBの種類			
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



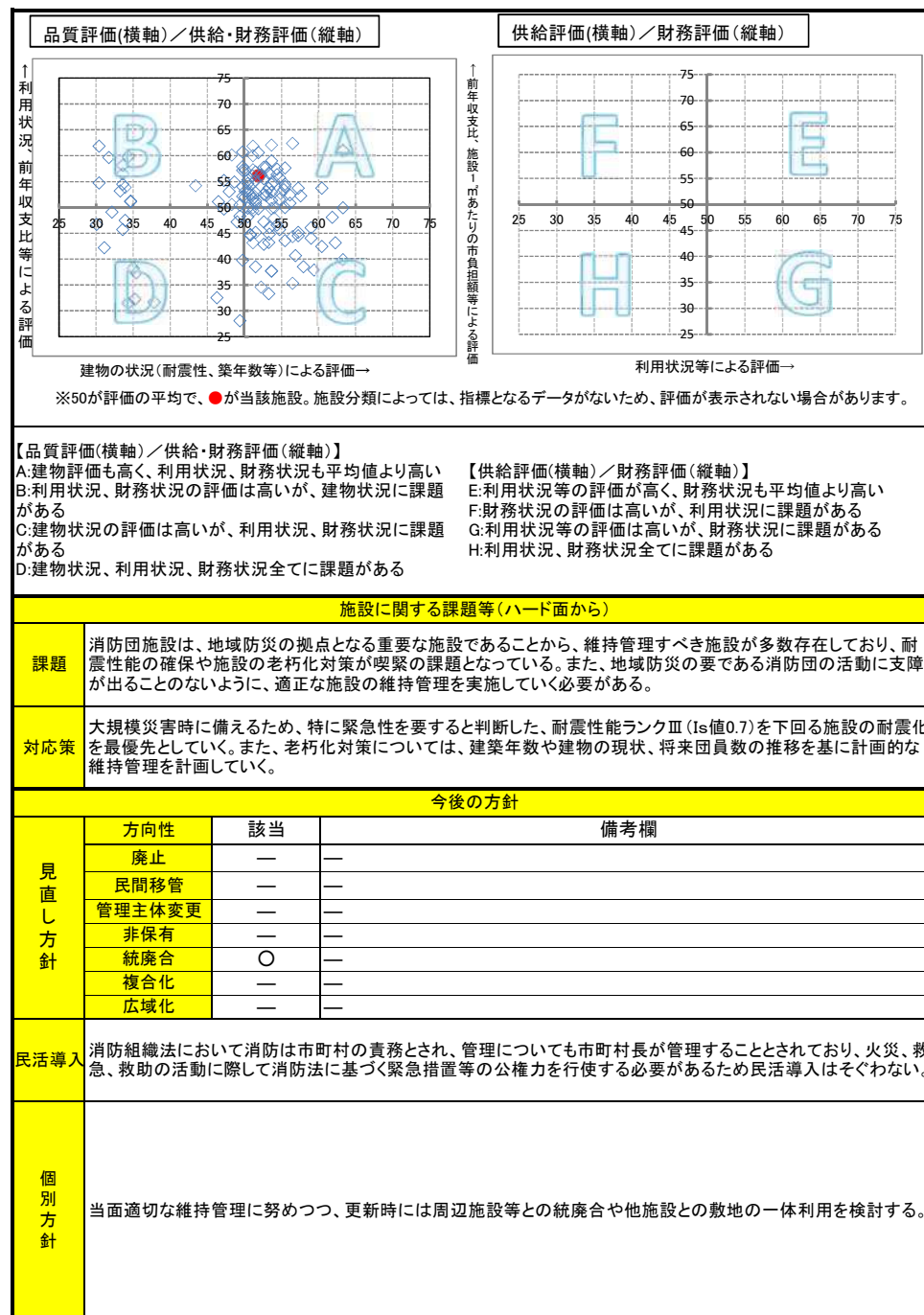
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	11	196	396
	物件費(光熱水費)	191	167	192
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		202	363	588
行政コスト(B-A)		202	363	588
収支前年比		55.65	61.73	319.57
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	392	1,175
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	20,599	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		39,164	—	39,164
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	39,164	—	39,164

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-017	南消防署芳川出張所	地域	0.7
	14-063	浜松第27分団	コミュニティ	1.3
そ の 他 の 分 類	15-026	芳川小学校	生活	0.2
	07-052	さなえ放課後児童会	生活	0.3
	07-053	さなえ第2放課後児童会	生活	0.3
	08-028	芳川幼稚園	生活	0.4
	15-106	南陽中学校	生活	0.4
	26-037	参野雨水ポンプ場	—	0.5
	07-051	芳北小放課後児童会	生活	1.1
	15-049	芳川北小学校	生活	1.1

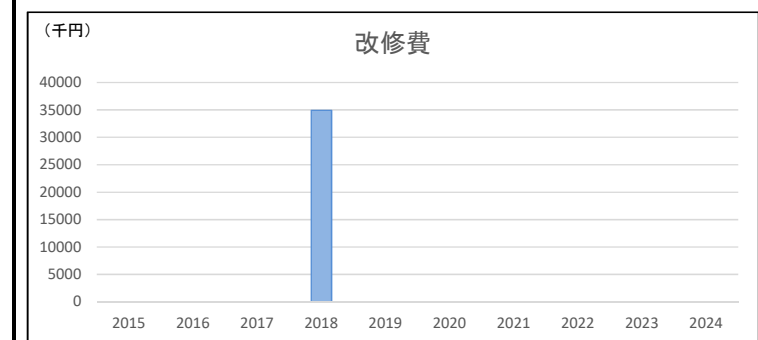
基本情報	リストNo	14-062	施設コード	02359	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第26分団			所管課	消防局南消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	—	—	—		
2023				—	—	—			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	—	—	—			
	2023		—	—	—				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,556	2,797	4,530	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-063		施設コード		05243	
利利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		浜松第27分団					
所在(町名・番地)		中央区飯田町1040					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局南消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	1,653.00	m ²	建物情報	総延床面積	681.66	m ²
	うち所有面積	1,653.00	m ²		構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)	官公庁用地			耐震性能(1a値)(主要建物)	新	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	—		
立地計画適正	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1983/3/31		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	42		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	エレベーター		—		
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	—		
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	6	6	6
	収入計（A）	6	6	6
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	6	6	6
	維持補修費（修繕費）	0	0	193
	物件費（光熱水費）	439	414	426
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	445	420	625
	行政コスト（B－A）	439	414	619
収支前年比		106.04	66.88	595.19
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		1,556	1,556	1,556
BS 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	76,027	12,451	0	
区分		建設事業費 （千円）	土地取得事 業費（千円）	計
設置事業費		90,448	47,504	137,952
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	35,600	35,600
	一般財源	90,448	11,904	102,352

[illegible]

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-062	浜松第26分団	コミュニティ	1.3
	14-017	南消防署芳川出張所	地域	1.9
そ の 他 の 分 類	15-093	東部中学校	生活	0.2
	08-034	飯田幼稚園	生活	0.2
	03-046	東部協働センター体育館	生活	0.3
	07-050	いなほ放課後児童会	生活	0.5
	15-027	飯田小学校	生活	0.5
	17-004	緑化推進センター	地域	0.9
	13-036	飯田団地	地域	0.9
	12-004	中央卸売市場	広域	1.1

基本情報	リストNo	14-063	施設コード	05243	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第27分団			所管課	消防局南消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	—	—	—
						2023	—	—	—
						2022	—	—	—
		事業②	—			2024	—	—	—
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業③		—			2024	—	—	—	
					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
事業④		—			2024	—	—	—	
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	644	607	908	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-064		施設コード		02364			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜松第31分団							
所在(町名・番地)		浜名区都田町5796-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局北消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		699.53	m ²	建物 情報	総延床面積		129.67	m ²
	うち所有面積		699.53	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		市街化調整区域		UD 化 情 報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設		—		建築年月日(主要建物)		1989/3/10		
	都市機能誘導区域				経過年数(主要建物)		36		
	居住誘導区域								
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		UD 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		5m～10m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								

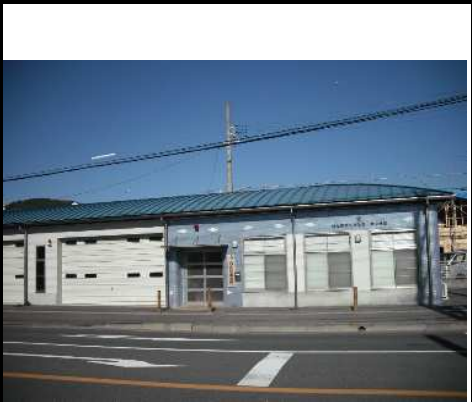
				
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	268	175	192
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	268	175	192
行政コスト(B-A)		268	175	192
収支前年比		153.14	91.15	101.59
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	324
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	13,898	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円)						
改修費						
1 _____						
0.8 _____						
0.6 _____						
0.4 _____						
0.2 _____						
0 _____						
2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
そ の 他 の 分 類	03-053	都田協働センター	生活		0.2	
	15-031	都田小学校	生活		0.4	
	15-108	都田中学校	生活		0.5	
	26-034	都田中継ポンプ場	—		1.3	
	17-006	都田総合公園	地域		1.5	
	26-026	都田地区農業集落排水処理施設	—		1.6	
	04-005	フルーツパーク	広域		1.7	
	24-029	吉影排水機場	—		2.0	

基本情報	リストNo	14-064	施設コード	02364	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜松第31分団			所管課	消防局北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	0	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
	2022		—	—	—	—			
事業④	—	2024	—	—	—	—			
		2023	—	—	—	—			
		2022	—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	2,067	1,350	1,481	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

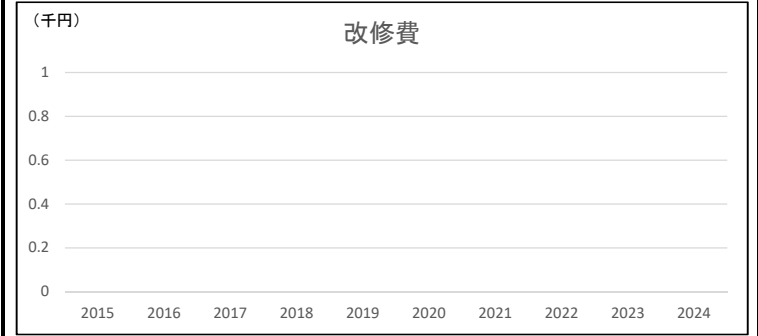


リストNo		14-065		施設コード		01864		
利用用途別分類(施設分類)		消防施設						
施設名		細江中央分団						
所在(町名・番地)		浜名区細江町気賀212-3						
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域			
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設		
主管課		消防局消防総務課						
所管課		消防局北消防署						
設置根拠(法)								
条例								
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
主な利用者		消防団員						
運営形態		直営						
指定管理または 包括管理委託等の期間		～						
管理者名		—						
開館時間		—						
土地 情報	土地面積		493.79	m ²	建物 情報	総延床面積		218.00 m ²
	うち所有面積		493.79	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		1
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新
用途地域		第二種住居地域		UD 化 情 報	耐震工事(主要建物)		—	
立地 適正 化計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)		2006/1/1	
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		19	
	居住誘導区域		—					
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		脱炭素	身障者用駐車場		—
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—
	洪水ハザードマップ※		0.3m～0.5m			エレベーター		—
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—
	緊急避難場所					太陽光発電		
	避難所					ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。							



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2	2	0
	収入計(A)	2	2	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	193	214	229
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	193	214	229
行政コスト(B－A)		191	212	229
収支前年比		90.09	92.58	114.50
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,205	1,205	1,205
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	12,859	17,270	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-019	北消防署	地域	1.5
そ の 他 の 分 類	24-033	刑部排水機場	—	0.3
	15-080	気賀小学校	生活	0.4
	08-067	中央幼稚園	生活	0.4
	03-013	みをつくし文化センター	地域	0.4
	01-017	北行政センター	地域	0.4
	09-007	細江健康センター	地域	0.4
	24-036	広岡排水機場	—	0.5
	04-019	姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館	地域	0.5

基本情報	リストNo	14-065	施設コード	01864	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	細江中央分団			所管課	消防局北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	18	
					園児・児童・生徒数	—	—	499	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	876	972	1,050	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

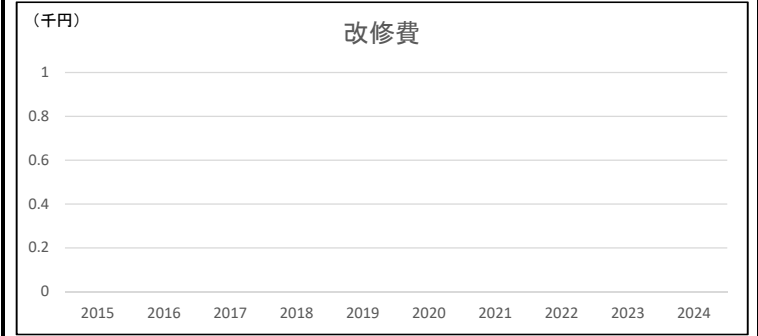


リストNo		14-066		施設コード		01813			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		細江第4分団							
所在(町名・番地)		浜名区細江町中川7172-98							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局北消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		127.87	m ²	建 物 情 報	総延床面積		124.74	m ²
	うち所有面積		127.87	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(Ia値)(主要建物)		新	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1983/10/1	
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		41	
	居住誘導区域		—						
	防 災 情 報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—
浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用			—		
洪水ハザードマップ※				エレベーター			—		
南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ			—		
緊急避難場所				太陽光発電					
避難所				ZEBの種類					
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	89	120	110
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		89	120	110
行政コスト(B-A)		89	120	110
収支前年比		74.17	109.09	132.53
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-067	細江第5分団	コミュニティ	1.7
そ の 他 の 分 類	13-045	湖東北団地	地域	0.6
	08-068	高台幼稚園	生活	0.6
	13-044	刑部団地	地域	1.4
	11-004	根洗学園	市域	1.6
	13-012	花川団地改良住宅	地域	1.8
	07-064	中川放課後児童会	生活	1.9
	24-035	祝田排水機場	—	1.9
	08-066	中川幼稚園	生活	2.0

基本情報	リストNo	14-066	施設コード	01813	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	細江第4分団			所管課	消防局北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	713	962	882	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

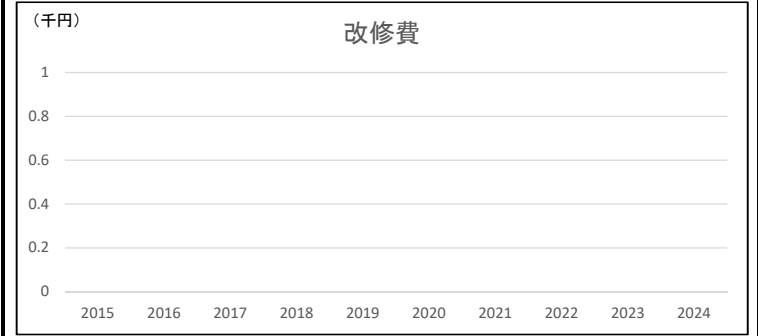


リストNo		14-067		施設コード		01817			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		細江第5分団							
所在(町名・番地)		浜名区細江町中川2857-2							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局北消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		269.18	m ²	建物 情報	総延床面積		107.31	m ²
	うち所有面積		269.18	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		0.70	
用途地域		市街化調整区域		UD 化 情 報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設		—		建築年月日(主要建物)		1980/12/1		
	都市機能誘導区域				経過年数(主要建物)		44		
	居住誘導区域								
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		UD 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		3m～5m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



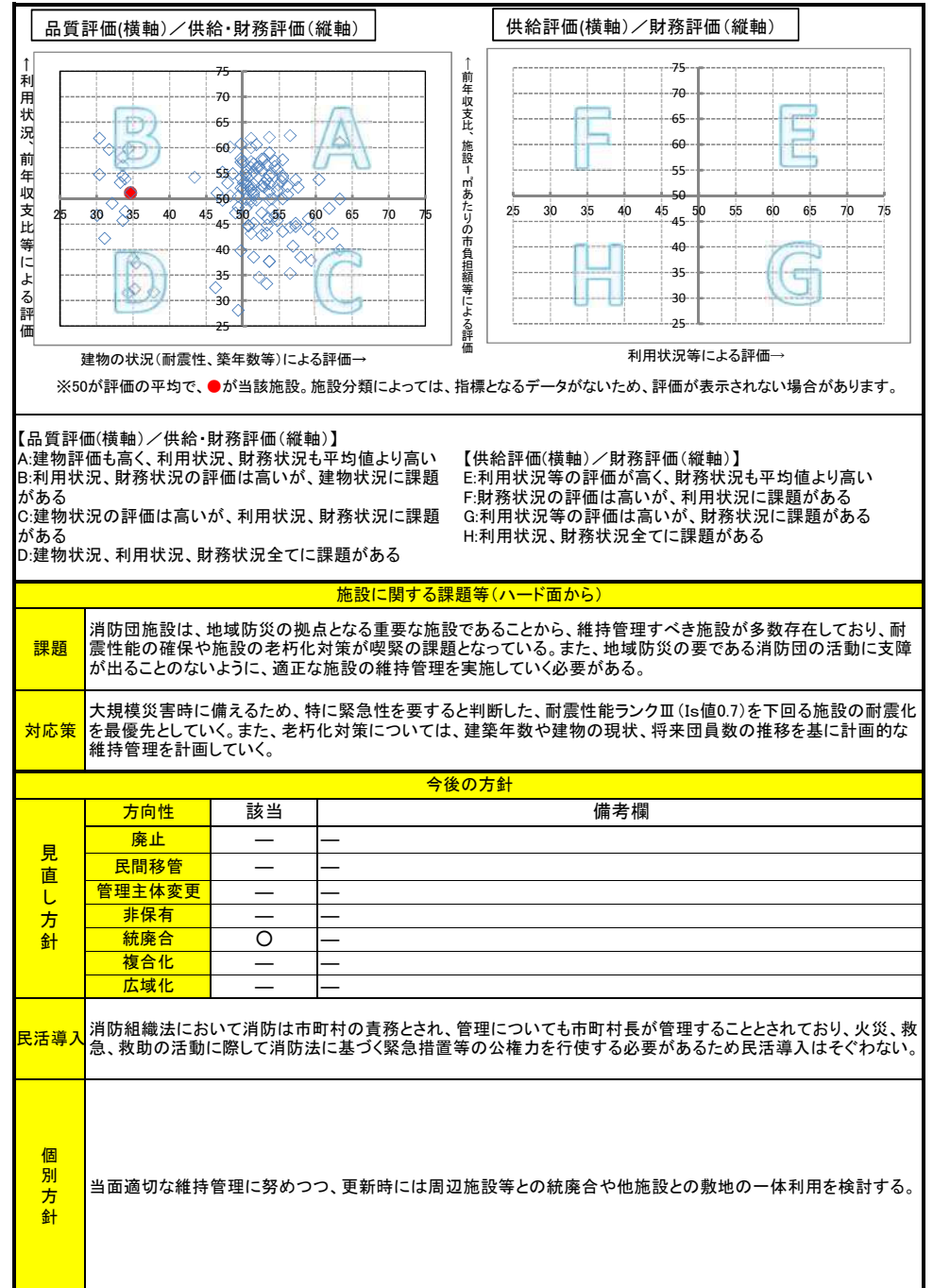
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	89	89	94
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)		89	89	94
行政コスト(B-A)		89	89	94
収支前年比		100.00	94.68	28.83
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	7,353	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-019	北消防署	地域	1.3
	14-066	細江第4分団	コミュニティ	1.7
そ の 他 の 分 類	07-064	中川放課後児童会	生活	0.2
	08-066	中川幼稚園	生活	0.2
	15-083	中川小学校	生活	0.3
	13-044	刑部団地	地域	0.4
	24-035	祝田排水機場	—	0.5
	05-016	細江総合体育センター体育館	地域	0.5
	05-038	細江総合グラウンド器具庫	小規模等	0.6
	26-020	金指汚水中継ポンプ場	—	1.1

基本情報	リストNo	14-067	施設コード	01817		主管課	消防局消防総務課			
	施設名	細江第5分団				所管課	消防局北消防署			
	複合施設									
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
		主な業務内容	消防業務							
		主な利用者	消防団員							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測				大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。				
	特記事項				—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)					年度	事業費(千円)	実施状況	
									のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—			
				2023	—	—	—			
2022				—	—	—				
事業②		—	2024	—	—	—				
			2023	—	—	—				
			2022	—	—	—				
事業③		—	2024	—	—	—				
			2023	—	—	—				
	2022		—	—	—					
事業④	—	2024	—	—	—					
		2023	—	—	—					
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022		
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—		
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—		
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—		
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—		
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—		
					園児・児童・生徒数	—	—	—		
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022		
	行政コスト/面積(円)	829	829	876	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示									



リストNo		14-068		施設コード		00244			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		引佐第1分団井伊谷							
所在(町名・番地)		浜名区引佐町井伊谷2109-2							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局北消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		83.66	m ²	建物 情報	総延床面積		116.64	m ²
	うち所有面積		83.66	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域			第一種住居地域			耐震工事(主要建物)		—	
立地 計画 適正	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1986/3/1	
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		39	
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※					U D 化 情 報	身障者用駐車場		—
							車イスでの施設利用		—
	浸水エリアの場合の浸水深						エレベーター		—
	洪水ハザードマップ※						多機能トイレ		—
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所					脱炭素		太陽光発電	
避難所							ZEBの種類		
特記事項		※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。							



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	51	81	43
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	51	81	43
行政コスト(B-A)		51	81	43
収支前年比		62.96	188.37	21.61
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,039	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-069	引佐第1分団横尾	コミュニティ	1.1
そ の 他 の 分 類	15-084	井伊谷小学校	生活	0.3
	18-003	引佐文化財収蔵庫	地域	0.4
	06-015	引佐図書館	地域	0.4
	08-019	引佐保育園	生活	0.4
	03-014	引佐多目的研修センター	地域	0.4
	08-069	引佐幼稚園	生活	0.4
	13-050	井伊谷団地	地域	0.4
	01-018	引佐支所	地域	0.5

基本情報	リストNo	14-068	施設コード	00244	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	引佐第1分団井伊谷			所管課	消防局北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	0	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	437	694	369	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

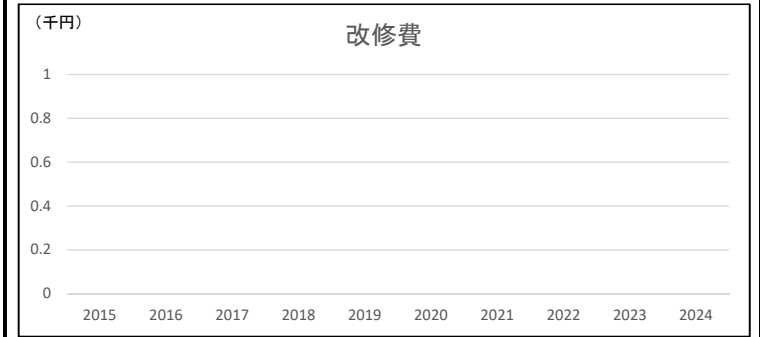


リストNo		14-069		施設コード		00245			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		引佐第1分団横尾							
所在(町名・番地)		浜名区引佐町横尾315-17							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局北消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		484.00	m ²	建物 情報	総延床面積		126.31	m ²
	うち所有面積		484.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		雑種地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		市街化調整区域		建物 情報	耐震工事(主要建物)		-		
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1988/3/20		
	都市機能誘導区域				経過年数(主要建物)		37		
	居住誘導区域								
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		-	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		-	
	洪水ハザードマップ※					エレベーター		-	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		-	
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	61	109	100
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		61	109	100
行政コスト(B-A)		61	109	100
収支前年比		55.96	109.00	434.78
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	3,497	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-068	引佐第1分団井伊谷	コミュニティ	1.1
そ の 他 の 分 類	05-017	引佐総合体育館	地域	0.1
	15-139	引佐南部中学校	生活	0.2
	16-010	引佐学校給食センター	地域	0.2
	04-030	横尾歌舞伎伝承館 開明座(旧東四村農村コミュニティセンター)	コミュニティ	0.4
	04-022	浜松市地域遺産センター	地域	0.6
	01-018	引佐支所	地域	0.7
	03-014	引佐多目的研修センター	地域	0.7
	06-015	引佐図書館	地域	0.8

基本情報	リストNo	14-069	施設コード	00245	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	引佐第1分団横尾			所管課	消防局北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	483	863	792	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-070		施設コード		00246	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		引佐第2分団尾沢					
所在(町名・番地)		浜名区引佐町奥山1498-1					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局北消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	444.64	m ²	建物情報	総延床面積	135.67	m ²
	うち所有面積	444.64	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	1	
	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		都市計画区域外			耐震工事(主要建物)	-	
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)	1998/3/10	
	都市機能誘導区域	-			経過年数(主要建物)	27	
	居住誘導区域	-					
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場	-
						車イスでの施設利用	-
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター	-
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ		-	
	南海トラフ巨大地震津波※						
	緊急避難場所				脱炭素	太陽光発電	
避難所				ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



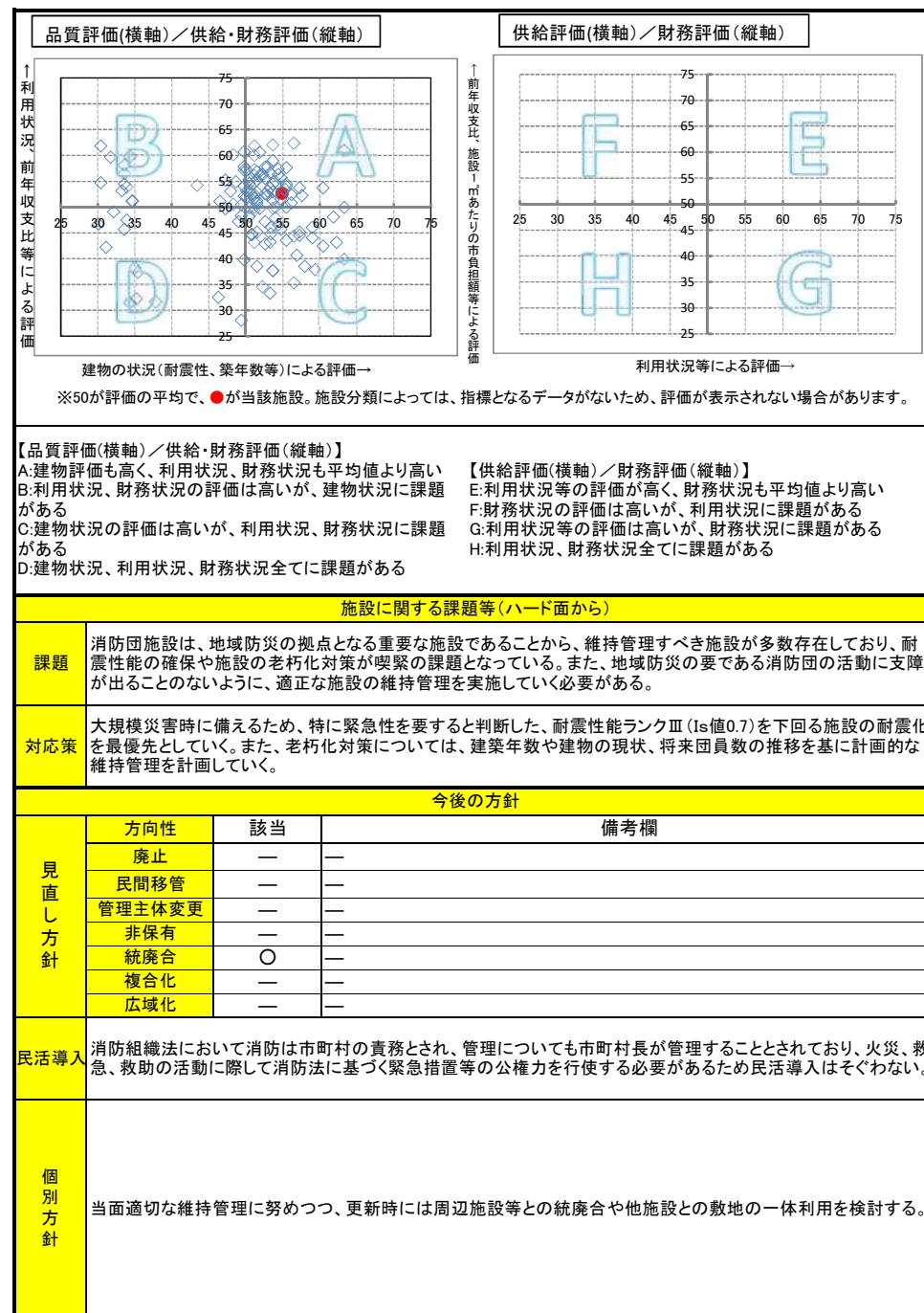
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	95	110	79
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	95	110	79
	行政コスト(BーA)	95	110	79
収支前年比		86.36	139.24	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		679	641	641
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	11,185	2,397	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015201620172018201920202021202220232024										
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
そ の 他 の 分 類	05-034	奥山体育センター	生活	0.0
	08-071	奥山幼稚園	生活	0.5
	15-086	奥山小学校	生活	0.5

基本情報	リストNo	14-070	施設コード	00246	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	引佐第2分団尾沢			所管課	消防局北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
	2022		—	—	—	—			
事業④	—	2024	—	—	—	—			
		2023	—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	700	811	582	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



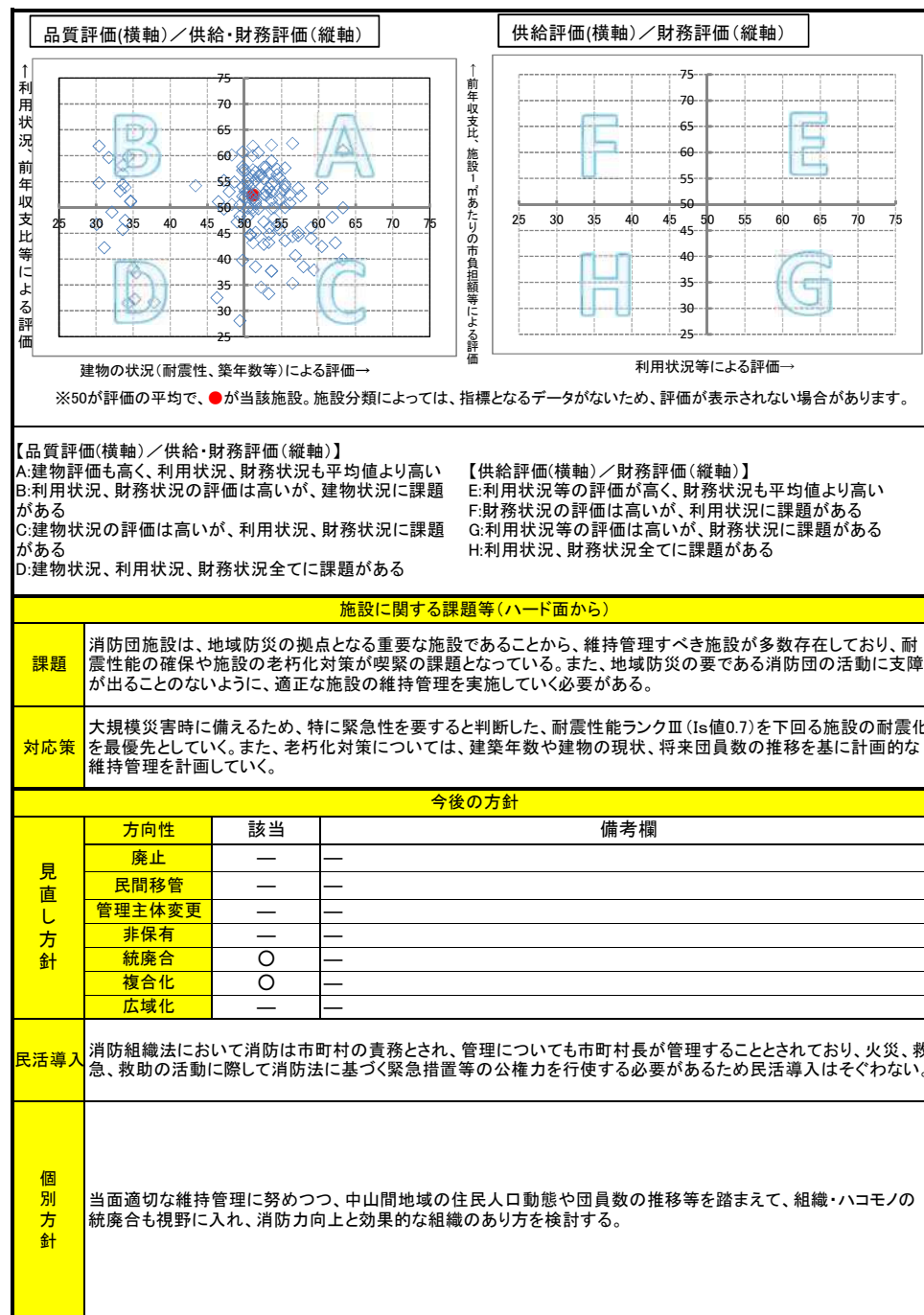
リストNo		14-071		施設コード		00254	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		引佐第3分団伊平					
所在(町名・番地)		浜名区引佐町伊平591-4					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局北消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	205.15	m ²	建物情報	総延床面積	138.51	m ²
	うち所有面積	205.15	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域	都市計画区域外		耐震工事(主要建物)		—		
立地計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1987/4/1		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	38		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※	○		UD 化 情 報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※	3m～5m			エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ	—	
	緊急避難場所				太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	3	0
	収入計(A)	0	3	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	144	165	119
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	144	165	119
行政コスト(B-A)		144	162	119
収支前年比		88.89	136.13	138.37
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	3,324	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	14-021	北消防署引佐出張所	地域		1.4	
その他の分類	22-005	引佐伊平診療所	生活		0.0	
	18-015	旧伊平小学校	地域		0.1	
	08-072	伊平幼稚園	生活		0.2	
	13-047	伊平団地特定公共賃貸住宅	地域		0.4	
	25-004	伊平ポンプ場	—		0.5	
	25-017	仏坂配水場	—		1.2	
	25-012	川合渚ポンプ場	—		1.7	
05-039	引佐運動広場管理棟	小規模等		1.8		

基本情報	リストNo	14-071	施設コード	00254	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	引佐第3分団伊平			所管課	消防局北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	—	—	—		
2023				—	—	—			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	—	—	—			
	2023		—	—	—				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,040	1,170	859	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

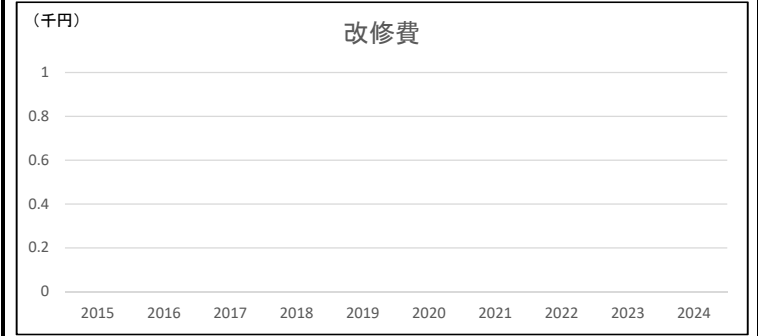


リストNo		14-072		施設コード		00255				
利用用途別分類(施設分類)		消防施設								
施設名		引佐第3分団川名								
所在(町名・番地)		浜名区引佐町川名884-4								
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域					
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設				
主管課		消防局消防総務課								
所管課		消防局北消防署								
設置根拠(法)										
条例										
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
主な利用者		消防団員								
運営形態		直営								
指定管理または 包括管理委託等の期間		～								
管理者名		—								
開館時間		—								
土地 情報	土地面積		156.82	m ²	建物 情報	総延床面積		96.70	m ²	
	うち所有面積		156.82	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造		
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2		
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		都市計画区域外		建物 情報	耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正	誘導施設		—		建築年月日(主要建物)		1985/8/29			
	都市機能誘導区域				経過年数(主要建物)		39			
	居住誘導区域									
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情報	身障者用駐車場		—		
						車イスでの施設利用		—		
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—		
	洪水ハザードマップ※					多機能トイレ		—		
	南海トラフ巨大地震津波※									
	緊急避難場所					太陽光発電				
避難所				ZEBの種類						
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。									



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	46	41	41
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		46	41	41
行政コスト(B-A)		46	41	41
収支前年比		112.20	100.00	117.14
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,212	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
そ の 他 の 分 類	18-004	旧川名幼稚園	地域	0.1
	16-006	かわな野外活動センター	市域	1.2
	18-014	旧滝沢小学校	地域	2.0

基本情報	リストNo	14-072	施設コード	00255	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	引佐第3分団川名			所管課	消防局北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
	2022		—	—	—	—			
事業④	—	2024	—	—	—	—			
		2023	—	—	—	—			
		2022	—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	476	424	424	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-073		施設コード		01341	
利利用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		引佐第3分団新田					
所在(町名・番地)		浜市区引佐町東久留女木263-1					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局北消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	0.00	m ²	建物情報	総延床面積	34.29	m ²
	うち所有面積	0.00	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)				耐震性能(1a値)(主要建物)		
用途地域		都市計画区域外			耐震工事(主要建物)	—	
立地計画適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)	1980/8/7	
	都市機能誘導区域	—			経過年数(主要建物)	44	
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用	—	
	洪水ハザードマップ※				エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ	—	
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	7	7	44
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	7	7	44
行政コスト(B-A)		7	7	44
収支前年比		100.00	15.91	733.33
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物		その他
	0	0		0
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

改修費										
(千円)										
1										
0.8										
0.6										
0.4										
0.2										
0										
	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類				

基本情報	リストNo	14-073	施設コード	01341	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	引佐第3分団新田			所管課	消防局北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
	2022		—	—	—	—			
事業④	—	2024	—	—	—	—			
		2023	—	—	—	—			
		2022	—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	204	204	1,283	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

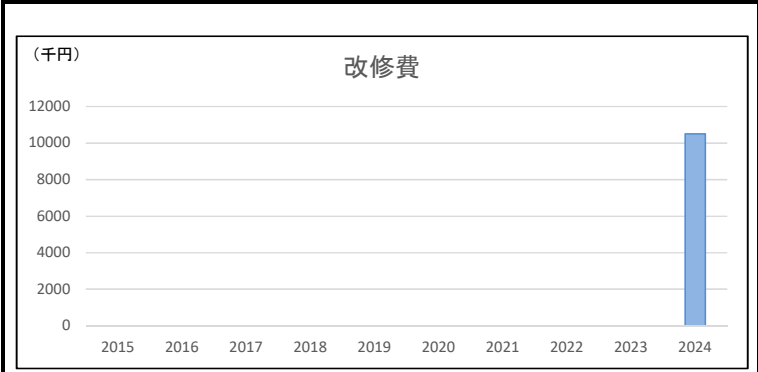


リストNo		14-074		施設コード		00257			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		引佐第4分団別所							
所在(町名・番地)		浜名区引佐町別所219							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局北消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		207.64	m ²	建物 情報	総延床面積		90.31	m ²
	うち所有面積		207.64	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		立地 計画 適正	耐震工事(主要建物)		—		
誘導施設					建築年月日(主要建物)		1985/3/20		
都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		40		
居住誘導区域		—							
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
						車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※					多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。 令和6年4月から8月まで、改修工事のため使用不可								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
	人件費	0	0	0
支出 (千円)	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	24	29	52
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	24	29	52
行政コスト(B-A)		24	29	52
収支前年比		82.76	55.77	0.21
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,358	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	庁舎改修工事	10,507			

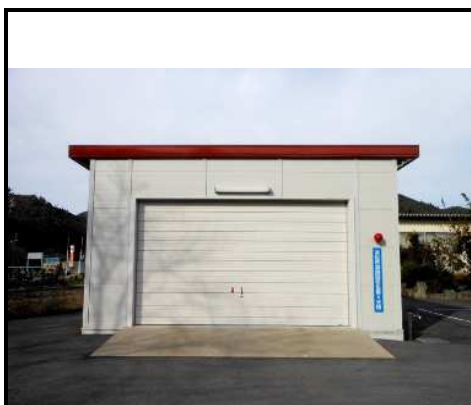


近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
同 分 類	22-007	引佐鎮玉診療所	生活 0.0
	25-014	引佐中継ポンプ場	— 0.8
そ の 他 の 分 類			

基本情報	リストNo	14-074	施設コード	00257	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	引佐第4分団別所			所管課	消防局北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	—	—	—
						2023	—	—	—
						2022	—	—	—
		事業②	—			2024	—	—	—
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業③		—			2024	—	—	—	
					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
事業④		—			2024	—	—	—	
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	266	321	576	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-075		施設コード		04682	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		引佐第4分団渋川					
所在(町名・番地)		浜名区引佐町渋川18-2					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局北消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	2,236.49	m ²	建物情報	総延床面積	345.29	m ²
	うち所有面積	2,236.49	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	1	
	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		都市計画区域外			耐震工事(主要建物)	—	
立地適正化計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)	2014/2/28	
	都市機能誘導区域	—			経過年数(主要建物)	11	
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	—	
					車イスでの施設利用	—	
	浸水エリアの場合の浸水深				エレベーター	—	
	洪水ハザードマップ※				多機能トイレ	—	
	南海トラフ巨大地震津波※						
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
避難所				ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	5	0
	収入計(A)	0	5	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	6	5	6
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	64	90	59
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	70	95	65
	行政コスト(BーA)	70	90	65
収支前年比		77.78	138.46	110.17
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		342	342	342
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	15,046	6,297	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2013	車庫建設工事	9,639			

(千円)

改修費

1

0.8

0.6

0.4

0.2

0

2015201620172018201920202021202220232024

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
そ の 他 の 分 類	22-006	引佐鎮玉診療所 渋川出張診療所	生活	0.1
	13-049	渋川団地	地域	0.3
	18-016	渋川文化財収蔵庫	地域	0.3

基本情報	リストNo	14-075	施設コード	04682	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	引佐第4分団洪川			所管課	消防局北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	203	261	188	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-076		施設コード		05041			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		三ヶ日第1分団							
所在(町名・番地)		浜名区三ヶ日町三ヶ日613-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局北消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		255.59	m ²	建物 情報	総延床面積		307.42	m ²
	うち所有面積		255.59	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(Ia値)(主要建物)		新	
用途地域		第二種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)		—			
誘導施設				建築年月日(主要建物)		1988/2/26			
立地 適正 化計画	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		37		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		0.3m～0.5m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所								
	避難所					太陽光発電			
特記 事項					ZEBの種類				
	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	38	33	36
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	242	220	345
B S 情報	物件費(借地利)	0	0	0
	支出計(B)	280	253	381
	行政コスト(B-A)	280	253	381
収支前年比		110.67	66.40	182.30
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
有 形 固 定 資 産 (千円)	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	11,600	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円)						
改修費						
1 _____						
0.8 _____						
0.6 _____						
0.4 _____						
0.2 _____						
0 _____						
2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	14-020	北消防署三ヶ日出張所	地域		0.3	
そ の 他 の 分 類	13-051	小深田団地	地域		0.2	
	06-016	三ヶ日図書館	地域		0.2	
	03-015	三ヶ日文化ホール	地域		0.2	
	10-013	三ヶ日総合福祉センター	地域		0.2	
	01-016	三ヶ日支所	地域		0.3	
	21-003	三ヶ日斎場	地域		0.3	
	18-018	旧三ヶ日保健センター別館	地域		0.3	
	15-088	三ヶ日西小学校	生活		0.5	

基本情報	リストNo	14-076	施設コード	05041	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	三ヶ日第1分団			所管課	消防局北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
	2022		—	—	—	—			
事業④	—	2024	—	—	—	—			
		2023	—	—	—	—			
		2022	—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	911	823	1,239	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

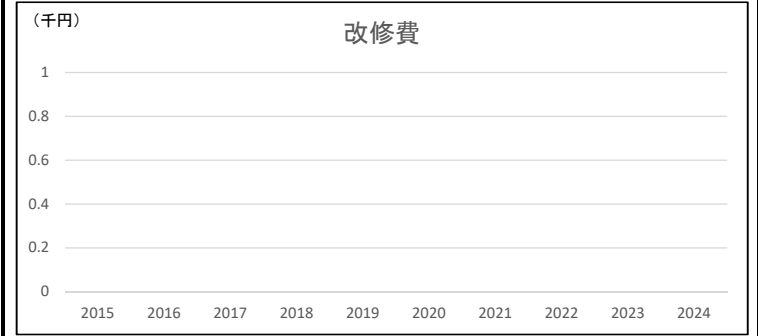


リストNo		14-077		施設コード		05042				
利用用途別分類(施設分類)		消防施設								
施設名		三ヶ日第2分団								
所在(町名・番地)		浜名区三ヶ日町福長388-2								
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域					
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設				
主管課		消防局消防総務課								
所管課		消防局北消防署								
設置根拠(法)										
条例										
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
主な利用者		消防団員								
運営形態		直営								
指定管理または 包括管理委託等の期間		～								
管理者名		—								
開館時間		—								
土地 情報	土地面積		296.60	m ²	建物 情報	総延床面積		163.27	m ²	
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造		
	うち借地面積		296.60	m ²		地上階数(主要建物)		2		
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		市街化調整区域				耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設						建築年月日(主要建物)		1989/3/1	
	都市機能誘導区域		—				経過年数(主要建物)		36	
	居住誘導区域		—							
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—		
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※					エレベーター		—		
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—		
	緊急避難場所							太陽光発電		
	避難所							ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。									



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	100	156	89
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	100	156	89
行政コスト(B-A)		100	156	89
収支前年比		64.10	175.28	10.99
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	355
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
	No	施設名	圏域種別 距離(km)
同 分 類			
そ の 他 の 分 類	04-023	みかんの里資料館	地域 0.6
	13-052	摩訶耶団地	地域 1.1
	15-089	平山小学校	生活 1.4
	08-076	平山幼稚園	生活 1.4
	05-019	三ヶ日弓道場	地域 1.4
	15-088	三ヶ日西小学校	生活 1.7
	13-053	大苗代団地	地域 1.7
	21-003	三ヶ日斎場	地域 1.9

基本情報	リストNo	14-077	施設コード	05042	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	三ヶ日第2分団			所管課	消防局北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
	2022		—	—	—	—			
事業④	—	2024	—	—	—	—			
		2023	—	—	—	—			
		2022	—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	612	955	545	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

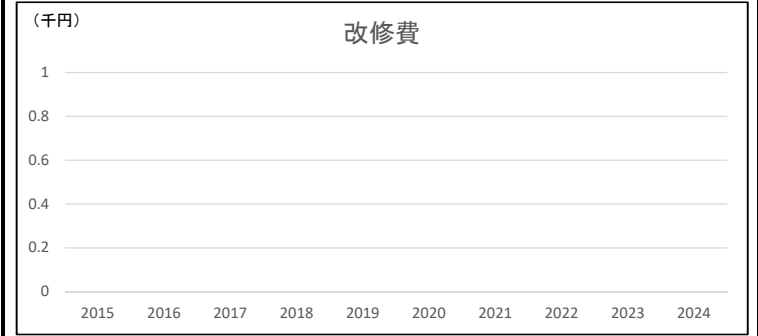


リストNo		14-078		施設コード		05043			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		三ヶ日第4分団							
所在(町名・番地)		浜名区三ヶ日町都筑1162-56							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局北消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		747.78	m ²	建物 情報	総延床面積		301.36	m ²
	うち所有面積		747.78	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)		—			
				建築年月日(主要建物)		1990/3/2			
立地 計画 適正	誘導施設				経過年数(主要建物)		35		
	都市機能誘導区域		—						
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※					エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所								
	避難所					太陽光発電			
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	2	0
	収入計(A)	0	2	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	39	34	37
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	218	196	227
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		257	230	264
行政コスト(B-A)		257	228	264
収支前年比		112.72	86.36	129.41
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	435	1,305
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	22,746	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
同 分 類	15-087	三ヶ日東小学校	生活 0.2
	07-067	三ヶ日東放課後児童会	生活 0.3
	08-021	都筑保育園	生活 0.9
	05-018	三ヶ日B&G海洋センター	地域 1.3
そ の 他 の 分 類			

基本情報	リストNo	14-078	施設コード	05043	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	三ヶ日第4分団			所管課	消防局北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	853	757	876	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

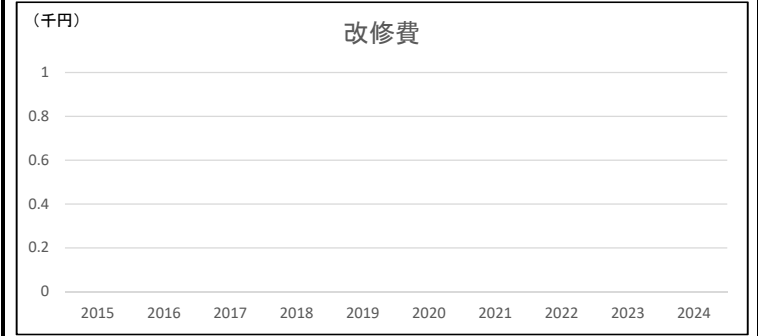


リストNo		14-079		施設コード		02393			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜名分団内野							
所在(町名・番地)		浜名区内野861							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局浜北消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		367.00	m ²	建物 情報	総延床面積		50.86	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		367.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)		—			
				建築年月日(主要建物)		1989/3/7			
立地 計画 適正	誘導施設				経過年数(主要建物)		36		
	都市機能誘導区域		—						
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		1m～3m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所								
	避難所					太陽光発電			
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	33
	物件費(光熱水費)	106	101	99
	物件費(借地料)	120	120	120
支出計(B)		226	221	252
行政コスト(B-A)		226	221	252
収支前年比		102.26	87.70	115.07
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-047	浜松第34分団	コミュニティ	1.7
そ の 他 の 分 類	08-077	内野幼稚園	生活	0.3
	15-069	内野小学校	生活	0.3
	07-075	ラッコクラブ	生活	0.3
	24-039	内野排水機場	—	0.7
	24-006	半田揚水機場	—	0.8
	15-126	浜名中学校	生活	1.1
	15-061	浜名小学校	生活	1.4
	07-074	浜名第1ビーバークラブ	生活	1.4

基本情報	リストNo	14-079	施設コード	02393	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜名分団内野			所管課	消防局浜北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	—	—	—
						2023	—	—	—
						2022	—	—	—
		事業②	—			2024	—	—	—
					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
事業③		—			2024	—	—	—	
					2023	—	—	—	
				2022	—	—	—		
事業④	—			2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	4,444	4,345	4,955	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



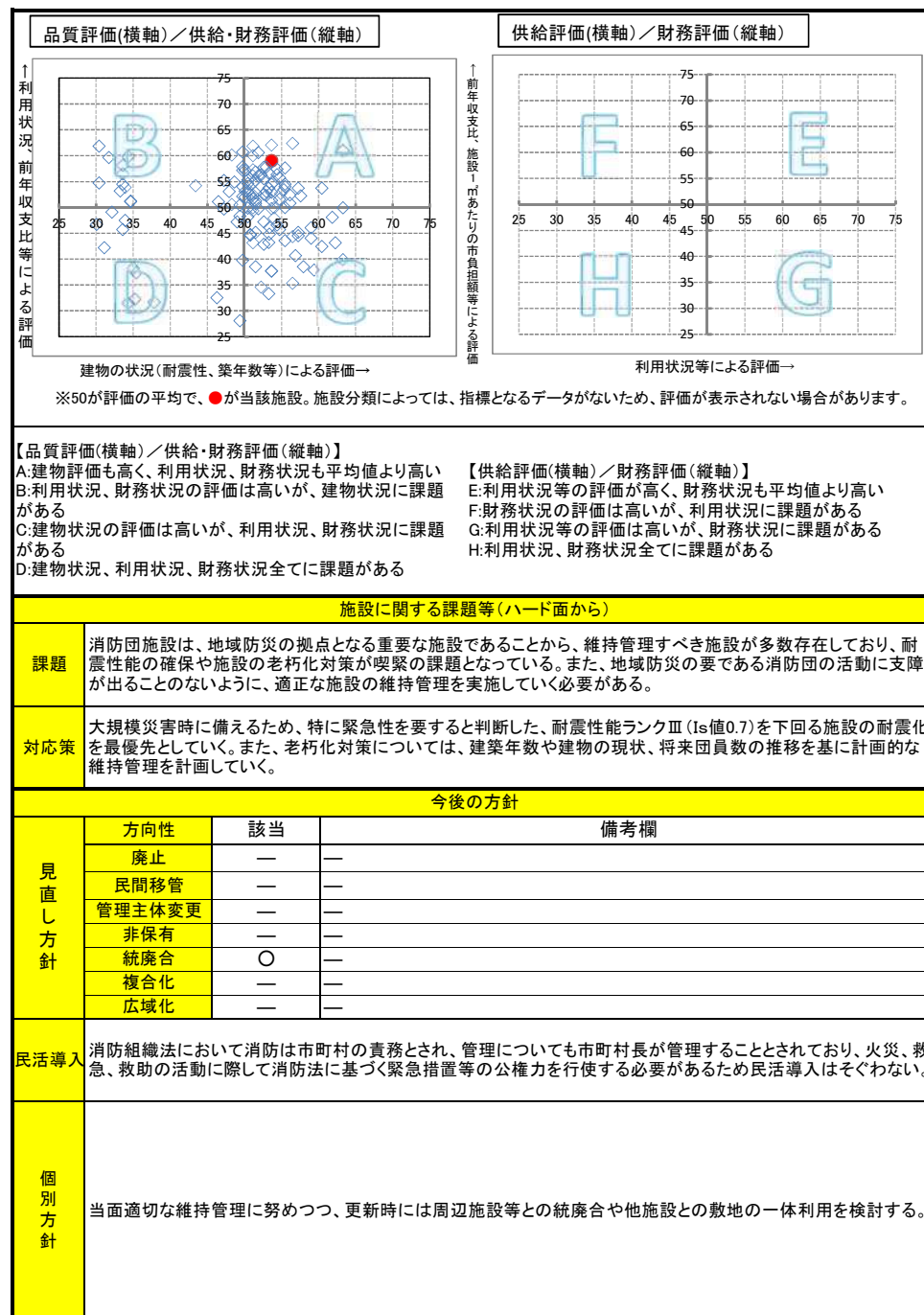
リストNo		14-080		施設コード		02394			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜名分団小松							
所在(町名・番地)		浜名区小松4564-2							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局浜北消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		131.72	m ²	建物 情報	総延床面積		67.50	m ²
	うち所有面積		131.72	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		商業地域		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1995/2/21	
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		30		
	居住誘導区域		—						
	防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—
浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用			—		
洪水ハザードマップ※		1m～3m		エレベーター			—		
南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ			—		
緊急避難場所				太陽光発電					
避難所				ZEBの種類					
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2	2	2
	収入計(A)	2	2	2
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	99	638	6
	物件費(光熱水費)	114	95	137
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		213	733	143
行政コスト(B-A)		211	731	141
収支前年比		28.86	518.44	14.89
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		259	259	259
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	5,891	79	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円)						
改修費						
1 _____						
0.8 _____						
0.6 _____						
0.4 _____						
0.2 _____						
0 _____						
2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	14-022	浜北消防署	地域	1.4		
	14-081	北浜分団	コミュニティ	1.6		
そ の 他 の 分 類	03-055	浜名協働センター	生活	0.5		
	08-046	小松幼稚園	生活	0.7		
	11-006	浜北障害者生活介護施設光の園	市域	0.7		
	03-016	なゆた・浜北(浜名区役所部分以外)	地域	0.8		
	01-019	浜名区役所	地域	0.8		
	15-061	浜名小学校	生活	1.1		
	07-074	浜名第1ビーパークラブ	生活	1.1		
	03-006	浜北文化センター	市域	1.1		

基本情報	リストNo	14-080	施設コード	02394	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜名分団小松			所管課	消防局浜北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	—	—	—		
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
	2022		—	—	—				
事業④	—	2024	—	—	—				
		2023	—	—	—				
		2022	—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	3,126	10,830	2,089	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



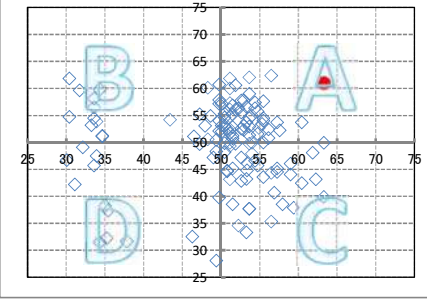
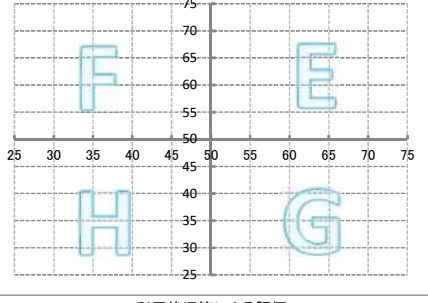
リストNo		14-081		施設コード		05904	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		北浜分団					
所在(町名・番地)		浜名区横須賀800-4					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局浜北消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	699.00	m ²	建物情報	総延床面積	174.88	m ²
	うち所有面積	699.00	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)				耐震性能(1a値)(主要建物)	新	
用途地域		第一種中高層住居専用地域			耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)	2022/1/19	
	都市機能誘導区域	-			経過年数(主要建物)	3	
	居住誘導区域	-					
防災情報	土砂災害警戒区域※				UD化情報	身障者用駐車場	-
						車イスでの施設利用	-
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター		-	
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		多機能トイレ		-	
	南海トラフ巨大地震津波※						
	緊急避難場所				脱炭素	太陽光発電	
	避難所					ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	14	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	231	0
	物件費(光熱水費)	85	558	628
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	99	789	628
行政コスト(BーA)		99	789	628
収支前年比		12.55	125.64	188.59
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,511	1,511	1,511
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	19,501	44,422	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		79,860	—	79,860
財 源	国・県	1,857	—	1,857
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	70,800	—	70,800
	一般財源	7,203	—	7,203

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015201620172018201920202021202220232024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	14-022	浜北消防署	地域		0.4	
	14-082	北浜東部分団美蘭	コミュニティ		1.2	
	14-080	浜名分団小松	コミュニティ		1.6	
そ の 他 の 分 類	07-069	秋桜第二・第三児童クラブ	生活		0.0	
	15-062	北浜小学校	生活		0.1	
	18-006	浜北防災センター	地域		0.3	
	05-020	浜北体育館	地域		0.3	
	16-011	浜北学校給食センター	地域		0.4	
	15-127	北浜中学校	生活		0.5	
	13-054	高畑団地	地域		0.5	
	17-007	美蘭中央公園	地域		0.7	

基本情報	リストNo	14-081	施設コード	05904	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	北浜分団			所管課	消防局浜北消防署		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防業務					
		主な利用者	消防団員					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況
事業①		—			2024	—	—	—
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
事業②		—			2024	—	—	—
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
事業③		—			2024	—	—	—
		—			2023	—	—	—
		—			2022	—	—	—
事業④	—			2024	—	—	—	
	—			2023	—	—	—	
	—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	566	4,512	3,591	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	消防団施設は、地域防災の拠点となる重要な施設であることから、維持管理すべき施設が多数存在しており、耐震性能の確保や施設の老朽化対策が喫緊の課題となっている。また、地域防災の要である消防団の活動に支障が出ることはないように、適正な施設の維持管理を実施していく必要がある。		
対応策	大規模災害時に備えるため、特に緊急性を要すると判断した、耐震性能ランクⅢ(Is値0.7)を下回る施設の耐震化を最優先としていく。また、老朽化対策については、建築年数や建物の現状、将来団員数の推移を基に計画的な維持管理を計画していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	—	—
	広域化	—	—
	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。		

リストNo		14-082		施設コード		02396			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		北浜東部分団美蘭							
所在(町名・番地)		浜名区東美蘭901-4							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局浜北消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地情報	土地面積		427.00	m ²	建物情報	総延床面積		93.34	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		427.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域			市街化調整区域			耐震工事(主要建物)		—	
立地適正化計画	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1998/3/17	
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		27	
	居住誘導区域		—						
防災情報	土砂災害警戒区域※					UD化情報	身障者用駐車場		—
							車イスでの施設利用		—
	浸水エリアの場合の浸水深						エレベーター		—
	洪水ハザードマップ※		1m～3m			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所				脱炭素	太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	108	0
	物件費(光熱水費)	88	62	65
	物件費(借地料)	214	214	214
	支出計(B)	302	384	279
行政コスト(BーA)		302	384	279
収支前年比		78.65	137.63	104.10
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		570	570	570
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	2,069	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)										
改修費										
1										
0.8										
0.6										
0.4										
0.2										
0										
	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-081	北浜分団	コミュニティ	1.2
	14-022	浜北消防署	地域	1.5
	14-083	北浜東部分団本沢合	コミュニティ	1.5
そ の 他 の 分 類	15-130	北浜東部中学校	生活	0.4
	08-048	北浜中央幼稚園	生活	0.6
	15-068	北浜北小学校	生活	0.9
	07-071	第一・第二すずらんクラブ	生活	0.9
	15-063	北浜東小学校	生活	0.9
	08-050	北浜東幼稚園	生活	0.9
	07-073	たつのこクラブ	生活	0.9
	07-070	第一・第二すみれクラブ	生活	1.0

基本情報	リストNo	14-082	施設コード	02396	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	北浜東部分団美蘭			所管課	消防局浜北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	3,235	4,114	2,989	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-083		施設コード		02397			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		北浜東部分団本沢合							
所在(町名・番地)		浜名区本沢合472-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局浜北消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		174.00	m ²	建物 情報	総延床面積		50.86	m ²
	うち所有面積		174.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		畑			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		市街化調整区域		立地 計画 適正	耐震工事(主要建物)		—		
誘導施設					建築年月日(主要建物)		1987/2/26		
都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		38		
居住誘導区域		—							
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
						車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※		1m～3m			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								

				
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	3	3
	収入計(A)	3	3	3
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	33	180
	物件費(光熱水費)	109	91	84
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		109	124	264
行政コスト(B-A)		106	121	261
収支前年比		87.60	46.36	303.49
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,457	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円)						
改修費						
1						
0.8						
0.6						
0.4						
0.2						
0						
2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	14-082	北浜東部分団美蘭	コミュニティ	1.5		
	14-084	浜北北部分団中瀬	コミュニティ	2.0		
そ の 他 の 分 類	24-037	小林雨水貯留池排水ポンプ室	—	0.8		
	10-014	ふれあい交流センター浜北	地域	1.0		
	08-049	北浜北幼稚園	生活	1.0		
	07-070	第一・第二すみれクラブ	生活	1.2		
	07-071	第一・第二すずらんクラブ	生活	1.2		
	15-068	北浜北小学校	生活	1.2		
	08-048	北浜中央幼稚園	生活	1.3		
	20-012	浜北清掃センター	地域	1.5		

基本情報	リストNo	14-083	施設コード	02397	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	北浜東部分団本沢合			所管課	消防局浜北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	—	—	—
						2023	—	—	—
						2022	—	—	—
		事業②	—			2024	—	—	—
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業③		—			2024	—	—	—	
					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
事業④		—			2024	—	—	—	
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	2,084	2,379	5,132	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

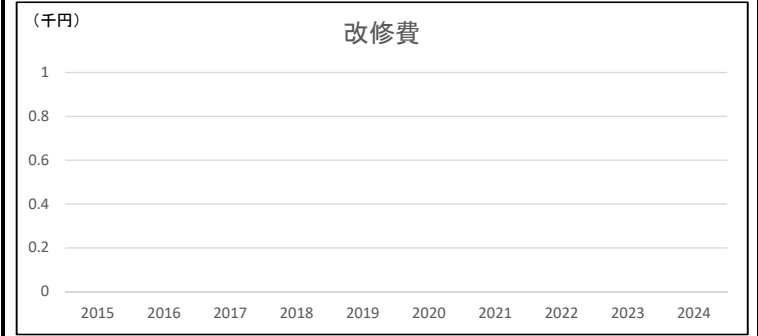


リストNo		14-084		施設コード		02398			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		浜北北部分団中瀬							
所在(町名・番地)		浜名区中瀬3143-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局浜北消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		222.40	m ²	建物 情報	総延床面積		85.26	m ²
	うち所有面積		222.40	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		市街化調整区域		U D 化 情 報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設		—		建築年月日(主要建物)		2005/1/14		
	都市機能誘導区域				経過年数(主要建物)		20		
	居住誘導区域								
防災 情報	土砂災害警戒区域※				身障者用駐車場	—			
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		1m～3m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	53	53	0
	維持補修費(修繕費)	77	194	2,700
	物件費(光熱水費)	161	137	160
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		291	384	2,860
行政コスト(B-A)		291	384	2,860
収支前年比		75.78	13.43	1932.43
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		472	472	472
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	7,014	4,861	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-023	浜北消防署赤佐出張所	地域	1.4
	14-085	浜北北部分団赤佐	コミュニティ	1.7
	14-083	北浜東部分団本沢合	コミュニティ	2.0
そ の 他 の 分 類	08-051	中瀬幼稚園	生活	0.5
	03-056	中瀬協働センター	生活	0.5
	07-076	バンサークラブ	生活	0.5
	15-064	中瀬小学校	生活	0.6
	15-128	浜北北部中学校	生活	0.9
	03-058	浜北地域活動・研修センター	生活	1.0
	08-053	赤佐幼稚園	生活	1.6
	15-065	赤佐小学校	生活	1.6

基本情報	リストNo	14-084	施設コード	02398	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜北北部分団中瀬			所管課	消防局浜北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	3,413	4,504	33,544	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-085		施設コード		02399	
利利用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		浜北北部分団赤佐					
所在(町名・番地)		浜名区於呂2744-1					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局浜北消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	138.81	m ²	建物情報	総延床面積	50.86	m ²
	うち所有面積	138.81	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		市街化調整区域			耐震工事(主要建物)	—	
立地計画適正	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1988/2/23		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	37		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報 脱炭素	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※				エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ	—	
	緊急避難場所				太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	96	83	77
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	96	83	77
	行政コスト(BーA)	96	83	77
収支前年比		115.66	107.79	8.91
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	6,950	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	14-023	浜北消防署赤佐出張所	地域	0.4		
	14-084	浜北北部分団中瀬	コミュニティ	1.7		
	14-091	天竜第3分団鹿島	コミュニティ	1.8		
その他の分類	07-077	赤佐タイガークラブ	生活	0.2		
	15-065	赤佐小学校	生活	0.2		
	13-059	根堅団地	地域	0.2		
	08-053	赤佐幼稚園	生活	0.5		
	03-058	浜北地域活動・研修センター	生活	0.7		
	08-054	赤佐西幼稚園	生活	0.8		
	15-128	浜北北部中学校	生活	1.2		
	13-058	於呂団地	地域	1.3		

基本情報	リストNo	14-085	施設コード	02399	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	浜北北部分団赤佐			所管課	消防局浜北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—	—	
				2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
		事業②	—	2024	—	—	—	—	
2023				—	—	—	—		
2022				—	—	—	—		
事業③		—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
事業④		—	2024	—	—	—	—		
	2023		—	—	—	—			
	2022		—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,888	1,632	1,514	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-086		施設コード		02400	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		鹿玉分団宮口					
所在(町名・番地)		浜名区宮口3056-5					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局浜北消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	94.73	m ²	建物情報	総延床面積	85.26	m ²
	うち所有面積	94.73	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	—		
立地計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2005/3/10		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	20		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※				UD化情報	身障者用駐車場	—
						車イスでの施設利用	—
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター	—
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※						
	緊急避難場所				脱炭素	太陽光発電	
避難所					ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	52	52	0
	維持補修費(修繕費)	77	0	0
	物件費(光熱水費)	126	115	107
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	255	167	107
行政コスト(BーA)		255	167	107
収支前年比		152.69	156.07	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		480	480	480
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,391	4,948	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)										
改修費										
1										
0.8										
0.6										
0.4										
0.2										
0										
	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
そ の 他 の 分 類	08-055	宮口幼稚園	生活	0.1
	03-059	亀玉協働センター	生活	0.3
	07-078	亀玉イーグルクラブ	生活	0.6
	15-066	亀玉小学校	生活	0.6
	13-060	宮口団地	地域	0.9
	05-023	明神池運動公園	地域	1.1
	15-067	新原小学校	生活	1.1
	07-079	新原スマイルクラブ	生活	1.1

基本情報	リストNo	14-086	施設コード	02400	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	鹿玉分団宮口			所管課	消防局浜北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	—	—	—		
2023				—	—	—			
2022				—	—	—			
事業②		—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
事業③		—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	—	—	—			
	2023		—	—	—				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	2,991	1,959	1,255	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-087		施設コード		02401	
利利用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		鹿玉分団大平					
所在(町名・番地)		浜名区大平685-8					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局浜北消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	92.56	m ²	建物情報	総延床面積	49.68	m ²
	うち所有面積	92.56	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		市街化調整区域			耐震工事(主要建物)	—	
立地計画適正	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1983/11/22		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	41		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※				エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ	—	
	緊急避難場所				太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2	2	2
	収入計(A)	2	2	2
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	561	0
	物件費(光熱水費)	89	68	78
	物件費(借地料)	0	0	78
	支出計(B)	89	629	156
行政コスト(BーA)		87	627	154
収支前年比		13.88	407.14	240.63
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	992	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
改修費(千円)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-001	消防ヘリポート	広域	1.2
その他の分類	18-019	大平書庫	地域	0.1
	23-035	滝沢キャンプ場トイレ	小規模等	1.1
	12-007	農業バイオセンター	市域	1.3
	04-005	フルーツパーク	広域	1.7
	20-003	浜北環境センター	市域	1.9

基本情報	リストNo	14-087	施設コード	02401	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	鹿玉分団大平			所管課	消防局浜北消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	—	—	—
				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
事業②		—			2024	—	—	—	
					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
事業③		—			2024	—	—	—	
					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
事業④		—			2024	—	—	—	
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,751	12,621	3,100	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-088		施設コード		01291			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第1分団横町							
所在(町名・番地)		天竜区二俣町二俣1204-2							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地情報	土地面積		99.50	m ²	建物情報	総延床面積		68.04	m ²
	うち所有面積		99.50	m ²		構造(主要建物)		木造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		0.58	
用途地域		近隣商業地域		耐震工事(主要建物)		—			
立地計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1976/9/17		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		48		
	居住誘導区域		—						
防災情報	土砂災害警戒区域※				UD 化 情 報	身障者用駐車場		—	
						車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※		3m～5m			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								

				
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	61
	物件費(光熱水費)	49	60	47
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)		49	60	108
行政コスト(B-A)		49	60	108
収支前年比		81.67	55.56	240.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	3,394	0	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円)						
改修費						
1 _____						
0.8 _____						
0.6 _____						
0.4 _____						
0.2 _____						
0 _____						
2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	14-090	天竜第1分団諏訪町	コミュニティ	0.2		
	14-024	天竜消防署	地域	0.6		
	14-092	天竜第4分団栄町	コミュニティ	0.7		
	14-089	天竜第1分団城下	コミュニティ	0.8		
	14-107	天竜第8分団渡ヶ島	コミュニティ	1.3		
	14-093	天竜第4分団相生	コミュニティ	1.7		
	14-095	天竜第5分団船明上	コミュニティ	1.7		
	14-091	天竜第3分団鹿島	コミュニティ	2.0		
その他の分類	04-024	ヤマタケの蔵	地域	0.1		
	04-037	ものづくり伝承館	文化財	0.2		
	13-061	田組西団地	地域	0.4		
	03-060	二俣ふれあいセンター	生活	0.4		
	04-011	秋野不矩美術館	市域	0.4		
	04-045	二俣歴史散策路	小規模等	0.4		
	01-024	天竜区役所南館	地域	0.4		
	09-009	天竜保健福祉センター	地域	0.5		

基本情報	リストNo	14-088	施設コード	01291	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第1分団横町			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	720	882	1,587	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

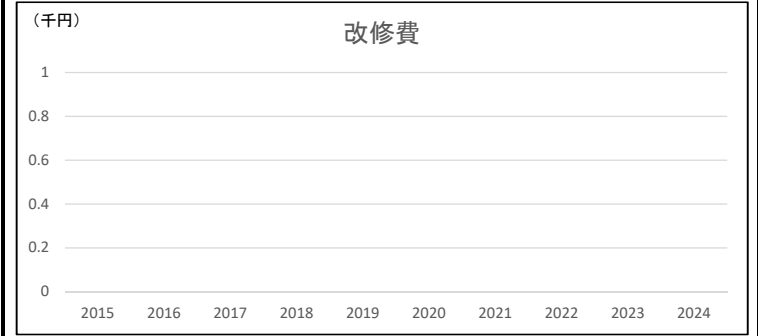


リストNo		14-089		施設コード		01292			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第1分団城下							
所在(町名・番地)		天竜区二俣町二俣1809-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		127.97	m ²	建物 情報	総延床面積		66.24	m ²
	うち所有面積		127.97	m ²		構造(主要建物)		軽量鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		第二種住居地域		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1994/3/25		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		31		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		3m～5m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所							太陽光発電	
	避難所							ZEBの種類	
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2	2	2
	収入計(A)	2	2	2
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	61
	物件費(光熱水費)	101	60	101
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		101	60	162
行政コスト(B-A)		99	58	160
収支前年比		170.69	36.25	160.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	4,366	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-090	天竜第1分団諏訪町	コミュニティ	0.7
	14-088	天竜第1分団横町	コミュニティ	0.8
	14-107	天竜第8分団渡ヶ島	コミュニティ	1.1
	14-091	天竜第3分団鹿島	コミュニティ	1.2
	14-024	天竜消防署	地域	1.3
	14-092	天竜第4分団栄町	コミュニティ	1.5
そ の 他 の 分 類	15-055	二俣小学校	生活	0.4
	07-080	ふたまた児童クラブ	生活	0.4
	04-045	二俣歴史散策路	小規模等	0.5
	17-009	鳥羽山公園	地域	0.6
	03-017	天竜壬生ホール	地域	0.6
	04-037	ものづくり伝承館	文化財	0.6
	04-038	田代家住宅	文化財	0.6
	04-024	ヤマタケの蔵	地域	0.7

基本情報	リストNo	14-089	施設コード	01292	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第1分団城下			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	0	0	0
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業②		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,495	876	2,415	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

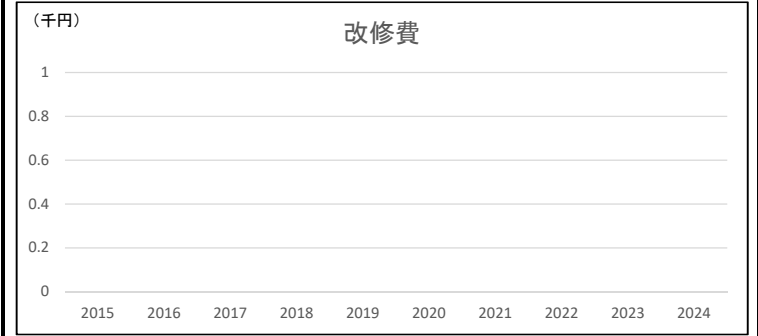


リストNo		14-090		施設コード		01294			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第1分団諏訪町							
所在(町名・番地)		天竜区二俣町二俣1119-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		52.54	m ²	建物 情報	総延床面積		64.80	m ²
	うち所有面積		52.54	m ²		構造(主要建物)		木造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		第二種住居地域		建物 情報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設		建物 情報		建築年月日(主要建物)		1984/3/30		
	都市機能誘導区域				経過年数(主要建物)		41		
	居住誘導区域								
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
						車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※		3m～5m			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



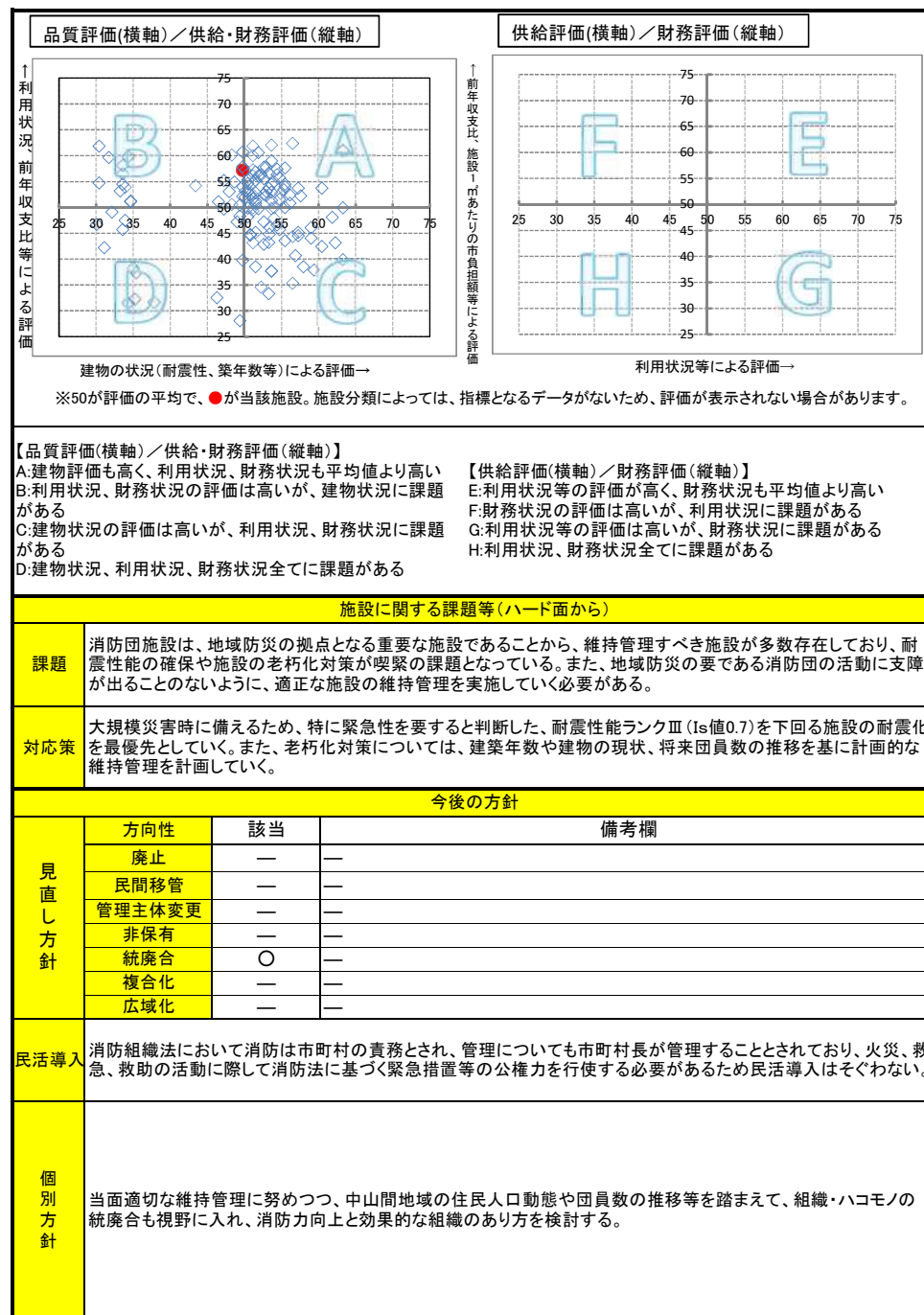
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	336
	物件費(光熱水費)	28	60	28
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		28	60	364
行政コスト(B-A)		28	60	364
収支前年比		46.67	16.48	1300.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,793	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-088	天竜第1分団横町	コミュニティ	0.2
	14-089	天竜第1分団城下	コミュニティ	0.7
	14-024	天竜消防署	地域	0.7
	14-092	天竜第4分団栄町	コミュニティ	0.8
	14-107	天竜第8分団渡ヶ島	コミュニティ	1.2
	14-091	天竜第3分団鹿島	コミュニティ	1.8
	14-095	天竜第5分団船明上	コミュニティ	1.8
	14-093	天竜第4分団相生	コミュニティ	1.9
そ の 他 の 分 類	04-037	ものづくり伝承館	文化財	0.1
	04-024	ヤマタケの蔵	地域	0.1
	04-045	二俣歴史散策路	小規模等	0.3
	15-055	二俣小学校	生活	0.3
	07-080	ふたまた児童クラブ	生活	0.3
	03-060	二俣ふれあいセンター	生活	0.4
	04-011	秋野不矩美術館	市域	0.5
	13-061	田組西団地	地域	0.5

基本情報	リストNo	14-090	施設コード	01294	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第1分団諏訪町			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
	2022		—	—	—				
事業④	—	2024	0	0	0				
		2023	0	0	0				
		2022	—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	432	926	5,617	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-091		施設コード		01293	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		天竜第3分団鹿島					
所在(町名・番地)		天竜区二俣町鹿島556					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局天竜消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	0.00	m ²	建物情報	総延床面積	87.15	m ²
	うち所有面積	0.00	m ²		構造(主要建物)	木造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)				耐震性能(1a値)(主要建物)	新	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)	—		
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1986/3/25		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	39		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	—	
					車イスでの施設利用	—	
	浸水エリアの場合の浸水深				エレベーター	—	
	洪水ハザードマップ※	5m～10m			多機能トイレ	—	
	南海トラフ巨大地震津波※						
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	61	73	53
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	61	73	53
	行政コスト(BーA)	61	73	53
収支前年比		83.56	137.74	74.65
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

1

0.8

0.6

0.4

0.2

0

2015

2016

2017

2018

2019

2020

2021

2022

2023

2024

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-089	天竜第1分団城下	コミュニティ	1.2
	14-090	天竜第1分団諏訪町	コミュニティ	1.8
	14-085	浜北北部分団赤佐	コミュニティ	1.8
	14-088	天竜第1分団横町	コミュニティ	2.0
	14-107	天竜第8分団渡ヶ島	コミュニティ	2.0
そ の 他 の 分 類	15-124	清竜中学校	生活	0.2
	07-081	天竜児童館	生活	0.3
	18-020	旧鹿島保育園	地域	0.4
	04-038	田代家住宅	文化財	0.6
	17-009	鳥羽山公園	地域	0.8
	08-052	上島幼稚園	生活	1.0
	03-017	天竜王生ホール	地域	1.1
	08-053	赤佐幼稚園	生活	1.4

基本情報	リストNo	14-091	施設コード	01293	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第3分団鹿島			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	700	838	608	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



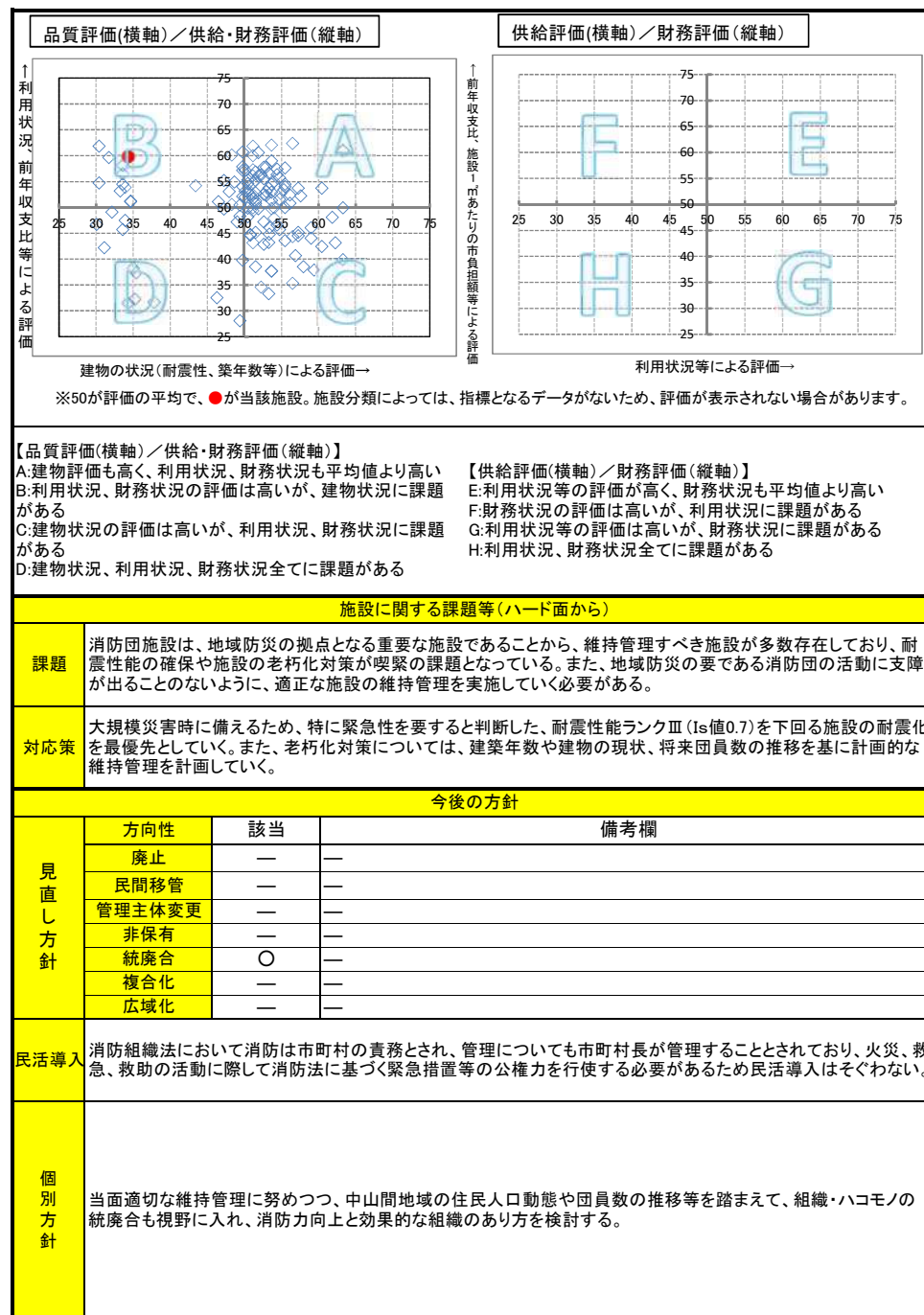
リストNo		14-092		施設コード		01295			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第4分団栄町							
所在(町名・番地)		天竜区山東4270-2							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		52.52	m ²	建物 情報	総延床面積		21.15	m ²
	うち所有面積		52.52	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)			
用途地域		第一種住居地域		建物 情報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 適正 計画	誘導施設		建築年月日(主要建物)		1980/3/31				
	都市機能誘導区域		経過年数(主要建物)		45				
	居住誘導区域								
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
						車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※		3m～5m			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	16	70	18
B S 情報	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	16	70	18
	行政コスト(B-A)	16	70	18
	収支前年比	22.86	388.89	105.88
有 形 固 定 資 産 (千 円)	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	0	0	0
	土地	建物	その他	
	1,510	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費						
1 _____						
0.8 _____						
0.6 _____						
0.4 _____						
0.2 _____						
0 _____						
2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	14-024	天竜消防署	地域	0.4		
	14-088	天竜第1分団横町	コミュニティ	0.7		
	14-090	天竜第1分団諏訪町	コミュニティ	0.8		
	14-093	天竜第4分団相生	コミュニティ	1.0		
	14-095	天竜第5分団船明上	コミュニティ	1.3		
	14-089	天竜第1分団城下	コミュニティ	1.5		
	14-107	天竜第8分団渡ヶ島	コミュニティ	1.8		
そ の 他 の 分 類	18-007	天竜防災センター	地域	0.3		
	13-063	大谷団地	地域	0.3		
	01-020	天竜区役所	地域	0.4		
	15-125	光が丘中学校	生活	0.4		
	05-024	天竜体育館	地域	0.5		
	01-024	天竜区役所南館	地域	0.5		
	09-009	天竜保健福祉センター	地域	0.5		
	05-025	天竜武道館	地域	0.6		

基本情報	リストNo	14-092	施設コード	01295	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第4分団栄町			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
	2022		—	—	—				
事業④	—	2024	0	0	0				
		2023	0	0	0				
		2022	—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	757	3,310	851	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



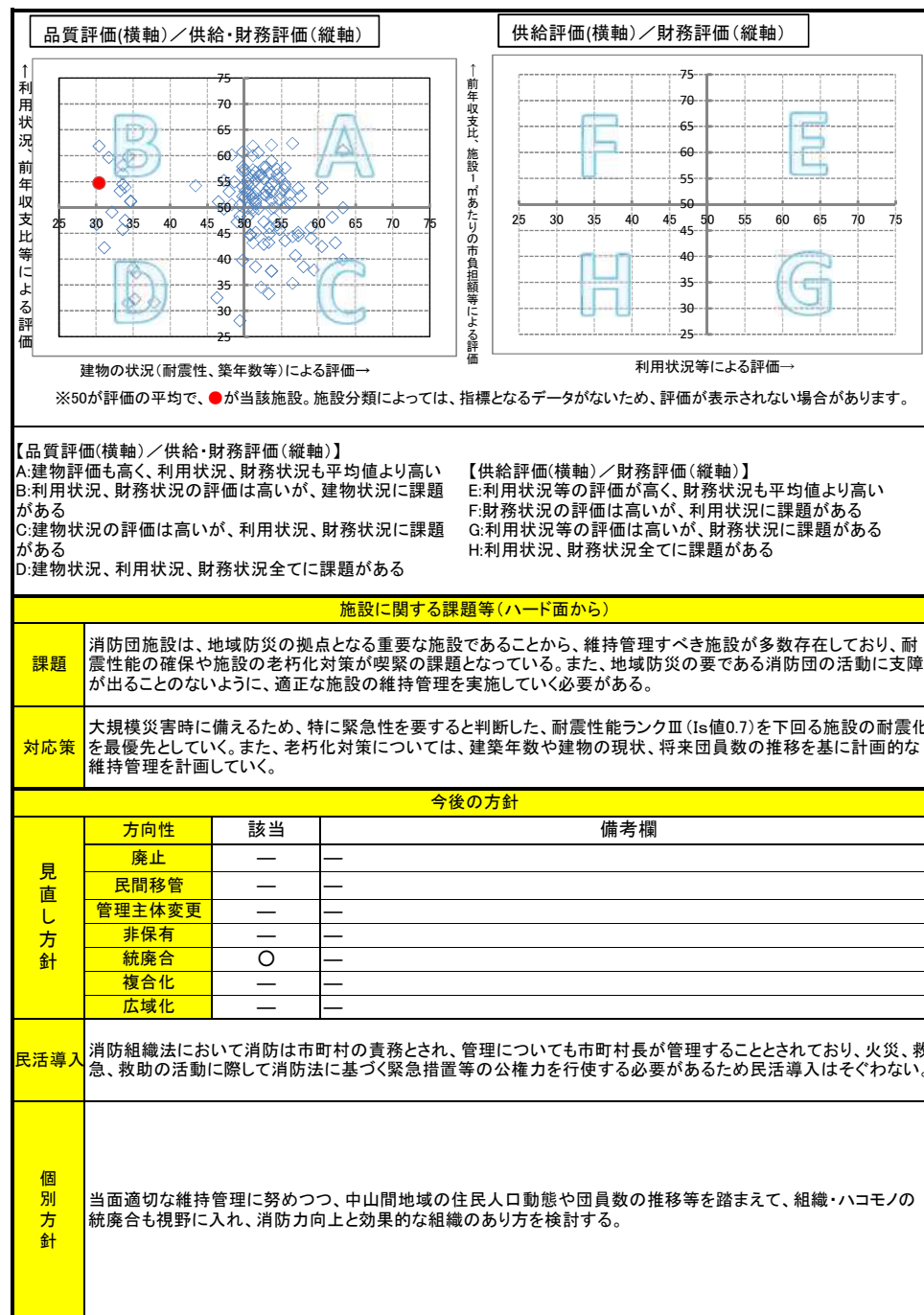
リストNo		14-093		施設コード		01296			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第4分団相生							
所在(町名・番地)		天竜区山東2154-2							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		100.30	m ²	建物 情報	総延床面積		70.30	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		100.30	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)			
用途地域		第一種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1968/11/1	
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		56	
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		5m～10m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



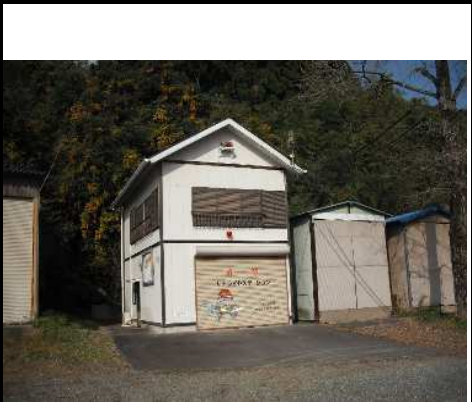
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	32	70	42
行政コスト(B-A)	物件費(借地利)	48	48	48
	支出計(B)	80	118	90
	行政コスト(B-A)	80	118	90
	収支前年比	67.80	131.11	128.57
(参考)指定管理料	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同分類	No	施設名			圏域種別	距離(km)
	14-092	天竜第4分団栄町			コミュニティ	1.0
	14-024	天竜消防署			地域	1.4
	14-095	天竜第5分団船明上			コミュニティ	1.5
	14-088	天竜第1分団横町			コミュニティ	1.7
	14-090	天竜第1分団諏訪町			コミュニティ	1.9
	14-094	天竜第5分団船明下			コミュニティ	1.9
その他の分類	03-061	光明ふれあいセンター			生活	0.1
	05-042	天竜庭球場トイレ			小規模等	0.1
	08-058	光明幼稚園			生活	0.2
	15-060	光明小学校			生活	0.4
	15-125	光が丘中学校			生活	0.7
	13-063	大谷団地			地域	1.2
	18-007	天竜防災センター			地域	1.2
	01-020	天竜区役所			地域	1.3

基本情報	リストNo	14-093	施設コード	01296	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第4分団相生			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,138	1,679	1,280	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

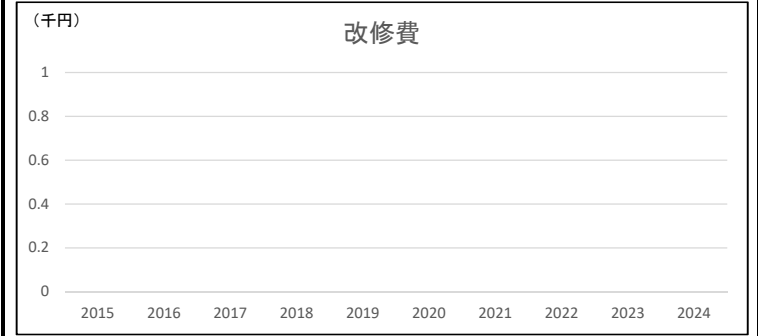


リストNo		14-094		施設コード		01297			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第5分団船明下							
所在(町名・番地)		天竜区船明101-2							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		0.00	m ²	建物 情報	総延床面積		66.24	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		軽量鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正 化	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1995/3/20	
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		30	
	居住誘導区域		—						
	防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—
浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用			—		
洪水ハザードマップ※				エレベーター			—		
南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ			—		
緊急避難場所				太陽光発電					
避難所				ZEBの種類					
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	92	94	117
	物件費(借地料)	0	0	303
	支出計(B)	92	94	420
行政コスト(B-A)		92	94	420
収支前年比		97.87	22.38	428.57
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-095	天竜第5分団船明上	コミュニティ	1.1
	14-108	天竜第8分団米沢	コミュニティ	1.7
	14-093	天竜第4分団相生	コミュニティ	1.9
そ の 他 の 分 類	16-012	天竜学校給食センター	地域	0.5
	05-027	船明ダム運動公園(体育施設)	地域	0.5
	05-030	伊砂ボートパーク艇庫	地域	1.6
	04-025	内山真龍資料館	地域	1.7
	15-060	光明小学校	生活	1.7
	08-058	光明幼稚園	生活	1.7
	05-042	天竜庭球場トイレ	小規模等	1.8
	03-061	光明ふれあいセンター	生活	1.8

基本情報	リストNo	14-094	施設コード	01297	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第5分団船明下			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
		特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,389	1,419	6,341	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

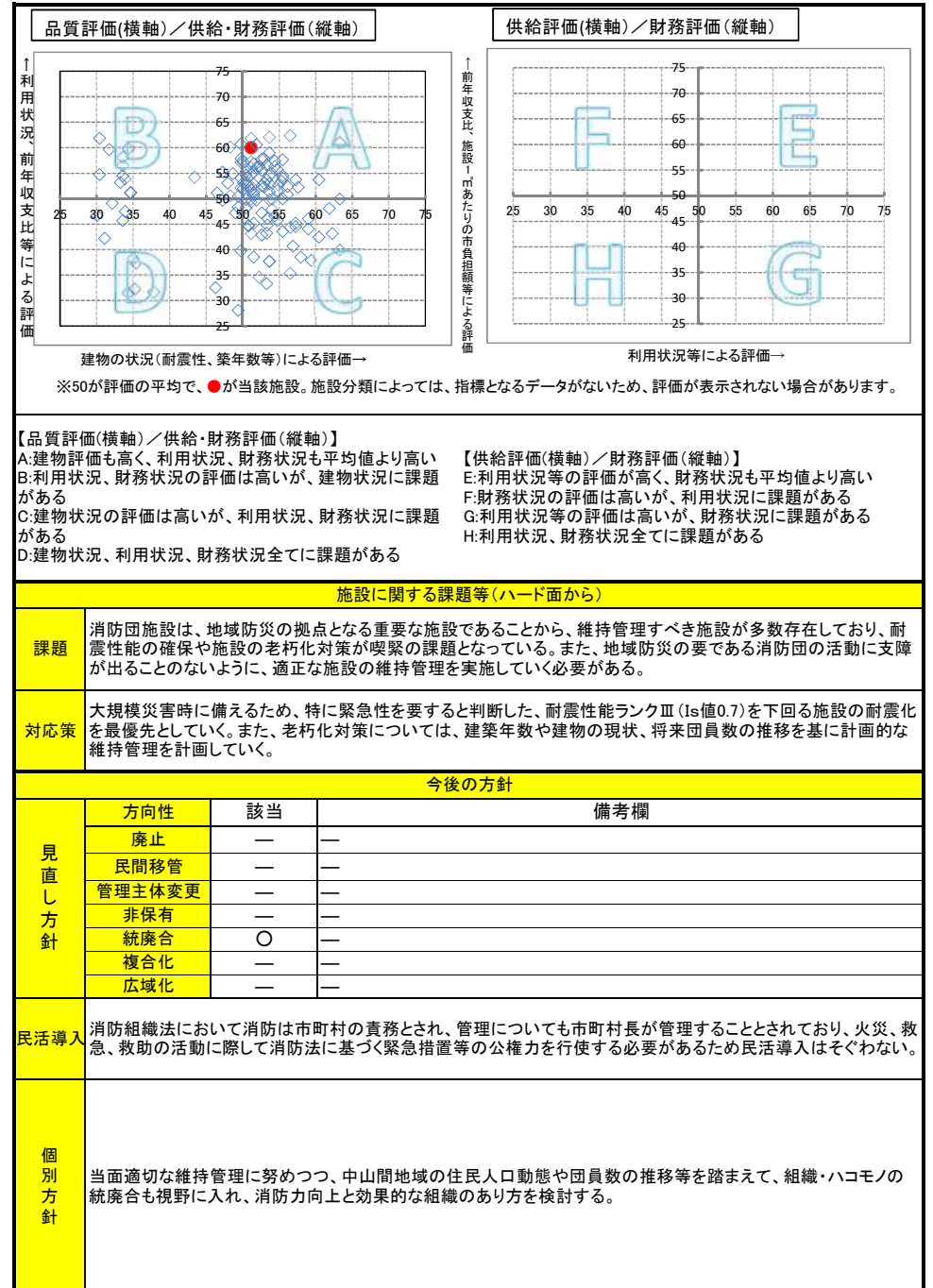


リストNo		14-095		施設コード		01298			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第5分団船明上							
所在(町名・番地)		天竜区船明547-29							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		38.13	m ²	建物 情報	総延床面積		21.60	m ²
	うち所有面積		38.13	m ²		構造(主要建物)		軽量鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		市街化調整区域		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1988/2/10	
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		37		
	居住誘導区域		—						
	防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情報	身障者用駐車場		—
浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用			—		
洪水ハザードマップ※				エレベーター			—		
南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ			—		
緊急避難場所				太陽光発電					
避難所				ZEBの種類					
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								

				
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	20	94	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		20	94	0
行政コスト(B-A)		20	94	0
収支前年比		21.28	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	672	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	14-094	天竜第5分団船明下	コミュニティ	1.1		
	14-024	天竜消防署	地域	1.2		
	14-092	天竜第4分団栄町	コミュニティ	1.3		
	14-108	天竜第8分団米沢	コミュニティ	1.4		
	14-093	天竜第4分団相生	コミュニティ	1.5		
	14-088	天竜第1分団横町	コミュニティ	1.7		
	14-090	天竜第1分団諏訪町	コミュニティ	1.8		
	14-106	天竜第8分団両島	コミュニティ	1.8		
	05-027	船明ダム運動公園(体育施設)	地域	0.6		
そ の 他 の 分 類	04-025	内山真龍資料館	地域	0.6		
	16-012	天竜学校給食センター	地域	0.8		
	13-063	大谷団地	地域	1.0		
	15-060	光明小学校	生活	1.1		
	18-007	天竜防災センター	地域	1.1		
	01-020	天竜区役所	地域	1.1		
	15-125	光が丘中学校	生活	1.1		

基本情報	リストNo	14-095	施設コード	01298		主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第5分団船明上				所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設									
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
		主な業務内容	消防業務							
		主な利用者	消防団員							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測				大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。				
	特記事項				—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)					年度	事業費(千円)	実施状況	
									のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0			
				2023	0	0	0			
				2022	—	—	—			
		事業②	—	2024	0	0	0			
2023				0	0	0				
2022				—	—	—				
事業③		—	2024	0	0	0				
			2023	0	0	0				
			2022	—	—	—				
事業④		—	2024	0	0	0				
	2023		0	0	0					
	2022		—	—	—					
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022		
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—		
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—		
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—		
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—		
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—		
					園児・児童・生徒数	—	—	—		
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022		
	行政コスト/面積(円)	926	4,352	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示									



リストNo		14-096		施設コード		01299			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第6分団横川							
所在(町名・番地)		天竜区横川3066-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		59.78	m ²	建物 情報	総延床面積		23.00	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		軽量鉄骨造	
	うち借地面積		59.78	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
立地 計画 適正	用途地域		都市計画区域外			耐震工事(主要建物)		—	
	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1994/3/18	
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		31		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		3m～5m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	11	32	12
	物件費(借地料)	11	11	11
支出計(B)		22	43	23
行政コスト(B-A)		22	43	23
収支前年比		51.16	186.96	115.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円)						
改修費						
1						
0.8						
0.6						
0.4						
0.2						
0						
2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
そ の 他 の 分 類						

基本情報	リストNo	14-096	施設コード	01299	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第6分団横川			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	0	0	0
						2023	0	0	0
						2022	—	—	—
		事業②	—			2024	0	0	0
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業③		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
			2022	—	—	—			
事業④	—			2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	957	1,870	1,000	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-097		施設コード		01303		
利利用用途別分類(施設分類)		消防施設						
施設名		天竜第6分団只来						
所在(町名・番地)		天竜区只来1113						
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域			
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設		
主管課		消防局消防総務課						
所管課		消防局天竜消防署						
設置根拠(法)								
条例								
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
主な利用者		消防団員						
運営形態		直営						
指定管理または包括管理委託等の期間		～						
管理者名		—						
開館時間		—						
土地情報	土地面積	105.06	m ²	建物情報	総延床面積	21.60	m ²	
	うち所有面積	0.00	m ²		構造(主要建物)	軽量鉄骨造		
	うち借地面積	105.06	m ²		地上階数(主要建物)	1		
	代表地目(現況地目)				耐震性能(1a値)(主要建物)	新		
用途地域		都市計画区域外						
立地計画適正	誘導施設							
	都市機能誘導区域	—						
	居住誘導区域	—						
防災情報	土砂災害警戒区域※	○				UD化情報	身障者用駐車場	—
	浸水エリアの場合の浸水深						車イスでの施設利用	—
	洪水ハザードマップ※	3m～5m					エレベーター	—
	南海トラフ巨大地震津波※						多機能トイレ	—
	緊急避難場所					脱炭素	太陽光発電	
	避難所						ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。							



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	12	32	0
	物件費(借地料)	19	19	19
	支出計(B)	31	51	19
行政コスト(BーA)		31	51	19
収支前年比		60.78	268.42	90.48
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物		その他
	0	0		0
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

年度	金額(千円)
2015	0.1
2016	0.2
2017	0.3
2018	0.4
2019	0.5
2020	0.6
2021	0.7
2022	0.8
2023	0.9
2024	0.9

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)

その他の分類				

基本情報	リストNo	14-097	施設コード	01303	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第6分団只来			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,435	2,361	880	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-098		施設コード		01304	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		天竜第7分団東					
所在(町名・番地)		天竜区横山町390-6					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局天竜消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	29.90	m ²	建物情報	総延床面積	0.00	m ²
	うち所有面積	29.90	m ²		構造(主要建物)		
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	0	
	代表地目(現況地目)	宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)	新	
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	—		
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1992/3/3		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	33		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	—	
					車イスでの施設利用	—	
	浸水エリアの場合の浸水深				エレベーター	—	
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	—		
	南海トラフ巨大地震津波※						
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	0	0	0
	維持補修費（修繕費）	0	0	0
	物件費（光熱水費）	0	0	0
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	0	0	0
	行政コスト（B－A）	0	0	0
収支前年比		—	—	—
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	346	0	0	
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
改修費(千円)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-102	天竜第7分団市場	コミュニティ	0.6
	14-101	天竜第7分団東雲名	コミュニティ	1.6
そ の 他 の 分 類	18-021	竜川書庫	地域	0.0
	15-059	横山小学校	生活	0.3
	25-019	旧横山町簡易水道	—	0.4
	03-062	竜川ふれあいセンター	生活	0.5

基本情報	リストNo	14-098	施設コード	01304	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	天竜第7分団東			所管課	消防局天竜消防署		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防業務					
		主な利用者	消防団員					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況
事業①		—	2024	0	0	0		
			2023	0	0	0		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
事業②		—	2023	0	0	0		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
事業③		—	2023	0	0	0		
			2022	—	—	—		
	2024		0	0	0			
事業④	—	2023	0	0	0			
		2022	—	—	—			
		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1館あたりの市負担額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	消防団員数の減少に伴い、施設を閉鎖している。		
対応策	予算が確保でき次第、廃止予定。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	—	—	
広域化	—	—	
民活導入	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。		
個別方針	当面適切な維持管理に努めつつ、中山間地域の住民人口動態や団員数の推移等を踏まえて、組織・ハコモノの統廃合も視野に入れ、消防力向上と効果的な組織のあり方を検討する。		

リストNo		14-099		施設コード		01306			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第7分団相津							
所在(町名・番地)		天竜区相津76-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		24.00	m ²	建物 情報	総延床面積		24.00	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		24.00	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1s値)(主要建物)			
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1977/11/20		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		47		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		U D 化 情報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※					エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	32	61	33
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	32	61	33
行政コスト(B-A)		32	61	33
収支前年比		52.46	184.85	143.48
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物		その他
	0	0		0
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
そ の 他 の 分 類	04-026	相津マリーナ	地域	0.4
	05-030	伊砂ボートパーク艇庫	地域	0.6
	05-028	天竜ボート場艇庫	地域	0.8
	05-029	天竜林業体育館	地域	0.9
	16-007	天竜自然体験センター湖畔の家	市域	0.9
	25-024	旧月簡易水道	—	1.2

基本情報	リストNo	14-099	施設コード	01306	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第7分団相津			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,333	2,542	1,375	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

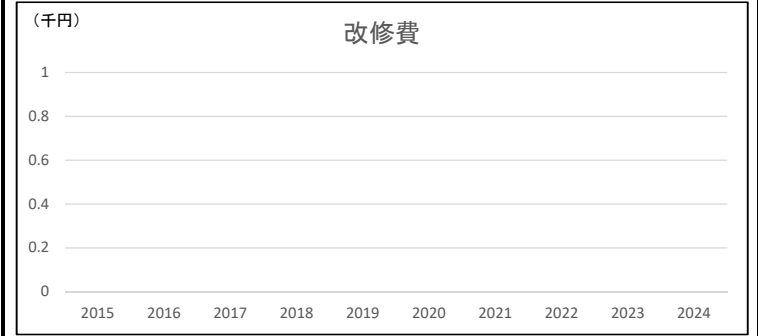


リストNo		14-100		施設コード		01307			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第7分団小川							
所在(町名・番地)		天竜区小川1681							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		34.90	m ²	建物 情報	総延床面積		23.00	m ²
	うち所有面積		34.90	m ²		構造(主要建物)		軽量鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1994/3/18		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		31		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※					エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	36	0	0
	物件費(光熱水費)	11	61	12
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		47	61	12
行政コスト(B-A)		47	61	12
収支前年比		77.05	508.33	133.33
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	160	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-101	天竜第7分団東雲名	コミュニティ	1.7
そ の 他 の 分 類	20-013	天竜ごみ処理工場	地域	1.9
	25-041	旧東雲名簡易水道	—	1.9

基本情報	リストNo	14-100	施設コード	01307	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第7分団小川			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	2,043	2,652	522	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-102		施設コード		01309			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第7分団市場							
所在(町名・番地)		天竜区横山町745-19							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		75.01	m ²	建物 情報	総延床面積		153.10	m ²
	うち所有面積		75.01	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		U D 化 情 報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1997/3/19		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		28		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		身障者用駐車場	—			
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※					エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



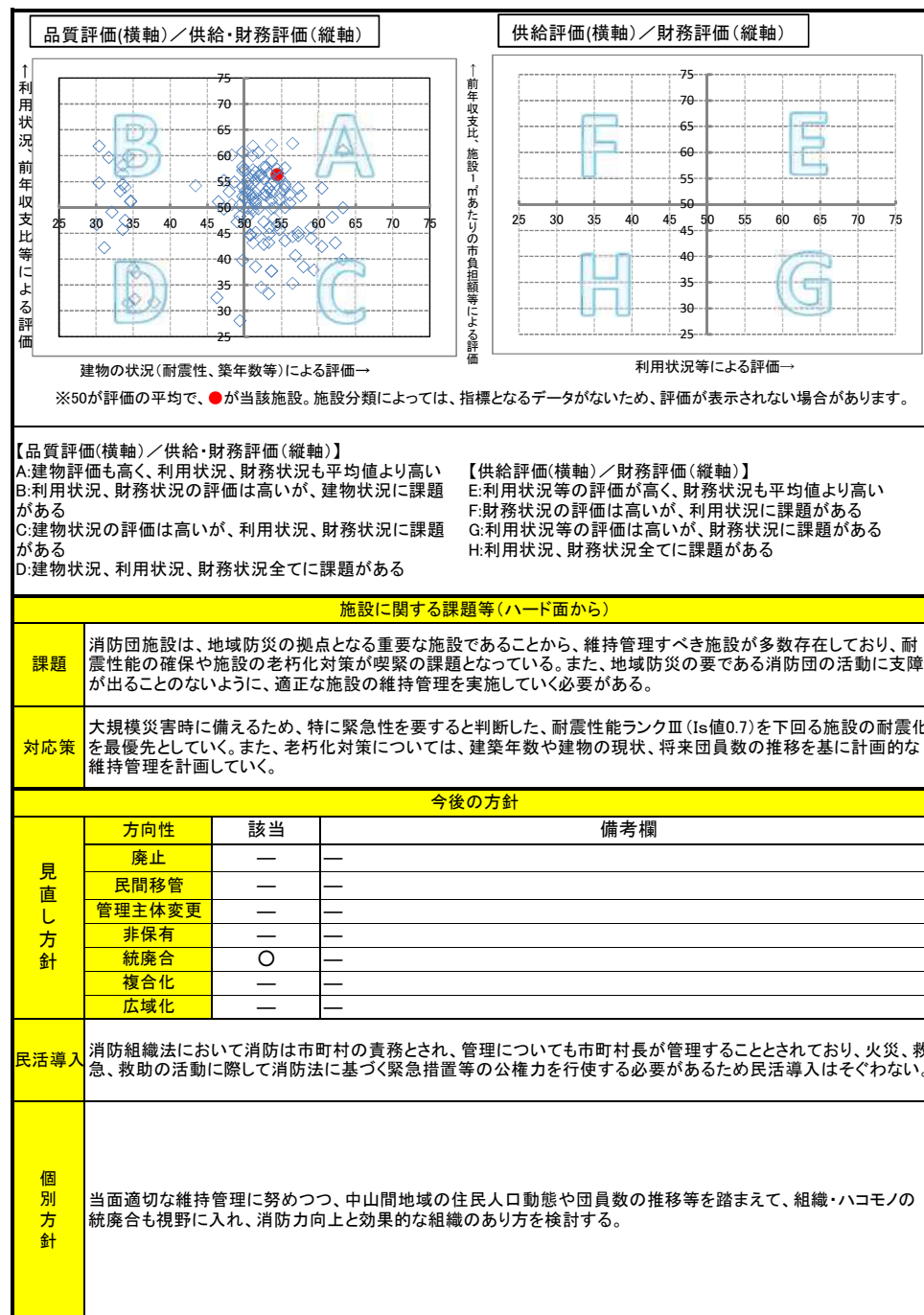
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5	2	5
	収入計(A)	5	2	5
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	331
	物件費(光熱水費)	37	61	45
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		37	61	376
行政コスト(B-A)		32	59	371
収支前年比		54.24	15.90	1030.56
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		590	590	590
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	867	1,359	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-098	天竜第7分団東	コミュニティ	0.6
	14-101	天竜第7分団東雲名	コミュニティ	1.8
そ の 他 の 分 類	03-062	竜川ふれあいセンター	生活	0.2
	25-019	旧横山町簡易水道	—	0.2
	15-059	横山小学校	生活	0.2
	18-021	竜川書庫	地域	0.6

基本情報	リストNo	14-102	施設コード	01309	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第7分団市場			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	209	385	2,423	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

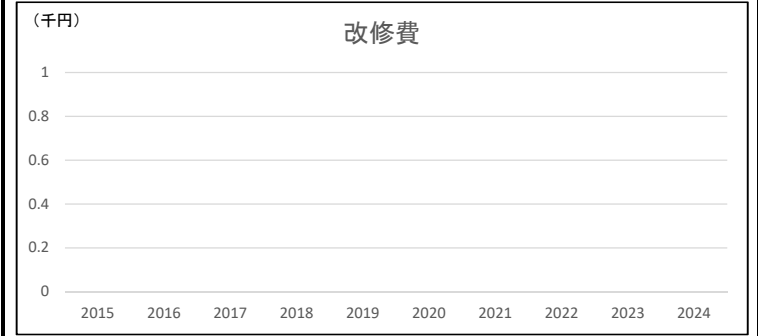


リストNo		14-103		施設コード		01311			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第8分団石神							
所在(町名・番地)		天竜区石神1141-5							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		34.40	m ²	建物 情報	総延床面積		21.60	m ²
	うち所有面積		34.40	m ²		構造(主要建物)		軽量鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		UD 化 情 報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1988/3/10		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		37		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※			脱 炭 素	身障者用駐車場		—		
	浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※				エレベーター		—		
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ		—		
	緊急避難場所				太陽光発電				
	避難所				ZEBの種類				
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



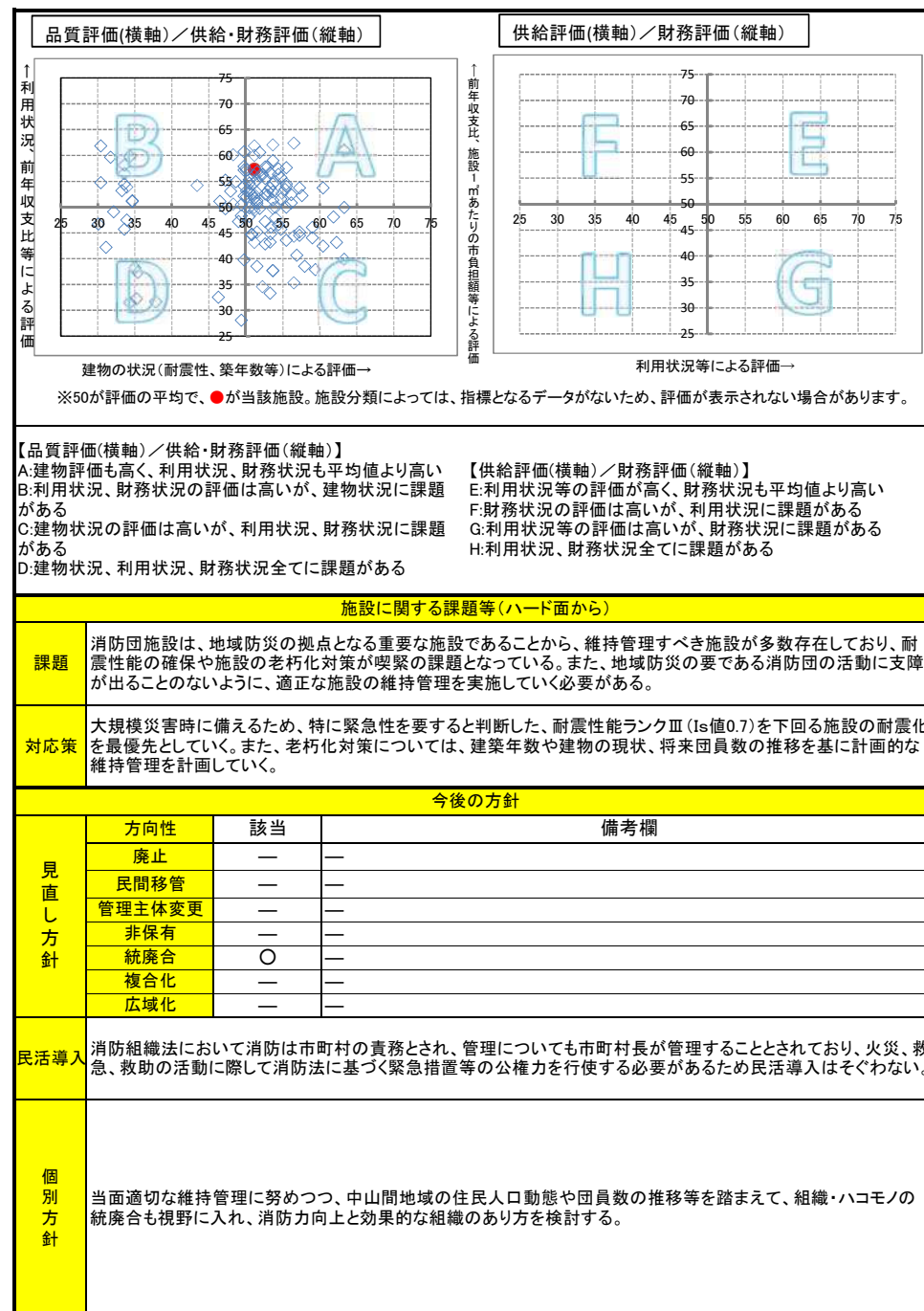
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	11	24	9
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		11	24	9
行政コスト(B-A)		11	24	9
収支前年比		45.83	266.67	42.86
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	401	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-111	天竜第10分団東藤平	コミュニティ	1.3
	14-109	天竜第10分団西藤平	コミュニティ	1.4
	14-105	天竜第8分団上野	コミュニティ	1.8
そ の 他 の 分 類	26-028	落合石神農業集落排水処理施設	—	0.1
	25-033	旧西藤平簡易水道	—	1.0
	03-064	上阿多古ふれあいセンター	生活	1.2
	05-043	上阿多古運動場器具庫	小規模等	1.2
	08-059	上阿多古幼稚園	生活	1.3
	15-056	上阿多古小学校	生活	1.4
	22-008	あたご診療所	生活	1.4
	02-010	あたご診療所医師住宅	地域	1.5

基本情報	リストNo	14-103	施設コード	01311	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第8分団石神			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	509	1,111	417	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-104		施設コード		01312	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		天竜第8分団青谷					
所在(町名・番地)		天竜区青谷656-1					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局天竜消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	26.40	m ²	建物情報	総延床面積	21.60	m ²
	うち所有面積	0.00	m ²		構造(主要建物)	軽量鉄骨造	
	うち借地面積	26.40	m ²		地上階数(主要建物)	1	
	代表地目(現況地目)				耐震性能(1a値)(主要建物)	新	
用途地域		都市計画区域外			耐震工事(主要建物)	—	
立地適正化計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)	1983/10/8	
	都市機能誘導区域	—			経過年数(主要建物)	41	
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※	○		UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用	—	
					エレベーター	—	
	洪水ハザードマップ※	3m～5m		多機能トイレ	—		
	南海トラフ巨大地震津波※						
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	0	0	0
	維持補修費（修繕費）	0	0	0
	物件費（光熱水費）	22	24	24
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	22	24	24
行政コスト（B－A）		22	24	24
収支前年比		91.67	100.00	160.00
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物		その他
	0	0		0
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015201620172018201920202021202220232024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	14-106	天竜第8分団両島	コミュニティ		0.8	
	14-107	天竜第8分団渡ヶ島	コミュニティ		1.4	
	14-108	天竜第8分団米沢	コミュニティ		1.6	
	14-105	天竜第8分団上野	コミュニティ		1.6	
そ の 他 の 分 類	26-029	両島農業集落排水処理施設	—		0.5	
	08-060	下阿多古幼稚園	生活		0.7	
	15-057	下阿多古小学校	生活		0.7	
	25-040	旧渡ヶ島簡易水道	—		1.4	
	03-065	下阿多古ふれあいセンター	生活		1.4	
	25-045	旧両島簡易水道	—		1.6	
	20-004	天竜清掃工場	市域		1.6	
	16-008	ほっとエリア阿多古活動拠点施設	市域		1.7	

基本情報	リストNo	14-104	施設コード	01312	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	天竜第8分団青谷			所管課	消防局天竜消防署		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防業務					
		主な利用者	消防団員					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
	事業①	—	2024	0	0	0		
			2023	0	0	0		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
	事業②	—	2023	0	0	0		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
	事業③	—	2023	0	0	0		
			2022	—	—	—		
2024			0	0	0			
事業④	—	2023	0	0	0			
		2022	—	—	—			
		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	1,019	1,111	1,111	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

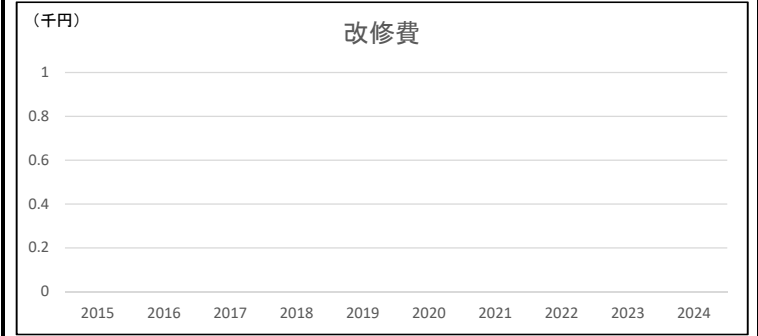
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	消防団員数の減少に伴い、車庫としての機能を停止し、施設を封鎖している。		
対応策	建築年数や建物の現状、団員数の減少に伴い、R7年度廃止。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	○	R7年度廃止
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
民活導入	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使するため民活導入はそぐわない。		
	個別方針	当面適切な維持管理に努めつつ、中山間地域の住民人口動態や団員数の推移等を踏まえて、組織・ハコモノの統廃合も視野に入れ、消防力向上と効果的な組織のあり方を検討する。	

リストNo		14-105		施設コード		01310			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第8分団上野							
所在(町名・番地)		天竜区上野551-10							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		19.43	m ²	建物 情報	総延床面積		23.04	m ²
	うち所有面積		17.24	m ²		構造(主要建物)		軽量鉄骨造	
	うち借地面積		2.19	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1993/3/31		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		32		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		5m～10m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所				脱 炭 素	太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	20	24	15
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		20	24	15
行政コスト(B-A)		20	24	15
収支前年比		83.33	160.00	125.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	230	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-106	天竜第8分団両島	コミュニティ	1.2
	14-108	天竜第8分団米沢	コミュニティ	1.5
	14-104	天竜第8分団青谷	コミュニティ	1.6
	14-103	天竜第8分団石神	コミュニティ	1.8
そ の 他 の 分 類	25-045	旧両島簡易水道	—	0.2
	16-008	ほっとエリア阿多古活動拠点施設	市域	0.3
	03-065	下阿多古ふれあいセンター	生活	0.3
	15-057	下阿多古小学校	生活	1.1
	08-060	下阿多古幼稚園	生活	1.1
	26-029	両島農業集落排水処理施設	—	1.3
	26-028	落合石神農業集落排水処理施設	—	1.8
	20-004	天竜清掃工場	市域	2.0

基本情報	リストNo	14-105	施設コード	01310	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第8分団上野			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
			設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
		特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	0	0	0
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業②		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
			2022	—	—	—			
事業④	—			2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	868	1,042	651	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

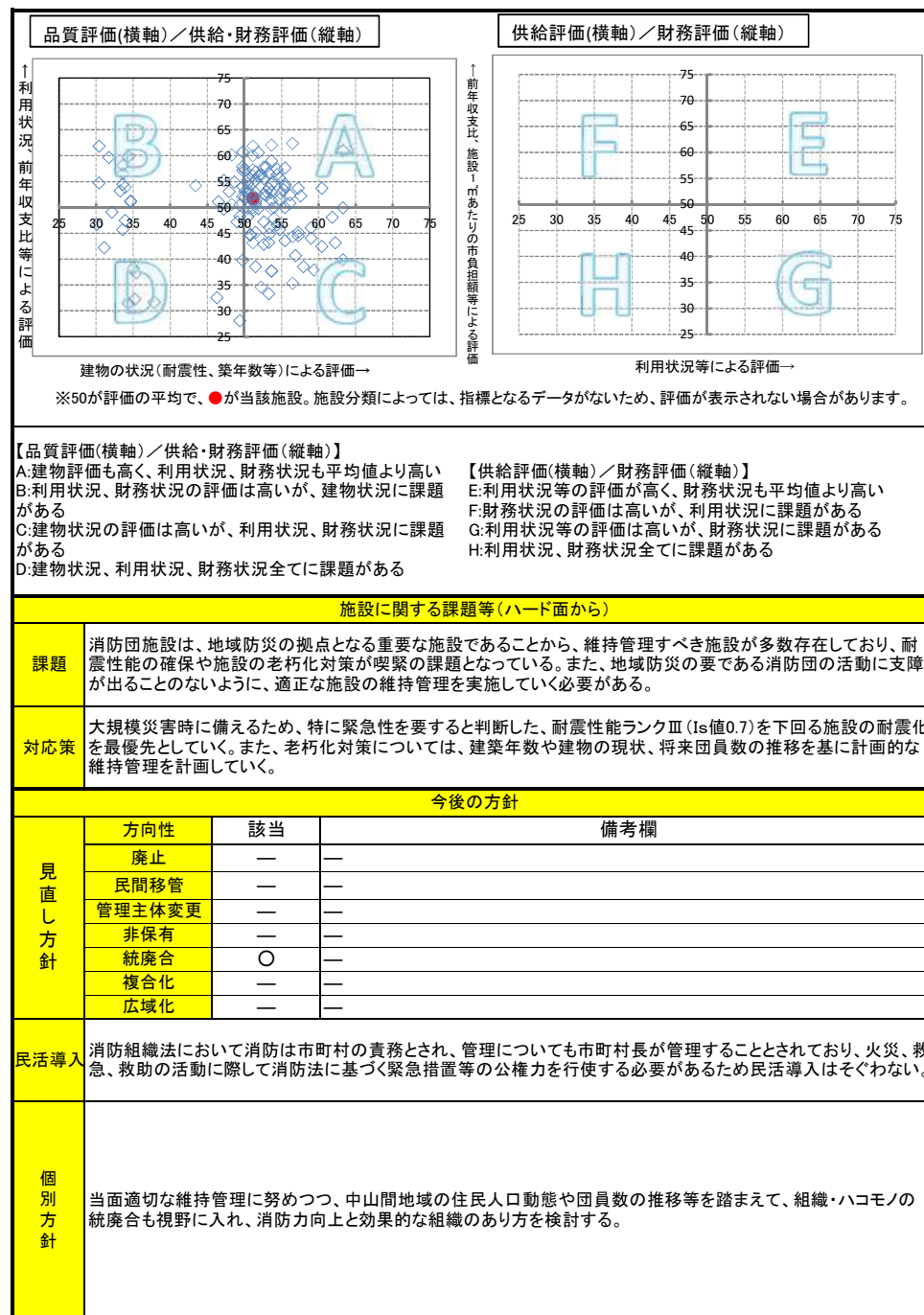


リストNo		14-106		施設コード		01313			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第8分団両島							
所在(町名・番地)		天竜区両島987							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		72.84	m ²	建物 情報	総延床面積		21.60	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		軽量鉄骨造	
	うち借地面積		72.84	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		建物 情報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1988/2/10		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		37		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		3m～5m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								

				
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	22	24	24
	物件費(借地料)	13	13	13
支出計(B)		35	37	37
行政コスト(B-A)		35	37	37
収支前年比		94.59	100.00	132.14
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	14-104	天竜第8分団青谷	コミュニティ	0.8		
	14-108	天竜第8分団米沢	コミュニティ	0.8		
	14-105	天竜第8分団上野	コミュニティ	1.2		
	14-107	天竜第8分団渡ヶ島	コミュニティ	1.7		
	14-095	天竜第5分団船明上	コミュニティ	1.8		
そ の 他 の 分 類	15-057	下阿多古小学校	生活	0.2		
	08-060	下阿多古幼稚園	生活	0.2		
	26-029	両島農業集落排水処理施設	—	0.3		
	03-065	下阿多古ふれあいセンター	生活	1.0		
	25-045	旧両島簡易水道	—	1.3		
	16-008	ほっとエリア阿多古活動拠点施設	市域	1.5		
	25-040	旧渡ヶ島簡易水道	—	1.7		
	05-027	船明ダム運動公園(体育施設)	地域	1.9		

基本情報	リストNo	14-106	施設コード	01313	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第8分団両島			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,620	1,713	1,713	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-107		施設コード		01314			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第8分団渡ヶ島							
所在(町名・番地)		天竜区渡ヶ島1432-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		56.10	m ²	建物 情報	総延床面積		19.20	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		軽量鉄骨造	
	うち借地面積		56.10	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		建物 情報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1992/3/23		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		33		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		U D 化 情報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
						エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※					多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	10	24	11
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		10	24	11
行政コスト(B-A)		10	24	11
収支前年比		41.67	218.18	137.50
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同分類	No	施設名			圏域種別	距離(km)
	14-089	天竜第1分団城下			コミュニティ	1.1
	14-090	天竜第1分団諏訪町			コミュニティ	1.2
	14-088	天竜第1分団横町			コミュニティ	1.3
	14-104	天竜第8分団青谷			コミュニティ	1.4
	14-024	天竜消防署			地域	1.4
	14-106	天竜第8分団両島			コミュニティ	1.7
	14-092	天竜第4分団栄町			コミュニティ	1.8
	14-095	天竜第5分団船明上			コミュニティ	2.0
その他の分類	25-040	旧渡ヶ島簡易水道			—	0.2
	04-045	二俣歴史散策路			小規模等	1.0
	15-055	二俣小学校			生活	1.1
	07-080	ふたまた児童クラブ			生活	1.1
	04-037	ものづくり伝承館			文化財	1.2
	17-009	鳥羽山公園			地域	1.2
	05-025	天竜武道館			地域	1.2
	09-009	天竜保健福祉センター			地域	1.2

基本情報	リストNo	14-107	施設コード	01314	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第8分団渡ヶ島			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	0	0	0
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業②		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	521	1,250	573	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



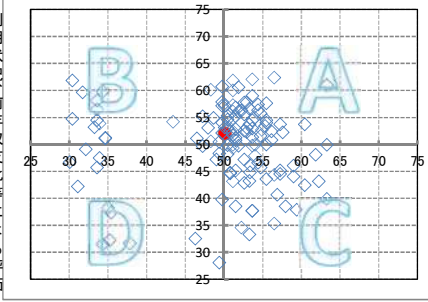
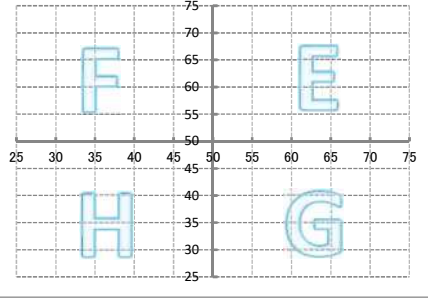
リストNo		14-108		施設コード		01315			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第8分団米沢							
所在(町名・番地)		天竜区米沢153-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		72.90	m ²	建 物 情 報	総延床面積		21.60	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		軽量鉄骨造	
	うち借地面積		72.90	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1984/12/28		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		40		
	居住誘導区域		—						
防 災 情 報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		3m～5m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所								
	避難所					太陽光発電			
特 記 事 項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	21	24	24
	物件費(借地料)	13	13	13
支出計(B)		34	37	37
行政コスト(B-A)		34	37	37
収支前年比		91.89	100.00	123.33
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円)						
改修費						
1 _____						
0.8 _____						
0.6 _____						
0.4 _____						
0.2 _____						
0 _____						
2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	14-106	天竜第8分団両島	コミュニティ	0.8		
	14-095	天竜第5分団船明上	コミュニティ	1.4		
	14-105	天竜第8分団上野	コミュニティ	1.5		
	14-104	天竜第8分団青谷	コミュニティ	1.6		
	14-094	天竜第5分団船明下	コミュニティ	1.7		
そ の 他 の 分 類	15-057	下阿多古小学校	生活	1.0		
	08-060	下阿多古幼稚園	生活	1.0		
	26-029	両島農業集落排水処理施設	—	1.1		
	03-065	下阿多古ふれあいセンター	生活	1.2		
	05-027	船明ダム運動公園(体育施設)	地域	1.3		
	25-045	旧両島簡易水道	—	1.6		
	16-008	ほっとエリア阿多古活動拠点施設	市域	1.8		
	04-025	内山真龍資料館	地域	1.8		

基本情報	リストNo	14-108	施設コード	01315	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第8分団米沢			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
		特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	—			2024	0	0	0
						2023	0	0	0
						2022	—	—	—
		事業②	—			2024	0	0	0
2023						0	0	0	
2022						—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)		1,574	1,713	1,713	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
施設利用率(%)		—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価  建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価  利用状況等による評価→	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある 【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	消防団員数の減少に伴い、施設を封鎖している。		
対応策	建築年数や建物の現状、団員数の減少に伴い、R6年度庁舎を撤去、廃止した。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	○	R6年度庁舎撤去、廃止済
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
民活導入	複合化	—	—
	広域化	—	—
個別方針	当面適切な維持管理に努めつつ、中山間地域の住民人口動態や団員数の推移等を踏まえて、組織・ハコモノの統廃合も視野に入れ、消防力向上と効果的な組織のあり方を検討する。		

リストNo		14-109		施設コード		01319	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		天竜第10分団西藤平					
所在(町名・番地)		天竜区西藤平1536-5					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局天竜消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	300.18	m ²	建物情報	総延床面積	128.24	m ²
	うち所有面積	300.18	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	1	
	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		都市計画区域外			耐震工事(主要建物)	—	
立地適正化計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)	2003/3/14	
	都市機能誘導区域	—			経過年数(主要建物)	22	
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※	○		UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用	—	
					エレベーター	—	
	洪水ハザードマップ※				多機能トイレ	—	
	南海トラフ巨大地震津波※						
	緊急避難場所				太陽光発電		
	避難所			ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2	2	2
	収入計(A)	2	2	2
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	96	41	71
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	96	41	71
	行政コスト(BーA)	94	39	69
収支前年比		241.03	56.52	115.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		715	715	715
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	3,617	5,935	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015201620172018201920202021202220232024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	14-111	天竜第10分団東藤平	コミュニティ	0.9		
	14-110	天竜第10分団長沢	コミュニティ	1.3		
	14-103	天竜第8分団石神	コミュニティ	1.4		
そ の 他 の 分 類	22-008	あたご診療所	生活	0.0		
	03-064	上阿多古ふれあいセンター	生活	0.2		
	05-043	上阿多古運動場器具庫	小規模等	0.2		
	02-010	あたご診療所医師住宅	地域	0.3		
	15-056	上阿多古小学校	生活	0.4		
	08-059	上阿多古幼稚園	生活	0.4		
	25-033	旧西藤平簡易水道	—	0.9		
	26-028	落合石神農業集落排水処理施設	—	1.5		

基本情報	リストNo	14-109	施設コード	01319	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第10分団西藤平			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	733	304	538	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

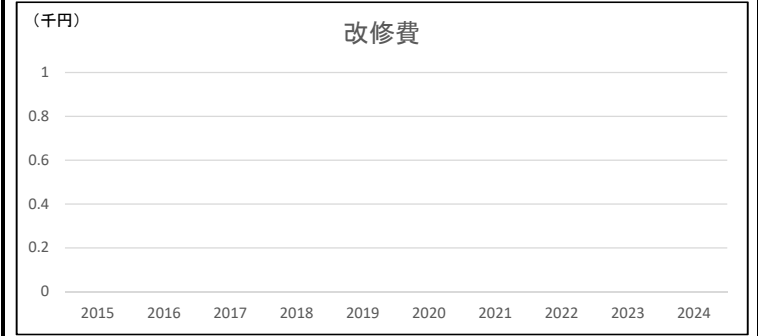


リストNo		14-110		施設コード		01320			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第10分団長沢							
所在(町名・番地)		天竜区長沢463-5							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		101.42	m ²	建物 情報	総延床面積		21.60	m ²
	うち所有面積		101.42	m ²		構造(主要建物)		軽量鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		UD 化 情 報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1988/1/31		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		37		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		UD 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
						エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ		—			
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所			脱炭素		太陽光発電			
避難所			ZEBの種類						
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	2	41	2
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		2	41	2
行政コスト(B-A)		2	41	2
収支前年比		4.88	2050.00	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	806	0	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-109	天竜第10分団西藤平	コミュニティ	1.3
	14-111	天竜第10分団東藤平	コミュニティ	2.0
そ の 他 の 分 類	22-008	あたご診療所	生活	1.2
	02-010	あたご診療所医師住宅	地域	1.3
	03-064	上阿多古ふれあいセンター	生活	1.5
	05-043	上阿多古運動場器具庫	小規模等	1.5
	25-038	旧長沢簡易水道	—	1.5
	15-056	上阿多古小学校	生活	1.5
	08-059	上阿多古幼稚園	生活	1.5

基本情報	リストNo	14-110	施設コード	01320	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第10分団長沢			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	93	1,898	93	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-111		施設コード		01321	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		天竜第10分団東藤平					
所在(町名・番地)		天竜区東藤平78-1					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局天竜消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	44.24	m ²	建物情報	総延床面積	21.60	m ²
	うち所有面積	0.00	m ²		構造(主要建物)	軽量鉄骨造	
	うち借地面積	44.24	m ²		地上階数(主要建物)	1	
	代表地目(現況地目)				耐震性能(1a値)(主要建物)	新	
用途地域		都市計画区域外			耐震工事(主要建物)	—	
立地適正化計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)	1988/2/10	
	都市機能誘導区域	—			経過年数(主要建物)	37	
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※	○		UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※				エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ	—	
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	39	41	42
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	39	41	42
	行政コスト(BーA)	39	41	42
収支前年比		95.12	97.62	140.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物		その他
	0	0		0
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015201620172018201920202021202220232024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	14-109	天竜第10分団西藤平	コミュニティ		0.9	
	14-103	天竜第8分団石神	コミュニティ		1.3	
	14-110	天竜第10分団長沢	コミュニティ		2.0	
そ の 他 の 分 類	25-033	旧西藤平簡易水道	—		0.3	
	08-059	上阿多古幼稚園	生活		0.5	
	15-056	上阿多古小学校	生活		0.5	
	02-010	あたご診療所医師住宅	地域		0.7	
	03-064	上阿多古ふれあいセンター	生活		0.7	
	05-043	上阿多古運動場器具庫	小規模等		0.7	
	22-008	あたご診療所	生活		0.9	
	26-028	落合石神農業集落排水処理施設	—		1.4	

基本情報	リストNo	14-111	施設コード	01321	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第10分団東藤平			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
			設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
		特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	0	0	0
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業②		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
			2022	—	—	—			
事業④	—			2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,806	1,898	1,944	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-112		施設コード		01322			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		天竜第11分団熊							
所在(町名・番地)		天竜区熊2061-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		206.60	m ²	建物 情報	総延床面積		111.79	m ²
	うち所有面積		206.60	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)		-			
立地 計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1996/3/22		
	都市機能誘導区域		-		経過年数(主要建物)		29		
	居住誘導区域		-						
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		U D 化 情 報	身障者用駐車場		-	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		-	
	洪水ハザードマップ※					エレベーター		-	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		-	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	3	3
	収入計(A)	3	3	3
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	58	86	55
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	58	86	55
行政コスト(B-A)		55	83	52
収支前年比		66.27	159.62	6.27
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		682	682	682
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	925	889	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
そ の 他 の 分 類	25-023	旧熊市場簡易水道	—	0.1
	03-063	熊ふれあいセンター	生活	0.2
	10-016	くままデイサービスセンター	地域	0.4
	15-058	熊小学校	生活	0.4
	04-046	黒滝あずまや	小規模等	1.7

基本情報	リストNo	14-112	施設コード	01322	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	天竜第11分団熊			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	492	742	465	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-113		施設コード		03001				
利用用途別分類(施設分類)		消防施設								
施設名		春野第1分団大居								
所在(町名・番地)		天竜区春野町堀之内30								
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域					
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設				
主管課		消防局消防総務課								
所管課		消防局天竜消防署								
設置根拠(法)										
条例										
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
主な利用者		消防団員								
運営形態		直営								
指定管理または 包括管理委託等の期間		～								
管理者名		—								
開館時間		—								
土地情報	土地面積		575.20	m ²	建物情報	総延床面積		106.82	m ²	
	うち所有面積		575.20	m ²		構造(主要建物)		木造		
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		1		
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域			都市計画区域外			耐震工事(主要建物)		—		
立地適正化計画	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1989/3/1		
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		36		
	居住誘導区域		—							
防災情報	土砂災害警戒区域※						UD化情報	身障者用駐車場		—
								車イスでの施設利用		—
	浸水エリアの場合の浸水深							エレベーター		—
	洪水ハザードマップ※		5m～10m		多機能トイレ			—		
	南海トラフ巨大地震津波※									
	緊急避難場所					脱炭素	太陽光発電			
避難所					ZEBの種類					
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。									



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	3	2
	収入計(A)	3	3	2
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	2,000
	物件費(光熱水費)	90	105	79
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	90	105	2,079
行政コスト(BーA)		87	102	2,077
収支前年比		85.29	4.91	3918.87
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	3,982	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015201620172018201920202021202220232024						
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	14-115	春野第1分団西領家	コミュニティ		1.1	
その他の分類	25-028	旧若身簡易水道	—		0.3	
	18-022	旧南中学校(春野)	地域		0.4	
	02-001	犬居地区教職員住宅	地域		0.5	
	13-065	若身団地	地域		0.5	
	03-018	春野ふれあい公園集会所	地域		0.5	
	15-072	犬居小学校	生活		0.5	
	08-061	犬居幼稚園	生活		0.6	
	04-047	秋葉山表参道あずまや	小規模等		1.3	

基本情報	リストNo	14-113	施設コード	03001	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	春野第1分団犬居			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	814	955	19,444	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

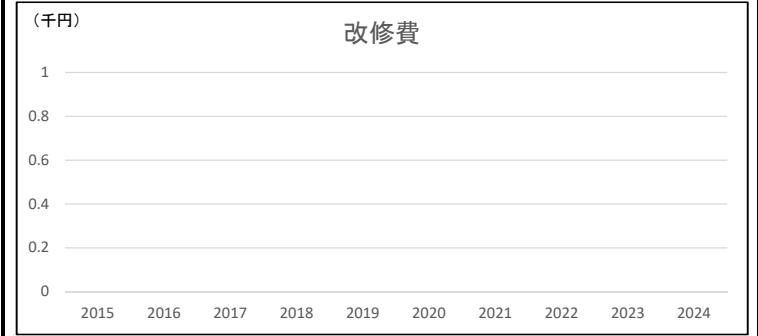


リストNo		14-114		施設コード		03005				
利用用途別分類(施設分類)		消防施設								
施設名		春野第1分団平野								
所在(町名・番地)		天竜区春野町堀之内1494								
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域					
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設				
主管課		消防局消防総務課								
所管課		消防局天竜消防署								
設置根拠(法)										
条例										
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
主な利用者		消防団員								
運営形態		直営								
指定管理または 包括管理委託等の期間		～								
管理者名		—								
開館時間		—								
土地 情報	土地面積		1,428.60	m ²	建物 情報	総延床面積		193.35	m ²	
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造		
	うち借地面積		1,428.60	m ²		地上階数(主要建物)		2		
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)		—				
立地 計画 適正	誘導施設					建築年月日(主要建物)		2000/3/9		
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		25		
	居住誘導区域		—							
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		UD 化 情報	身障者用駐車場		—		
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—		
						エレベーター		—		
	洪水ハザードマップ※					多機能トイレ		—		
	南海トラフ巨大地震津波※									
	緊急避難場所					脱炭素		太陽光発電		
避難所						ZEBの種類				
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。									



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	538
	物件費(光熱水費)	79	105	87
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		79	105	625
行政コスト(B-A)		79	105	625
収支前年比		75.24	16.80	456.20
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,693	1,693	1,693
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	14,111	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
そ の 他 の 分 類	04-048	青洞の丘展望台	小規模等	1.0

基本情報	リストNo	14-114	施設コード	03005	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	春野第1分団平野			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	409	543	3,232	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

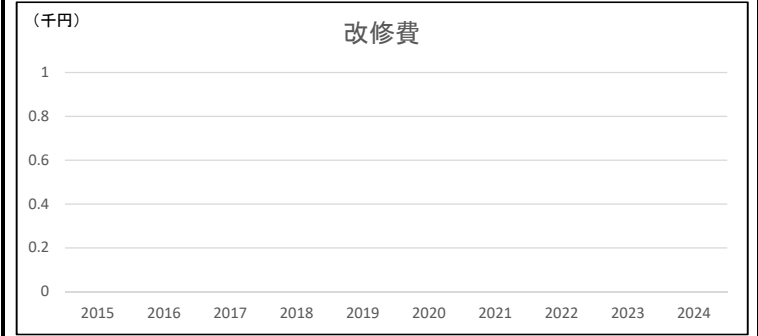


リストNo		14-115		施設コード		03007			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		春野第1分団西領家							
所在(町名・番地)		天竜区春野町領家405-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		72.00	m ²	建 物 情 報	総延床面積		49.25	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		72.00	m ²		地上階数(主要建物)		1	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外			耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1990/3/1	
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		35	
	居住誘導区域		—						
防 災 情 報	土砂災害警戒区域※		○		U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		5m～10m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所							太陽光発電	
	避難所							ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



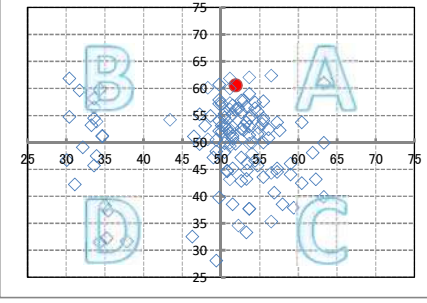
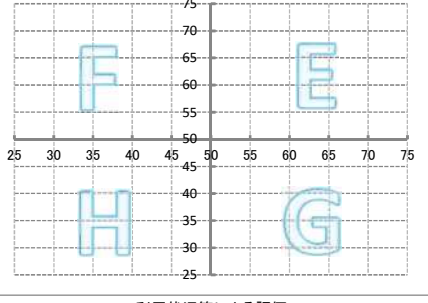
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	8	105	2
	物件費(借地料)	11	11	11
支出計(B)		19	116	13
行政コスト(B-A)		19	116	13
収支前年比		16.38	892.31	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-113	春野第1分団犬居	コミュニティ	1.1
そ の 他 の 分 類	03-018	春野ふれあい公園集会所	地域	0.6
	04-047	秋葉山表参道あずまや	小規模等	0.6
	25-028	旧若身簡易水道	—	0.8
	02-001	犬居地区教職員住宅	地域	1.4
	18-022	旧南中学校(春野)	地域	1.4
	13-065	若身田地	地域	1.5
	15-072	犬居小学校	生活	1.6
	08-061	犬居幼稚園	生活	1.6

基本情報	リストNo	14-115	施設コード	03007	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	春野第1分団西領家			所管課	消防局天竜消防署		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防業務					
		主な利用者	消防団員					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。				
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	—		2024	0	0	0
			—		2023	0	0	0
			—		2022	—	—	—
		事業②	—		2024	0	0	0
			—		2023	0	0	0
—			2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0	
		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
事業④		—		2024	0	0	0	
		—		2023	0	0	0	
	—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	386	2,355	264	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1戸あたりの市負担額等による評価	
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	消防団員数の減少に伴い、施設を閉鎖している。		
対応策	施設は閉鎖しているが、天竜区支団の資機材保管場所として活用している。今後は関係課と調整しながら、廃止を検討していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
民活導入	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使するため民活導入はそぐわない。		
	個別方針	当面適切な維持管理に努めつつ、中山間地域の住民人口動態や団員数の推移等を踏まえて、組織・ハコモノの統廃合も視野に入れ、消防力向上と効果的な組織のあり方を検討する。	

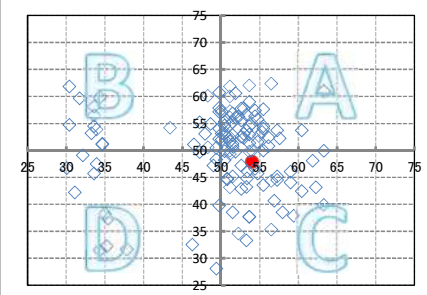
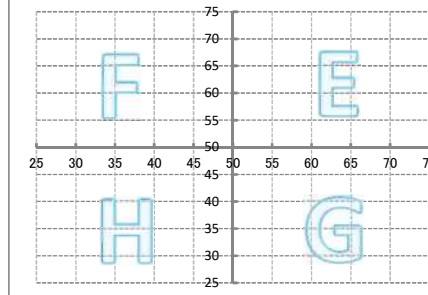
リストNo		14-116		施設コード		01330			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		春野第2分団熊切							
所在(町名・番地)		天竜区春野町石打松下196-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		742.49	m ²	建物 情報	総延床面積		191.83	m ²
	うち所有面積		742.49	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)		-			
化 計 画 立 地 適 正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1996/3/13		
	都市機能誘導区域		-		経過年数(主要建物)		29		
	居住誘導区域		-						
防 災 情 報	土砂災害警戒区域※		○		U D 化 情 報 脱 炭 素	身障者用駐車場		-	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		-	
	洪水ハザードマップ※					エレベーター		-	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		-	
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特 記 事 項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	495
	物件費(光熱水費)	115	89	73
B S 情報	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	115	89	568
	行政コスト(B-A)	115	89	568
	収支前年比	129.21	15.67	33.41
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,385	1,385	1,385
有 形 固 定 資 産 (千円)	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	4,833	6,004	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費						
1 _____						
0.8 _____						
0.6 _____						
0.4 _____						
0.2 _____						
0 _____						
2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
そ の 他 の 分 類	13-066	熊切団地	地域		0.1	
	25-047	旧熊切簡易水道	—		0.2	

基本情報	リストNo	14-116	施設コード	01330	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	春野第2分団熊切			所管課	消防局天竜消防署			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測								
	特記事項								
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—				2024	0	0	0
						2023	0	0	0
						2022	—	—	—
						2024	0	0	0
	事業②	—				2023	0	0	0
						2022	—	—	—
						2024	0	0	0
						2023	0	0	0
	事業③	—				2022	—	—	—
2024						0	0	0	
2023						0	0	0	
2022						—	—	—	
事業④	—				2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
					2024	0	0	0	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	599	464	2,961	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価					
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→				
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある				【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	消防団施設は、地域防災の拠点となる重要な施設であることから、維持管理すべき施設が多数存在しており、耐震性能の確保や施設の老朽化対策が喫緊の課題となっている。また、地域防災の要である消防団の活動に支障が出ることはないように、適正な施設の維持管理を実施していく必要がある。						
対応策	大規模災害時に備えるため、特に緊急性を要すると判断した、耐震性能ランクⅢ(Is値0.7)を下回る施設の耐震化を最優先としていく。また、老朽化対策については、建築年数や建物の現状、将来団員数の推移を基に計画的な維持管理を計画していく。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	○	—				
民活導入	複合化	—	—				
	広域化	—	—				
個別方針	当面適切な維持管理に努めつつ、中山間地域の住民人口動態や団員数の推移等を踏まえて、組織・ハコモノの統廃合も視野に入れ、消防力向上と効果的な組織のあり方を検討する。						

リストNo		14-117		施設コード		03000			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		春野第2分団杉							
所在(町名・番地)		天竜区春野町杉433-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地情報	土地面積		347.00	m ²	建物情報	総延床面積		139.20	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		347.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)		-			
立地適正化計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1995/3/20		
	都市機能誘導区域		-		経過年数(主要建物)		30		
	居住誘導区域		-						
防災情報	土砂災害警戒区域※		○		UD化情報	身障者用駐車場		-	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		-	
	洪水ハザードマップ※					エレベーター		-	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		-	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



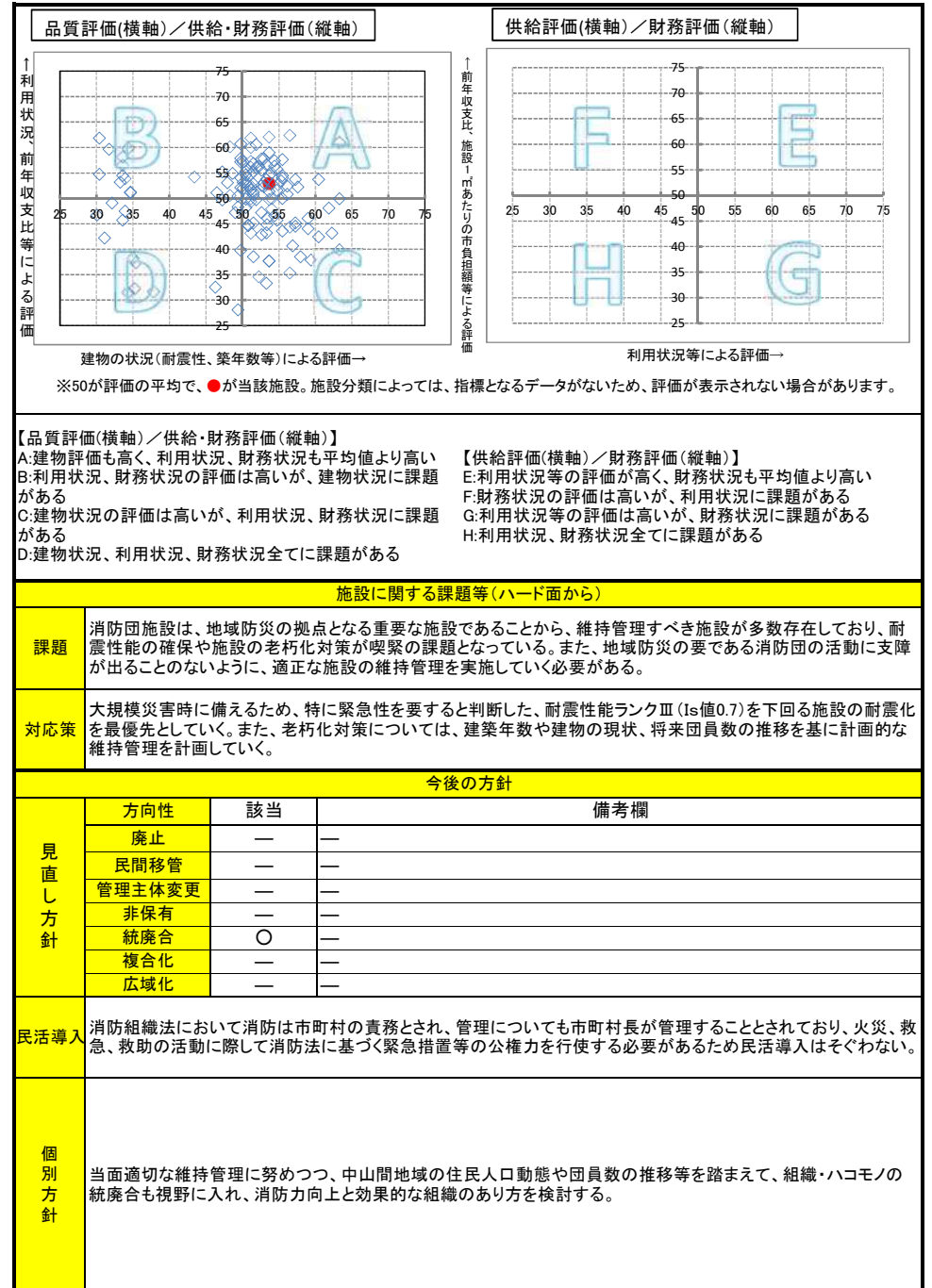
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	388
	物件費(光熱水費)	64	89	50
	物件費(借地料)	66	66	66
	支出計(B)	130	155	504
行政コスト(B-A)		130	155	504
収支前年比		83.87	30.75	409.76
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		817	817	817
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	2,725	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

改修費											
(千円)											
1											
0.8											
0.6											
0.4											
0.2											
0											
	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	25-048	五和杉行師平浄水場	—	1.2

基本情報	リストNo	14-117	施設コード	03000		主管課	消防局消防総務課			
	施設名	春野第2分団杉				所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設									
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
		主な業務内容	消防業務							
		主な利用者	消防団員							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測				大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。				
	特記事項				—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)					年度	事業費(千円)	実施状況	
									のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0			
				2023	0	0	0			
				2022	—	—	—			
		事業②	—	2024	0	0	0			
2023				0	0	0				
2022				—	—	—				
事業③		—	2024	0	0	0				
			2023	0	0	0				
			2022	—	—	—				
事業④		—	2024	0	0	0				
	2023		0	0	0					
	2022		—	—	—					
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022		
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—		
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—		
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—		
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—		
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—		
					園児・児童・生徒数	—	—	—		
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022		
	行政コスト/面積(円)	934	1,114	3,621	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示									

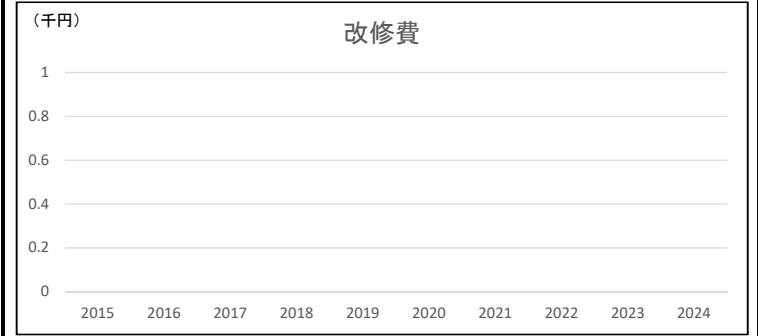


リストNo		14-118		施設コード		03003			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		春野第3分団宮川							
所在(町名・番地)		天竜区春野町宮川1605-5							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		181.50	m ²	建物 情報	総延床面積		148.45	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		181.50	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		UD 化 情報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1998/3/6		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		27		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		脱炭素	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		3m～5m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	461
	物件費(光熱水費)	48	99	57
	物件費(借地料)	27	27	27
支出計(B)		75	126	545
行政コスト(BーA)		75	126	545
収支前年比		59.52	23.12	717.11
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,293	1,293	1,293
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	8,188	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-025	天竜消防署春野出張所・防災センター	地域	0.2
そ の 他 の 分 類	21-006	春野斎場	地域	0.2
	01-022	春野支所	地域	0.2
	26-022	気田浄化センター	—	0.4
	10-017	春野福祉センター	地域	0.4
	04-027	春野歴史民俗資料館	地域	0.4
	06-017	春野図書館	地域	0.4
	03-019	春野文化センター	地域	0.8
	04-028	白井鐵道記念館	地域	0.8

基本情報	リストNo	14-118	施設コード	03003	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	春野第3分団宮川			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	505	849	3,671	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-119		施設コード		03004			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		春野第3分団気田							
所在(町名・番地)		天竜区春野町気田524-7							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地情報	土地面積		541.00	m ²	建物情報	総延床面積		185.80	m ²
	うち所有面積		541.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)		-			
立地適正化計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1989/3/1		
	都市機能誘導区域		-		経過年数(主要建物)		36		
	居住誘導区域		-						
防災情報	土砂災害警戒区域※				UD化情報	身障者用駐車場		-	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		-	
	洪水ハザードマップ※		3m～5m			エレベーター		-	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		-	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	407
	物件費(光熱水費)	49	99	47
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	49	99	454
	行政コスト(B-A)	49	99	454
収支前年比		49.49	21.81	926.53
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	364
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	4,969	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

1

0.8

0.6

0.4

0.2

0

2015

2016

2017

2018

2019

2020

2021

2022

2023

2024

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-120	春野第3分団金川	コミュニティ	0.7
そ の 他 の 分 類	15-073	気田小学校	生活	0.2
	08-062	気田幼稚園	生活	0.2
	04-040	旧王子製紙製品倉庫	文化財	0.2
	15-131	春野中学校	生活	0.2
	16-013	春野学校給食センター	地域	0.2
	13-068	気田団地	地域	0.5
	02-002	気田地区教職員住宅	地域	0.5
25-022	旧気多簡易水道	—	0.5	

基本情報	リストNo	14-119	施設コード	03004	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	春野第3分団気田			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	264	533	2,443	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo	14-120		施設コード	03006			
利用用途別分類(施設分類)	消防施設						
施設名	春野第3分団金川						
所在(町名・番地)	天竜区春野町気田996-1						
利用者の圏域別分類等	コミュニティ		中山間地域				
財産区分	行政財産	公用財産		消防施設			
主管課	消防局消防総務課						
所管課	消防局天竜消防署						
設置根拠(法)							
条例							
設置目的	消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
主な利用者	消防団員						
運営形態	直営						
指定管理または 包括管理委託等の期間	～						
管理者名	—						
開館時間	—						
土地情報	土地面積	170.00	m ²	建物情報	総延床面積	115.92	m ²
	うち所有面積	0.00	m ²		構造(主要建物)	木造	
	うち借地面積	170.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)	耐震性能(1a値)(主要建物)				新	
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	-		
化計画 立地適正	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1988/3/1		
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	37		
	居住誘導区域	-					
防災情報	土砂災害警戒区域※	○		UD 化 情報	身障者用駐車場	-	
	浸水エリアの場合の浸水深				車イスでの施設利用	-	
	洪水ハザードマップ※	5m～10m			エレベーター	-	
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	-		
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						

				
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	413
	物件費(光熱水費)	54	99	53
	物件費(借地料)	38	38	38
支出計(B)		92	137	504
行政コスト(B-A)		92	137	504
収支前年比		67.15	27.18	579.31
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
改修費						
(千円) 1 _____ 0.8 _____ 0.6 _____ 0.4 _____ 0.2 _____ 0 _____ 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	14-119	春野第3分団気田	コミュニティ	0.7		
その他の分類	15-073	気田小学校	生活	0.7		
	08-062	気田幼稚園	生活	0.7		
	04-040	旧王子製紙製品倉庫	文化財	0.8		
	15-131	春野中学校	生活	0.8		
	16-013	春野学校給食センター	地域	0.8		
	13-068	気田団地	地域	1.1		
	02-002	気田地区教職員住宅	地域	1.1		
	25-022	旧気多簡易水道	—	1.1		

基本情報	リストNo	14-120	施設コード	03006	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	春野第3分団金川			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	0	0	0
						2023	0	0	0
						2022	—	—	—
		事業②	—			2024	0	0	0
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業③		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	794	1,182	4,348	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo	14-121	施設コード	00858		
利用用途別分類(施設分類)	消防施設				
施設名	佐久間第1分団川合				
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町川合891-6				
利用者の圏域別分類等	コミュニティ	中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産	消防施設		
主管課	消防局消防総務課				
所管課	消防局天竜消防署				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。				
主な利用者	消防団員				
運営形態	直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	0.00 m ²	建物情報	総延床面積	16.80 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²		構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m ²		地上階数(主要建物)	1
	代表地目(現況地目)			耐震性能(1a値)(主要建物)	新
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	—
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1994/4/1
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	31
	居住誘導区域	—			
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	UD化情報	身障者用駐車場	—
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	—
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	—
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	—
	緊急避難場所			太陽光発電	
	避難所			ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				

				
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	2	60	22
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		2	60	22
行政コスト(B-A)		2	60	22
収支前年比		3.33	272.73	146.67
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		34	34	34
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	11	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	14-123	佐久間第1分団平沢	コミュニティ	1.4		
	14-124	佐久間第1分団中部	コミュニティ	1.5		
	14-026	天竜消防署佐久間出張所	地域	1.9		
そ の 他 の 分 類	25-026	旧佐久間簡易水道	—	0.2		
	15-132	佐久間中学校	生活	1.1		
	02-011	佐久間医療職員等住宅(リュミエールさくま)	地域	1.3		
	02-013	平沢医師住宅	地域	1.3		
	02-004	水巻寮教職員住宅	地域	1.3		
	02-012	平沢医療職員等住宅	地域	1.4		
	13-087	平沢団地	地域	1.4		
	02-014	中部医師住宅	地域	1.4		

基本情報	リストNo	14-121	施設コード	00858	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	佐久間第1分団川合			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
		特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	119	3,571	1,310	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

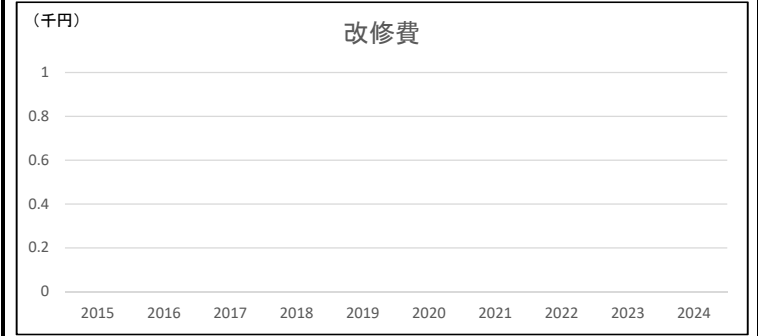


リストNo		14-122		施設コード		00863			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		佐久間第1分団柏古瀬							
所在(町名・番地)		天竜区佐久間町浦川2935-1							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		630.59	m ²	建物 情報	総延床面積		94.90	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		木造	
	うち借地面積		630.59	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		建物 情報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1986/3/1		
	都市機能誘導区域				経過年数(主要建物)		39		
	居住誘導区域								
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		5m～10m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	378
	物件費(光熱水費)	113	60	100
	物件費(借地料)	148	148	148
支出計(B)		261	208	626
行政コスト(B-A)		261	208	626
収支前年比		125.48	33.23	259.75
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
	No	施設名	圏域種別 距離(km)
同 分 類			
そ の 他 の 分 類	22-009	浜松市国民健康保険佐久間病院附属浦川診療所	生活 0.1
	13-069	浦川団地	地域 0.4
	03-066	浦川ふれあいセンター	生活 0.5
	26-023	浦川浄化センター	— 0.6
	26-027	上市場農業集落排水処理施設	— 0.8
	05-035	佐久間瞑想館	生活 1.0
	25-018	旧浦川簡易水道	— 2.0

基本情報	リストNo	14-122	施設コード	00863	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	佐久間第1分団柏古瀬			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	2,750	2,192	6,596	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-123		施設コード		00872	
利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		佐久間第1分団平沢					
所在(町名・番地)		天竜区佐久間町中部434-1					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局天竜消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	20.00	m ²	建物情報	総延床面積	13.20	m ²
	うち所有面積	0.00	m ²		構造(主要建物)	木造	
	うち借地面積	20.00	m ²		地上階数(主要建物)	1	
	代表地目(現況地目)				耐震性能(1a値)(主要建物)	新	
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	—		
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2002/4/1		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	23		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※			UD化情報	身障者用駐車場	—	
					車イスでの施設利用	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		エレベーター		—		
	洪水ハザードマップ※			多機能トイレ	—		
	南海トラフ巨大地震津波※						
	緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	60	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	60	0
	行政コスト(BーA)	0	60	0
収支前年比		0.00	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015201620172018201920202021202220232024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	14-124	佐久間第1分団中部	コミュニティ	0.3		
	14-026	天竜消防署佐久間出張所	地域	0.5		
	14-121	佐久間第1分団川合	コミュニティ	1.4		
そ の 他 の 分 類	02-012	平沢医療職員等住宅	地域	0.0		
	13-087	平沢団地	地域	0.1		
	02-011	佐久間医療職員等住宅(リュミエールさくま)	地域	0.1		
	02-004	水巻寮教職員住宅	地域	0.1		
	02-013	平沢医師住宅	地域	0.2		
	02-014	中部医師住宅	地域	0.2		
	21-007	佐久間・水窪斎場	地域	0.3		
	22-010	中部歯科診療所	生活	0.3		

基本情報	リストNo	14-123	施設コード	00872	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	佐久間第1分団平沢			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	4,545	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

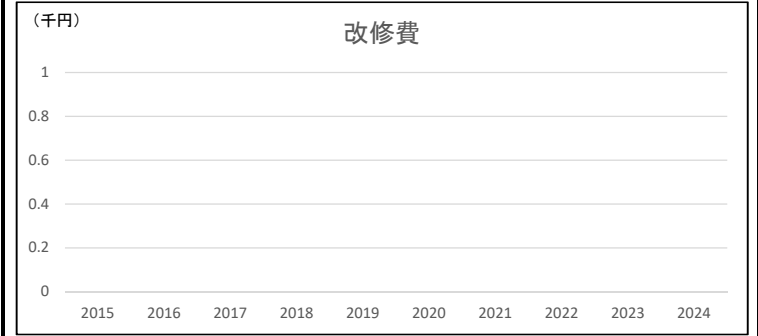


リストNo		14-124		施設コード		04727				
利用用途別分類(施設分類)		消防施設								
施設名		佐久間第1分団中部								
所在(町名・番地)		天竜区佐久間町中部219-10								
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域					
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設				
主管課		消防局消防総務課								
所管課		消防局天竜消防署								
設置根拠(法)										
条例										
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
主な利用者		消防団員								
運営形態		直営								
指定管理または 包括管理委託等の期間		～								
管理者名		—								
開館時間		—								
土地 情報	土地面積		0.00	m ²	建物 情報	総延床面積		54.20	m ²	
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造		
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		1		
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		都市計画区域外				耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設						建築年月日(主要建物)		2002/3/1	
	都市機能誘導区域		—				経過年数(主要建物)		23	
	居住誘導区域		—							
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—		
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※					エレベーター		—		
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—		
	緊急避難場所							太陽光発電		
	避難所							ZEBの種類		
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。									



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	369
	物件費(光熱水費)	53	60	54
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		53	60	423
行政コスト(B-A)		53	60	423
収支前年比		88.33	14.18	846.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	294
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-123	佐久間第1分団平沢	コミュニティ	0.3
	14-026	天竜消防署佐久間出張所	地域	0.5
	14-121	佐久間第1分団川合	コミュニティ	1.5
そ の 他 の 分 類	22-010	中部歯科診療所	生活	0.0
	02-014	中部医師住宅	地域	0.1
	22-003	浜松市国民健康保険佐久間病院	広域	0.1
	01-023	佐久間支所	地域	0.1
	02-004	水巻寮教職員住宅	地域	0.2
	13-087	平沢団地	地域	0.2
	02-012	平沢医療職員等住宅	地域	0.3
	02-011	佐久間医療職員等住宅(リュミエールさくま)	地域	0.3

基本情報	リストNo	14-124	施設コード	04727	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	佐久間第1分団中部			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	978	1,107	7,804	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-125		施設コード		00004	
利利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		佐久間第2分団大嶺車庫					
所在(町名・番地)		天竜区龍山町大嶺272-1					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局天竜消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	263.03	m ²	建物情報	総延床面積	43.20	m ²
	うち所有面積	263.03	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	1	
	代表地目(現況地目)	山林	耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	—		
立地計画適正	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2000/3/30		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	25		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※	○		UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※				エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ	—	
	緊急避難場所				太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2	2	2
	収入計(A)	2	2	2
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	9	0	10
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	9	0	10
行政コスト(B-A)		7	-2	8
収支前年比		-350.00	-25.00	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		85	85	85
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	208	451	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)										
改修費										
1										
0.8										
0.6										
0.4										
0.2										
0										
	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	22-012	龍山歯科診療所	生活	0.4
	01-025	龍山支所	地域	0.4
	18-023	旧龍山第一小学校	地域	0.5
	05-045	龍山総合運動場管理棟	小規模等	0.6
	18-008	旧龍山郷土文化保存伝習施設	地域	0.8
	05-033	龍山健康増進センター	地域	0.8
	09-010	龍山保健センター	地域	1.4
13-078	戸倉団地特定公共賃貸住宅	地域	1.5	

基本情報	リストNo	14-125	施設コード	00004	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	佐久間第2分団大嶺車庫			所管課	消防局天竜消防署		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防業務					
		主な利用者	消防団員					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況
事業①		—	2024	0	0	0		
			2023	0	0	0		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
事業②		—	2023	0	0	0		
			2022	—	—	—		
			2024	0	0	0		
事業③		—	2023	0	0	0		
			2022	—	—	—		
	2024		0	0	0			
事業④	—	2023	0	0	0			
		2022	—	—	—			
		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	162	-46	185	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

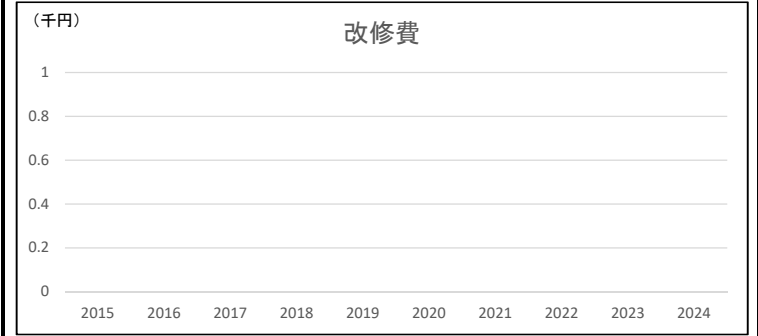
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	消防団員数の減少に伴い、施設を封鎖している。		
対応策	庁舎及び車庫としての機能は廃止し、現在は資器材を保管している。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
民活導入	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使する必要があるため民活導入はそぐわない。		
	個別方針		
個別方針	当面適切な維持管理に努めつつ、中山間地域の住民人口動態や団員数の推移等を踏まえて、組織・ハコモノの統廃合も視野に入れ、消防力向上と効果的な組織のあり方を検討する。		

リストNo		14-126		施設コード		00006				
利用用途別分類(施設分類)		消防施設								
施設名		佐久間第2分団瀬尻車庫								
所在(町名・番地)		天竜区龍山町瀬尻930-15								
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域					
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設				
主管課		消防局消防総務課								
所管課		消防局天竜消防署								
設置根拠(法)										
条例										
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
主な利用者		消防団員								
運営形態		直営								
指定管理または 包括管理委託等の期間		～								
管理者名		—								
開館時間		—								
土地 情報	土地面積		108.90	m ²	建物 情報	総延床面積		56.00	m ²	
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄筋コンクリート造		
	うち借地面積		108.90	m ²		地上階数(主要建物)		1		
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		都市計画区域外				耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設						建築年月日(主要建物)		1986/2/28	
	都市機能誘導区域		—				経過年数(主要建物)		39	
	居住誘導区域		—							
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		UD 化 情報	身障者用駐車場		—		
						車イスでの施設利用		—		
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—		
	洪水ハザードマップ※					多機能トイレ		—		
	南海トラフ巨大地震津波※									
	緊急避難場所					太陽光発電				
避難所				ZEBの種類						
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。									



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	16	23	19
B S 情報	物件費(借地利)	0	0	0
	支出計(B)	16	23	19
	行政コスト(B-A)	16	23	19
	収支前年比	69.57	121.05	126.67
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	10	257
有 形 固 定 資 産 (千円)	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
そ の 他 の 分 類	02-008	龍山明窓寮教職員住宅	地域	0.0
	18-024	旧龍山北小学校	地域	0.1
	03-023	龍山森林文化会館	地域	0.2
	04-052	瀬尻不動の滝遊歩道	小規模等	0.7

基本情報	リストNo	14-126	施設コード	00006	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	佐久間第2分団瀬尻車庫			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	286	411	339	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-127		施設コード		00873				
利用用途別分類(施設分類)		消防施設								
施設名		佐久間第2分団舟戸								
所在(町名・番地)		天竜区佐久間町大井2444-64								
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域					
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設				
主管課		消防局消防総務課								
所管課		消防局天竜消防署								
設置根拠(法)										
条例										
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
主な利用者		消防団員								
運営形態		直営								
指定管理または 包括管理委託等の期間		～								
管理者名		—								
開館時間		—								
土地 情報	土地面積		0.00	m ²	建物 情報	総延床面積		84.30	m ²	
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造		
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		1		
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		都市計画区域外				耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設						建築年月日(主要建物)		1994/4/1	
	都市機能誘導区域		—				経過年数(主要建物)		31	
	居住誘導区域		—							
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		UD 化 情報	身障者用駐車場		—		
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※					エレベーター		—		
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—		
	緊急避難場所							太陽光発電		
	避難所							ZEBの種類		
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。									

				
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	275	0	0
	物件費(光熱水費)	172	205	135
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		447	205	135
行政コスト(B-A)		447	205	135
収支前年比		218.05	151.85	21.67
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		229	229	229
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	70	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費						
1 _____						
0.8 _____						
0.6 _____						
0.4 _____						
0.2 _____						
0 _____						
2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
そ の 他 の 分 類	22-011	浜松市国民健康保険佐久間病院附属山香診療所	生活		0.3	
	03-068	山香ふれあいセンター	生活		0.3	
	13-073	山香団地	地域		0.3	

基本情報	リストNo	14-127	施設コード	00873	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	佐久間第2分団舟戸			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	5,302	2,432	1,601	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-128		施設コード		00878				
利用用途別分類(施設分類)		消防施設								
施設名		佐久間第2分団松島								
所在(町名・番地)		天竜区佐久間町相月2746-1								
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域					
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設				
主管課		消防局消防総務課								
所管課		消防局天竜消防署								
設置根拠(法)										
条例										
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。								
主な利用者		消防団員								
運営形態		直営								
指定管理または 包括管理委託等の期間		～								
管理者名		—								
開館時間		—								
土地 情報	土地面積		26.83	m ²	建物 情報	総延床面積		24.80	m ²	
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		木造		
	うち借地面積		26.83	m ²		地上階数(主要建物)		1		
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		都市計画区域外				耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設						建築年月日(主要建物)		1994/4/1	
	都市機能誘導区域		—				経過年数(主要建物)		31	
	居住誘導区域		—							
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○		U D 化 情 報	身障者用駐車場		—		
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※		5m～10m			エレベーター		—		
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—		
	緊急避難場所							太陽光発電		
	避難所							ZEBの種類		
特記 事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。									

				
項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	1	0	7
	物件費(借地料)	8	8	8
支出計(B)		9	8	15
行政コスト(B-A)		9	8	15
収支前年比		112.50	53.33	115.38
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
(千円) 改修費 1 0.8 0.6 0.4 0.2 0 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024						
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
そ の 他 の 分 類	03-067	城西ふれあいセンター	生活	0.3		
	13-077	芋堀団地	地域	0.3		
	25-030	旧城西簡易水道	—	0.4		
	04-042	高根城復元施設	文化財	1.4		
	26-025	城西浄化センター	—	1.6		
	15-133	水窪中学校	生活	2.0		
	05-032	水窪総合体育館	地域	2.0		

基本情報	リストNo	14-128	施設コード	00878	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	佐久間第2分団松島			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	363	323	605	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

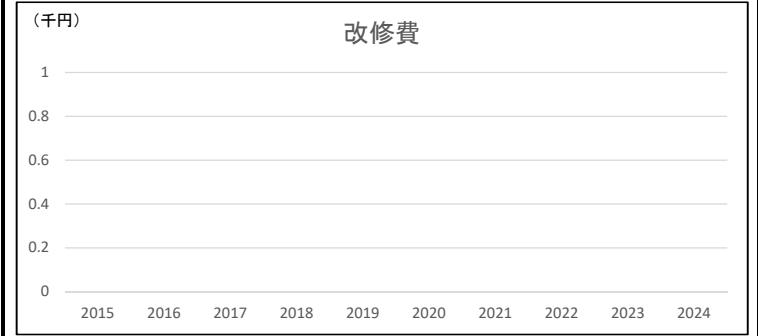


リストNo		14-129		施設コード		01332			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		水窪第1分団第1部本町詰所							
所在(町名・番地)		天竜区水窪町奥領家2578-5							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		59.69	m ²	建物 情報	総延床面積		90.94	m ²
	うち所有面積		59.69	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		U D 化 情 報	耐震工事(主要建物)		—		
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1992/2/28		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		33		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※				身障者用駐車場	—			
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
	洪水ハザードマップ※		5m～10m			エレベーター		—	
	南海トラフ巨大地震津波※					多機能トイレ		—	
	緊急避難場所					太陽光発電			
	避難所					ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2	2	0
	収入計(A)	2	2	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	500
	物件費(光熱水費)	160	183	62
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		160	183	562
行政コスト(B-A)		158	181	562
収支前年比		87.29	32.21	851.52
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	159
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	533	0	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-130	水窪第1分団第3部大里詰所ほか3施設	コミュニティ	0.3
	14-131	水窪第1分団第4部上村蔵置所	コミュニティ	0.7
	14-133	水窪第2分団第2部小畑詰所ほか2施設	コミュニティ	1.2
	14-027	天竜消防署水窪出張所	地域	1.5
	14-134	水窪第2分団第5部竜戸詰所	コミュニティ	1.7
そ の 他 の 分 類	13-075	水窪団地	地域	0.1
	10-018	水窪高齢者交流センター	地域	0.2
	15-075	水窪小学校	生活	0.2
	02-006	神原下教職員住宅	地域	0.3
	02-007	神原上教職員住宅	地域	0.4
	05-032	水窪総合体育館	地域	0.4
	25-021	旧簡易水道新道	—	0.4
	02-009	神原市有住宅	地域	0.5

基本情報	リストNo	14-129	施設コード	01332	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	水窪第1分団第1部本町詰所			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2024	0	0	0
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
事業②		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
					2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
					2023	0	0	0	
			2022	—	—	—			
事業④	—			2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,737	1,990	6,180	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-130		施設コード		01334	
利利用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		水窪第1分団第3部大里詰所ほか3施設					
所在(町名・番地)		天竜区水窪町奥領家2935-2					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局天竜消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	208.91	m ²	建物情報	総延床面積	249.60	m ²
	うち所有面積	208.91	m ²		構造(主要建物)	木造	
	うち借地面積	0.00	m ²		地上階数(主要建物)	2	
	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(1a値)(主要建物)		新		
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	-		
立地計画適正	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1995/1/31		
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	30		
	居住誘導区域	-					
防災情報	土砂災害警戒区域※	○		UD化情報	身障者用駐車場	-	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		-		
	洪水ハザードマップ※				エレベーター	-	
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ	-	
	緊急避難場所				太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	0	0	0
	維持補修費（修繕費）	0	0	494
	物件費（光熱水費）	122	183	117
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	122	183	611
行政コスト（B－A）		122	183	611
収支前年比		66.67	29.95	535.96
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		82	82	82
B S 情 報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	1,863	25	0	
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
改修費(千円)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-129	水窪第1分団第1部本町詰所	コミュニティ	0.3
	14-131	水窪第1分団第4部上村蔵置所	コミュニティ	0.9
	14-133	水窪第2分団第2部小畑詰所ほか2施設	コミュニティ	1.0
	14-027	天竜消防署水窪出張所	地域	1.3
	14-134	水窪第2分団第5部竜戸詰所	コミュニティ	1.6
その他の分類	15-075	水窪小学校	生活	0.1
	02-006	神原下教職員住宅	地域	0.1
	10-018	水窪高齢者交流センター	地域	0.1
	02-007	神原上教職員住宅	地域	0.1
	02-009	神原市有住宅	地域	0.2
	25-021	旧簡易水道新道	—	0.2
	13-075	水窪団地	地域	0.3
	01-021	水窪支所	地域	0.6

基本情報	リストNo	14-130	施設コード	01334	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	水窪第1分団第3部大里詰所ほか3施設			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業②		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	489	733	2,448	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-131		施設コード		01335	
利利用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		水窪第1分団第4部上村蔵置所					
所在(町名・番地)		天竜区水窪町山住565-4					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局天竜消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	29.17	m ²	建物情報	総延床面積	24.65	m ²
	うち所有面積	0.00	m ²		構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	29.17	m ²		地上階数(主要建物)	1	
代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)	新	
用途地域		都市計画区域外			耐震工事(主要建物)	—	
立地計画適正	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1994/4/1		
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	31		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※	○		UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※				エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ	—	
	緊急避難場所				太陽光発電		
	避難所				ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	2
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	2
	行政コスト(BーA)	0	0	2
収支前年比		—	0.00	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		50	50	50
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	16	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

1

0.8

0.6

0.4

0.2

0

2015

2016

2017

2018

2019

2020

2021

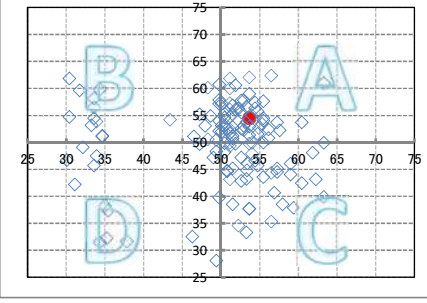
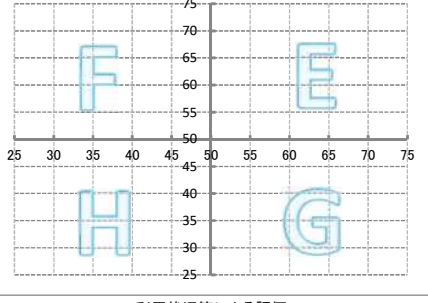
2022

2023

2024

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-129	水窪第1分団第1部本町詰所	コミュニティ	0.7
	14-130	水窪第1分団第3部大里詰所ほか3施設	コミュニティ	0.9
	14-133	水窪第2分団第2部小畑詰所ほか2施設	コミュニティ	1.6
	14-134	水窪第2分団第5部竜戸詰所	コミュニティ	1.8
	14-027	天竜消防署水窪出張所	地域	1.9
その他の分類	25-029	上村配水池	—	0.1
	15-133	水窪中学校	生活	0.4
	05-032	水窪総合体育館	地域	0.6
	13-075	水窪団地	地域	0.7
	10-018	水窪高齢者交流センター	地域	0.8
	15-075	水窪小学校	生活	0.9
	25-025	向島浄水場	—	0.9
02-006	神原下教職員住宅	地域	1.0	

基本情報	リストNo	14-131	施設コード	01335	主管課	消防局消防総務課		
	施設名	水窪第1分団第4部上村蔵置所			所管課	消防局天竜消防署		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。						
		主な業務内容	消防業務					
		主な利用者	消防団員					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況
事業①		—			2024	0	0	0
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
事業②		—			2024	0	0	0
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
事業③		—			2024	0	0	0
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
事業④	—			2024	0	0	0	
	—			2023	0	0	0	
	—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	0	0	81	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
↑利用状況、前年収支比等による評価		↑前年収支比、施設1㎡あたりの市負担額等による評価	
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	消防団員数の減少に伴い、現在使用していない。		
対応策	庁舎及び車庫としての機能は廃止し、現在は貯水槽及び倉庫として使用している。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
民活導入	消防組織法において消防は市町村の責務とされ、管理についても市町村長が管理することとされており、火災、救急、救助の活動に際して消防法に基づく緊急措置等の公権力を行使するため民活導入はそぐわない。		
	個別方針		
個別方針	当面適切な維持管理に努めつつ、中山間地域の住民人口動態や団員数の推移等を踏まえて、組織・ハコモノの統廃合も視野に入れ、消防力向上と効果的な組織のあり方を検討する。		

リストNo		14-132		施設コード		01339	
利利用用途別分類(施設分類)		消防施設					
施設名		水窪第1分団第8部門柝消防会館ほか3施設					
所在(町名・番地)		天竜区水窪町山住244-3					
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設	
主管課		消防局消防総務課					
所管課		消防局天竜消防署					
設置根拠(法)							
条例							
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。					
主な利用者		消防団員					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
土地情報	土地面積	518.20	m ²	建物情報	総延床面積	105.52	m ²
	うち所有面積	429.00	m ²		構造(主要建物)	木造	
	うち借地面積	89.20	m ²		地上階数(主要建物)	1	
	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(1a値)(主要建物)		0.37		
用途地域		都市計画区域外			耐震工事(主要建物)	—	
立地計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)	1905/6/20	
	都市機能誘導区域	—		経過年数(主要建物)	119		
	居住誘導区域	—					
防災情報	土砂災害警戒区域※	○		UD化情報	身障者用駐車場	—	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用		—		
	洪水ハザードマップ※				エレベーター	—	
	南海トラフ巨大地震津波※				多機能トイレ	—	
	緊急避難場所				太陽光発電		
	避難所			ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。						



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	45	183	43
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	45	183	43
行政コスト(BーA)		45	183	43
収支前年比		24.59	425.58	116.22
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		104	104	104
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物		その他
	863	377		0
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)

改修費

1

0.8

0.6

0.4

0.2

0

2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)

その 他 の 分 類	25-044	門桁配水場	—	0.3

基本情報	リストNo	14-132	施設コード	01339	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	水窪第1分団第8部門柝消防会館ほか3施設			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	426	1,734	408	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

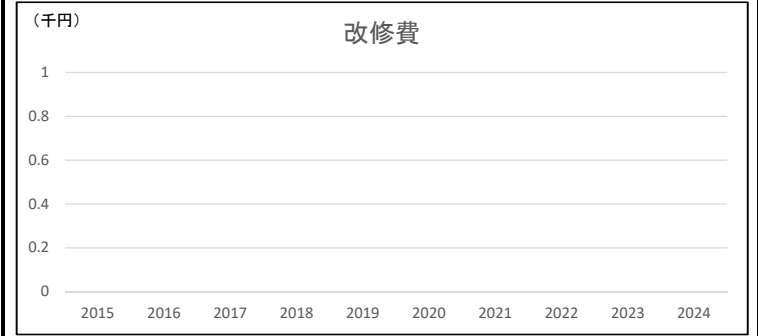


リストNo		14-133		施設コード		01333			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		水窪第2分団第2部小畑詰所ほか2施設							
所在(町名・番地)		天竜区水窪町奥領家3388-10							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		0.00	m ²	建物 情報	総延床面積		194.22	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		耐震工事(主要建物)		—			
立地 計画 適正	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1993/3/10		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		32		
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※				U D 化 情 報	身障者用駐車場		—	
						車イスでの施設利用		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※		0.5m～1m			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	510
	物件費(光熱水費)	129	92	132
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		129	92	642
行政コスト(B-A)		129	92	642
収支前年比		140.22	14.33	588.99
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		809	809	809
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	2,874	0	
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-027	天竜消防署水窪出張所	地域	0.3
	14-134	水窪第2分団第5部竜戸詰所	コミュニティ	0.8
	14-130	水窪第1分団第3部大里詰所ほか3施設	コミュニティ	1.0
	14-129	水窪第1分団第1部本町詰所	コミュニティ	1.2
	14-131	水窪第1分団第4部上村蔵置所	コミュニティ	1.6
	14-135	水窪第2分団第6部長尾詰所	コミュニティ	1.7
そ の 他 の 分 類	05-044	水窪グラウンド管理棟	小規模等	0.0
	05-031	水窪小畑ブール管理棟	地域	0.2
	03-022	水窪文化会館	地域	0.4
	01-021	水窪支所	地域	0.4
	13-076	大原団地	地域	0.4
	04-051	水窪観光展示休憩所	小規模等	0.4
	02-005	水窪単身寮教職員住宅	地域	0.5
	13-074	つつじヶ丘団地	地域	0.6

基本情報	リストNo	14-133	施設コード	01333	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	水窪第2分団第2部小畑詰所ほか2施設			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
	2022		—	—	—				
事業④	—	2024	0	0	0				
		2023	0	0	0				
		2022	—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	664	474	3,306	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								



リストNo		14-134		施設コード		01336			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		水窪第2分団第5部竜戸詰所							
所在(町名・番地)		天竜区水窪町奥領家7316-9							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地 情報	土地面積		59.32	m ²	建物 情報	総延床面積		74.80	m ²
	うち所有面積		0.00	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		59.32	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)					耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域			都市計画区域外			耐震工事(主要建物)		—	
立地 計画 適正	誘導施設					建築年月日(主要建物)		1999/12/13	
	都市機能誘導区域		—			経過年数(主要建物)		25	
	居住誘導区域		—						
防災 情報	土砂災害警戒区域※		○			U D 化 情 報	身障者用駐車場		—
							車イスでの施設利用		—
	浸水エリアの場合の浸水深						エレベーター		—
	洪水ハザードマップ※		3m～5m			多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所					脱炭素	太陽光発電		
避難所					ZEBの種類				
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	39	92	96
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	39	92	96
行政コスト(BーA)		39	92	96
収支前年比		42.39	95.83	133.33
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		550	550	550
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物		その他
	0	4,580		0
区分		建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財 源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源		—	—	—

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

(千円)										
改修費										
1										
0.8										
0.6										
0.4										
0.2										
0										
	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-027	天竜消防署水窪出張所	地域	0.8
	14-133	水窪第2分団第2部小畑詰所ほか2施設	コミュニティ	0.8
	14-135	水窪第2分団第6部長尾詰所	コミュニティ	1.6
	14-130	水窪第1分団第3部大里詰所ほか3施設	コミュニティ	1.6
	14-129	水窪第1分団第1部本町詰所	コミュニティ	1.7
	14-131	水窪第1分団第4部上村蔵置所	コミュニティ	1.8
そ の 他 の 分 類	04-029	水窪民俗資料館	地域	0.2
	04-041	旧久保家住宅	文化財	0.2
	13-074	つつじヶ丘団地	地域	0.8
	02-005	水窪単身寮教職員住宅	地域	0.8
	05-031	水窪小畑プール管理棟	地域	0.8
	05-044	水窪グラウンド管理棟	小規模等	0.9
	13-076	大原団地	地域	0.9
25-025	向島浄水場	—	1.0	

基本情報	リストNo	14-134	施設コード	01336	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	水窪第2分団第5部竜戸詰所			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	521	1,230	1,283	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

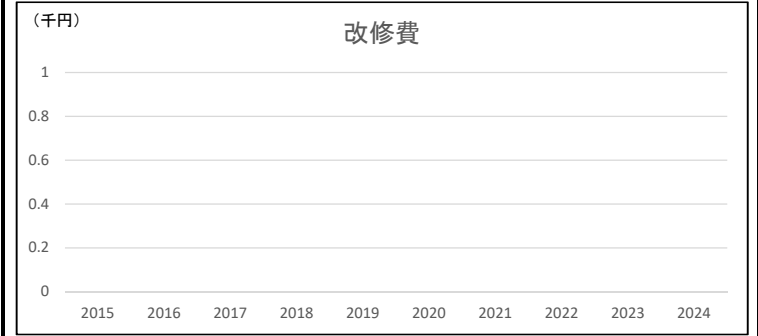


リストNo		14-135		施設コード		01337			
利用用途別分類(施設分類)		消防施設							
施設名		水窪第2分団第6部長尾詰所							
所在(町名・番地)		天竜区水窪町奥領家3903-6							
利用者の圏域別分類等		コミュニティ			中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		消防施設			
主管課		消防局消防総務課							
所管課		消防局天竜消防署							
設置根拠(法)									
条例									
設置目的		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
主な利用者		消防団員							
運営形態		直営							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
土地情報	土地面積		142.58	m ²	建物情報	総延床面積		89.55	m ²
	うち所有面積		142.58	m ²		構造(主要建物)		鉄骨造	
	うち借地面積		0.00	m ²		地上階数(主要建物)		2	
	代表地目(現況地目)		宅地			耐震性能(1a値)(主要建物)		新	
用途地域		都市計画区域外		建物情報	耐震工事(主要建物)		—		
立地計画	誘導施設				建築年月日(主要建物)		1992/4/1		
	都市機能誘導区域		—		経過年数(主要建物)		33		
	居住誘導区域		—						
防災情報	土砂災害警戒区域※		○		UD 化 情 報	身障者用駐車場		—	
	浸水エリアの場合の浸水深					車イスでの施設利用		—	
						エレベーター		—	
	洪水ハザードマップ※					多機能トイレ		—	
	南海トラフ巨大地震津波※								
	緊急避難場所					太陽光発電			
避難所				ZEBの種類					
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。								



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	448
	物件費(光熱水費)	38	92	42
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		38	92	490
行政コスト(B-A)		38	92	490
収支前年比		41.30	18.78	102.51
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		166	166	166
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,272	222	0	
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	14-027	天竜消防署水窪出張所	地域	1.4
	14-134	水窪第2分団第5部竜戸詰所	コミュニティ	1.6
	14-133	水窪第2分団第2部小畑詰所ほか2施設	コミュニティ	1.7
その他の分類	25-039	長尾配水場	—	0.3
	25-042	尾呂第2配水場	—	1.0
	13-074	つつじヶ丘団地	地域	1.1
	02-005	水窪単身寮教職員住宅	地域	1.2
	13-076	大原団地	地域	1.3
	05-031	水窪小畑プール管理棟	地域	1.5
	05-044	水窪グラウンド管理棟	小規模等	1.7
	04-041	旧久保家住宅	文化財	1.8

基本情報	リストNo	14-135	施設コード	01337	主管課	消防局消防総務課			
	施設名	水窪第2分団第6部長尾詰所			所管課	消防局天竜消防署			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	消防職団員の適正な確保・育成や消防施設の充実強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		消防組織法の市町村の消防に関する責任及び消防機関の設置についての規定に基づき、消防団施設を設置し、火災等の災害から市民の生命、身体及び財産を保護し、被害の軽減を図る。							
		主な業務内容	消防業務						
		主な利用者	消防団員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	東日本大震災、熊本地震等の災害により、市民の防災意識は高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大規模災害時のみならず、風水害の発生も危惧される状況のため、高い需要が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2024	0	0	0		
				2023	0	0	0		
				2022	—	—	—		
		事業②	—	2024	0	0	0		
2023				0	0	0			
2022				—	—	—			
事業③		—	2024	0	0	0			
			2023	0	0	0			
			2022	—	—	—			
事業④		—	2024	0	0	0			
	2023		0	0	0				
	2022		—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	424	1,027	5,472	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

